アンケート調査報告書

目 次

Ⅰ.アンケートの概要..... 1
1. 調査の目的..... 1
2. 調査方法..... 1
3. 集計・分析にあたって..... 2
Ⅱ.アンケート結果..... 3
1. 就学前児童保護者アンケート..... 3
（1）属性..... 3
（2）子どもの育ちをめぐる環境..... 7
（3）保護者の就労状況..... 9
（4）平日の定期的な教育・保育事業..... 19
（5）土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望..... 29
（6）様々な子育て支援事業..... 32
（7）放課後児童クラブ..... 42
（8）子育てについて..... 46
2. 小学生児童保護者アンケート..... 55
（1）属性..... 55
（2）子どもの育ちをめぐる環境..... 60
（3）保護者の就労状況..... 62
（4）子どもの日常生活..... 68
（5）子育てについて..... 73
3. 子どもアンケート..... 84
（1）属性..... 84
（2）生活の状況..... 85
（3）家族のお世話..... 94
（4）夢や悩み..... 97
4. 若者アンケート..... 102
（1）属性..... 102
（2）あなたの日頃の意識と生活について..... 106
（3）子どもについて..... 112
（4）結婚についての考え方・イメージ..... 118

Ⅰ．アンケートの概要

１．　調査の目的

（仮称）尾張旭市こども計画を策定するにあたって、こどもや若者、子育て当事者の生活状況や考えを把握するために、アンケート調査を実施しました。

２．　調査方法

4種類のアンケート調査を実施しました。各アンケートの対象、方法、調査時期、回答者数、主な設問は次の通りです。

調査名	就学前児童 保護者	小学生児童 保護者	子ども	若者
対象	市内在住の就学前児童の保護者 1,500人（無作為抽出）	市内在住の小学校3年生・6年生の保護者	市内の公立小学校に通学する小学校5年生・6年生、中学校2年生	18～29歳の市民 1,000人（無作為抽出）
方法	郵送配布 郵送もしくは Web 回答	保護者連絡システムを利用して依頼。はがきによる督促を実施 Web 回答	保護者連絡システムを利用して保護者を通して依頼 Web 回答	郵送配布 郵送もしくは Web 回答
調査時期	令和5年 12月	令和5年 12月～ 令和6年1月	令和5年 12月～ 令和6年1月	令和5年 12月
有効回答数・回答率	875 人（58.3%） ・郵送 462 人 ・Web　413 人	796 人（57.0%）	206 人（8.8%）	232 人（23.2%） ・郵送 92 人 ・Web　140 人
主な設問	・属性 ・子どもの育ちをめぐる環境 ・保護者の就労 ・教育・保育事業 ・子育て支援事業 ・子育て	・属性 ・子どもの育ちをめぐる環境 ・保護者の就労 ・子どもの日常生活 ・子育て	・属性 ・生活の状況 ・家族のお世話 ・夢や悩み	・属性 ・あなたの日頃の意識と生活 ・子ども ・結婚についての考え方・イメージ

３．　集計・分析にあたって

〇比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しました。そのためパーセントの合計が 100%にならないことがあります。

〇基数となるべき実数は、nとして掲載しました。本文中の比率はすべてnを 100%として算出しています。

〇本報告書の表、グラフ等の見出しおよび文書中での回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合があります。

〇前回とは、平成 30 年度に実施したアンケート調査の結果です。

〇クロス集計では、属性などが無回答について非掲載としているため、クロス集計の回答者数の合計が全体の回答者数を下回る場合があります。

Ⅱ．アンケート結果

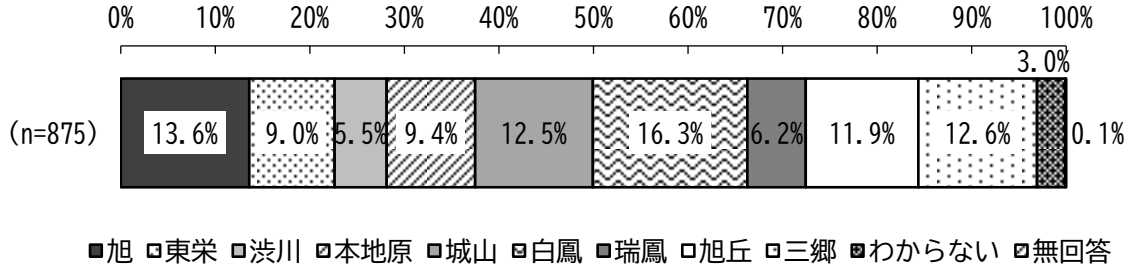
1． 就学前児童保護者アンケート

（1） 属性

① 小学校区

問1 お住まいの小学校区（○は1つ）

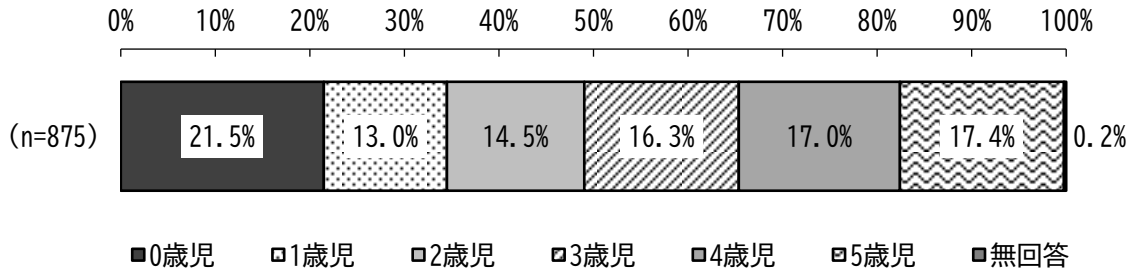
「白鳳（16.3%）」、「旭（13.6%）」、「三郷（12.6%）」をはじめ、各小学校区からの回答がみられます。



② 年齢

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。（□内に数字を記入）

「0歳児（21.5%）」から「5歳児（17.4%）」まで回答を得ています。



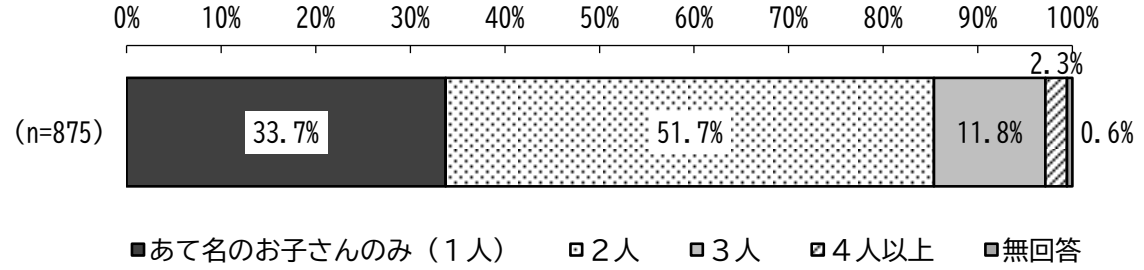
③ 子どものきょうだい

問3　あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。(○は1つ) また、1番年齢が下のお子さんは何歳ですか。(□内に数字を記入)

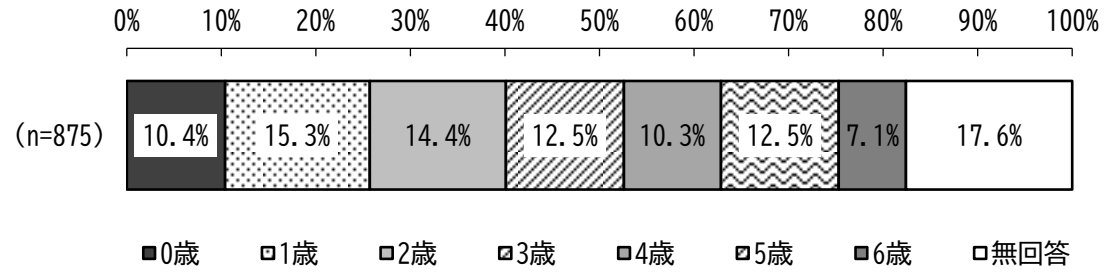
「２人」の割合が最も高く 51.7%となっています。次いで、「あて名のお子さんのみ（1人）(33.7%)」、「3人(11.8%)」となっています。

末子の年齢について、「1 歳」の割合が最も高く 15.3%となっています。次いで、「2 歳(14.4%)」、「3 歳(12.5%)」、「5 歳(12.5%)」となっています。

【きょうだいの人数】



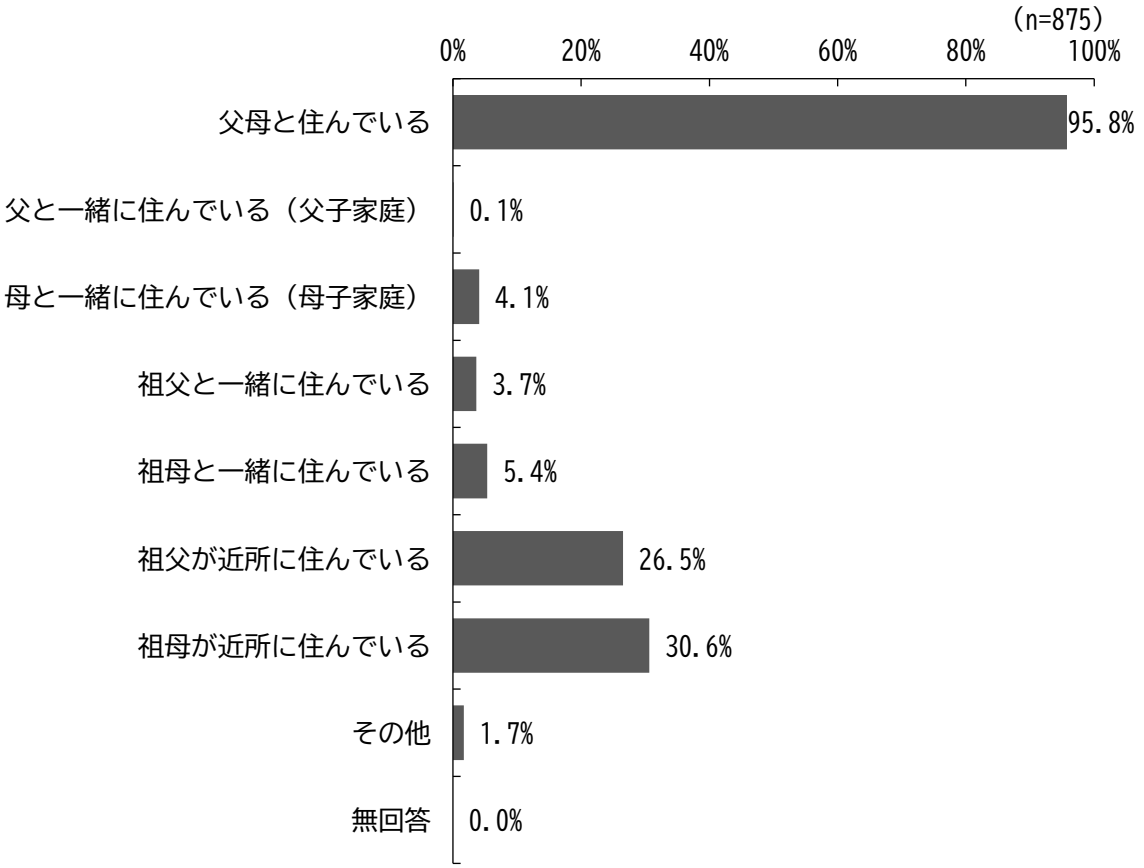
【末子の年齢】



④ 同居・近居の状況

問4　あて名のお子さんが一緒に住んでいる方はどなたですか。また、近所（30 分以内程度に行き来できる範囲）に祖父母が住んでいますか。（あてはまるものすべてに○）
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

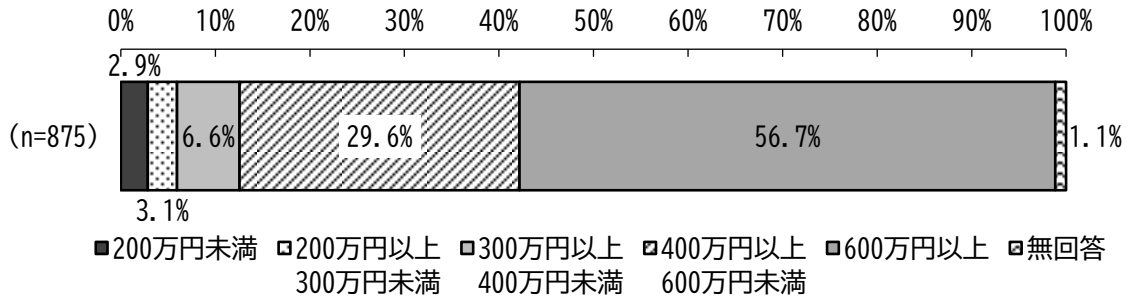
「父母と住んでいる」の割合が最も高く 95.8%となっています。次いで、「祖母が近所に住んでいる（30.6%）」、「祖父が近所に住んでいる（26.5%）」となっています。



⑤ 世帯の1年間の収入

問5　世帯の1年間の収入は、合計でいくらですか。(○は1つ) 令和 4 年 1～12 月で、税込の金額(手取りではありません)です。 共働きや同居している祖父母の就労による収入、家賃等の不動産収入、各種手当などを含みます。

「600 万円以上」の割合が最も高く 56.7%となっています。次いで、「400 万円以上 600 万円未満(29.6%)」、「300 万円以上 400 万円未満(6.6%)」となっています。

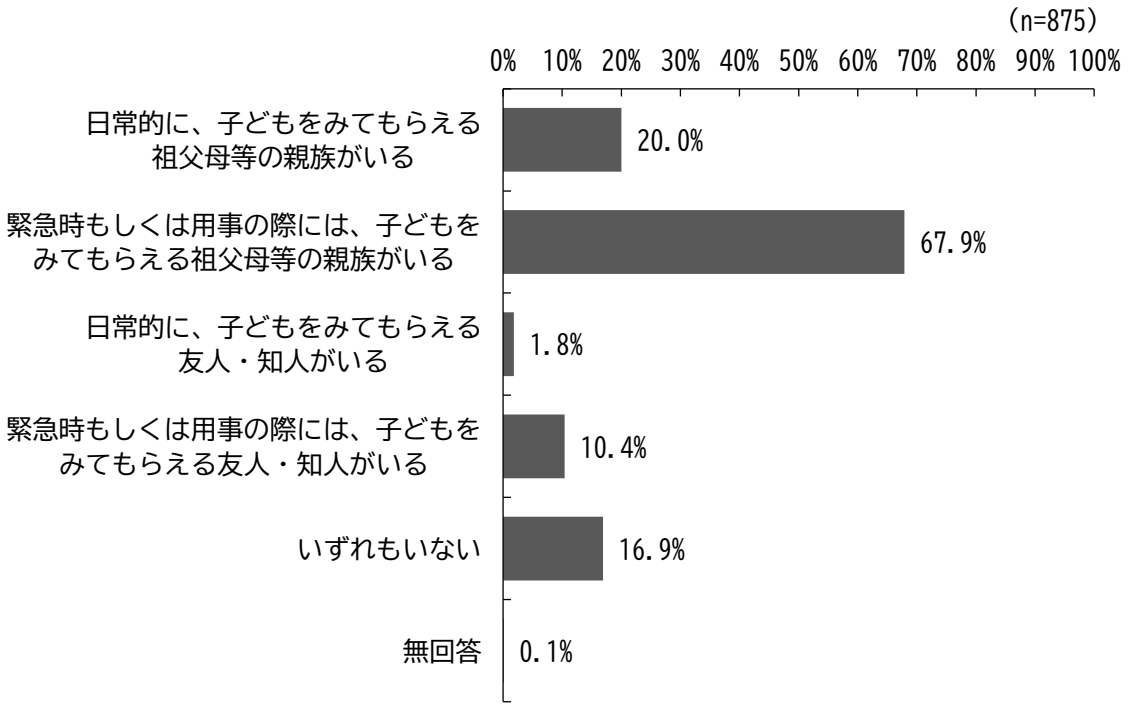


（2） 子どもの育ちをめぐる環境

① 日頃、みてもらえる親族・知人

問6　日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

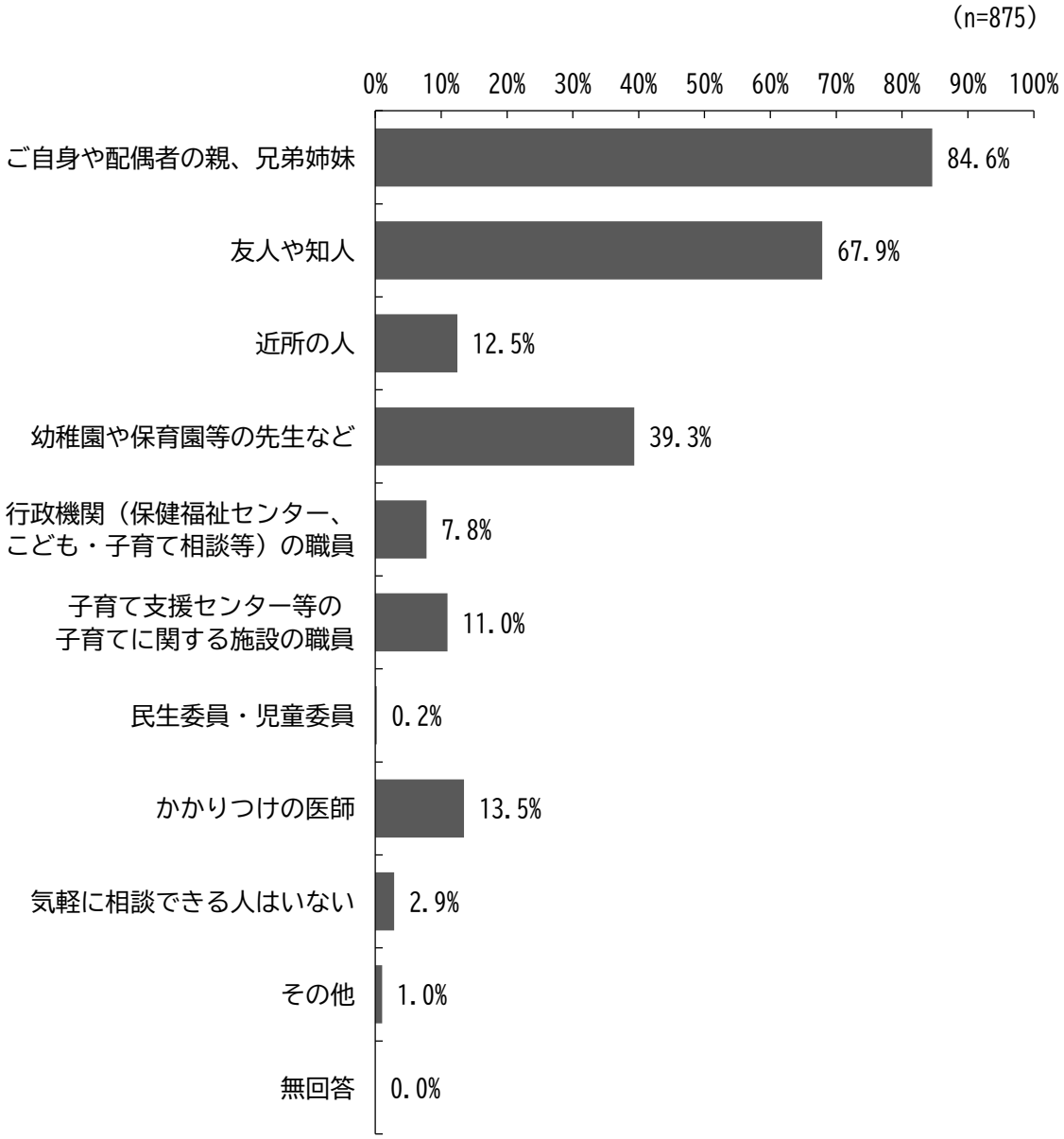
「緊急時もしくは用事の際には、子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」の割合が最も高く 67.9%となっています。次いで、「日常的に、子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる（20.0%）」、「いずれもいない（16.9%）」となっています。



② 子育ての相談先

問7　あて名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる方はいますか。(あてはまるものすべてに○)

「ご自身や配偶者の親、兄弟姉妹」の割合が最も高く 84.6%となっています。次いで、「友人や知人(67.9%)」、「幼稚園や保育園等の先生など(39.3%)」となっています。なお、「気軽に相談できる人はいない」の割合が 2.9%となっています。



（3） 保護者の就労状況

① 保護者の現在の就労状況

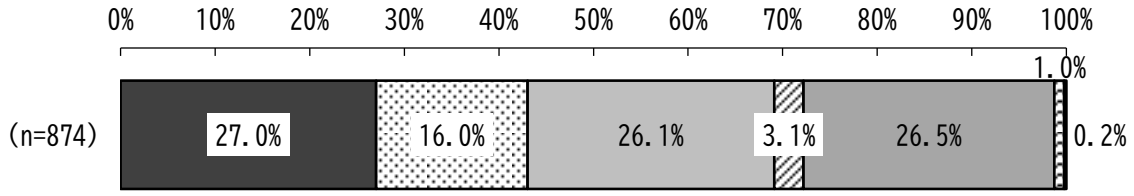
問8　あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
（1）母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】（○は1つ）
（2）父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】（○は1つ）

対象：ひとり親家庭以外

母親は、「フルタイムで就労している（27.0%）」、「パート・アルバイト等で就労している（26.1%）」、「以前は就労していたが、現在は就労していない（26.5%）」に分かれています。

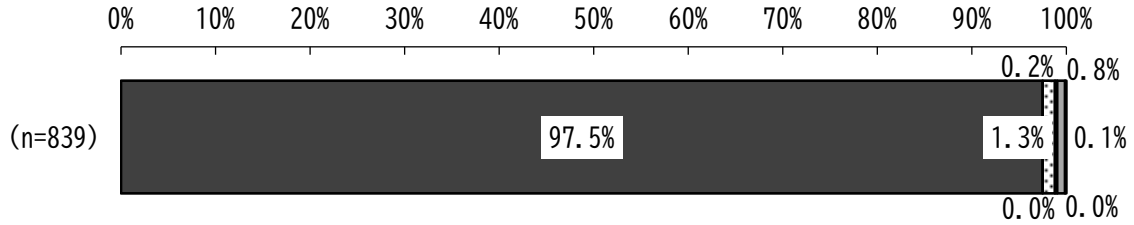
父親は、「フルタイムで就労している」の割合が 97.5%です。

・母親



■フルタイムで就労している（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
□フルタイムだが、現在産休・育休・介護休業中である（勤め先は辞めていない）
□パート・アルバイト等で就労している（フルタイムより労働時間が短い）
□パート・アルバイトだが、現在産休・育休・介護休業中である（勤め先は辞めていない）
■以前は就労していたが、現在は就労していない
□これまで就労したことがない
■無回答

・父親



■フルタイムで就労している（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
□フルタイムだが、現在産休・育休・介護休業中である（勤め先は辞めていない）
□パート・アルバイト等で就労している（フルタイムより労働時間が短い）
□パート・アルバイトだが、現在産休・育休・介護休業中である （勤め先は辞めていない）
■以前は就労していたが、現在は就労していない
□これまで就労したことがない
■無回答

② 就労の日時や特徴

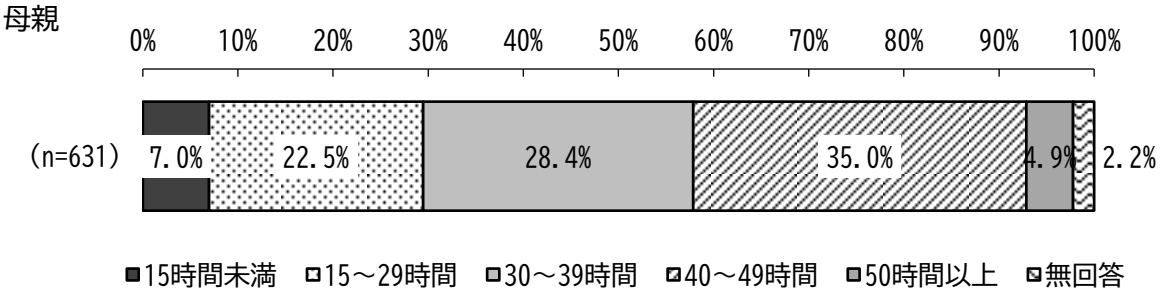
問8(1)(2)で「1」「2」「3」「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
(3)就労の日時等についてお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

対象:就労している母親・父親

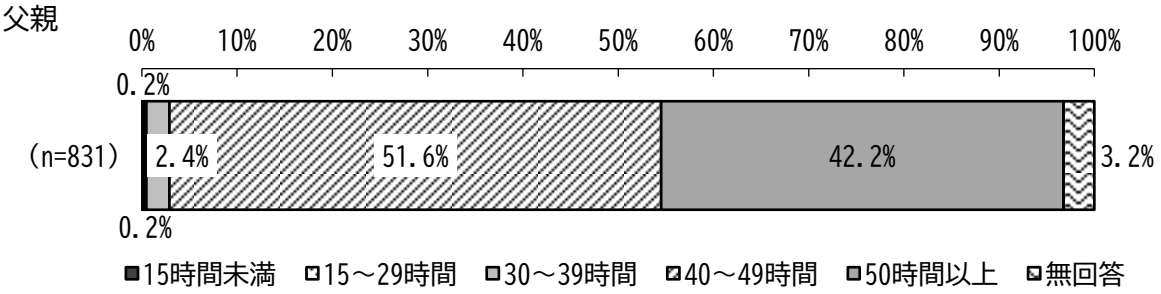
1週当たりの総労働時間について、「40～49 時間」の割合が母親(35.0%)、父親(51.6%)ともに最も高くなっています。次いで、母親は「30～39 時間(28.4%)」、父親は「50 時間以上(42.2%)」の割合が高くなっています。

【1週当たりの総労働時間】

・母親

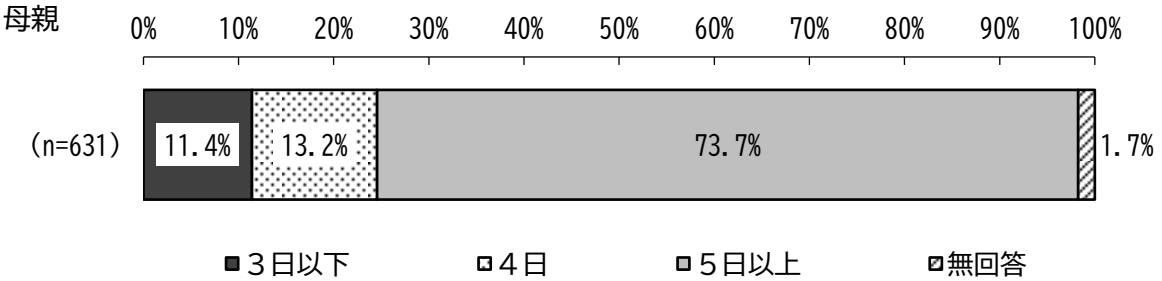


・父親

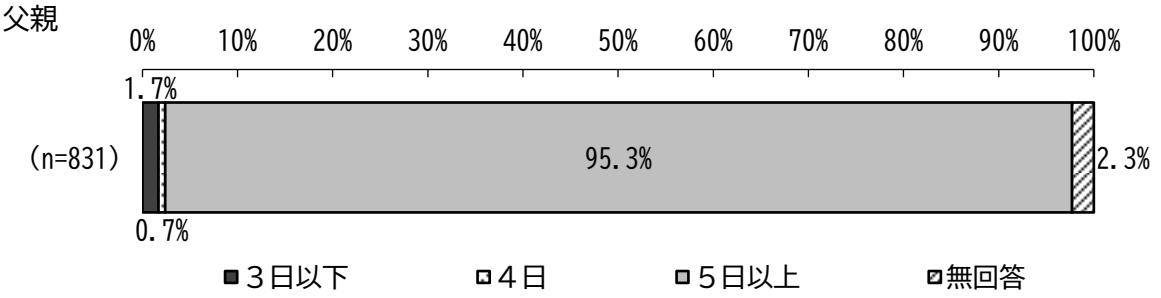


【1 週当たりの就労日数】

・母親

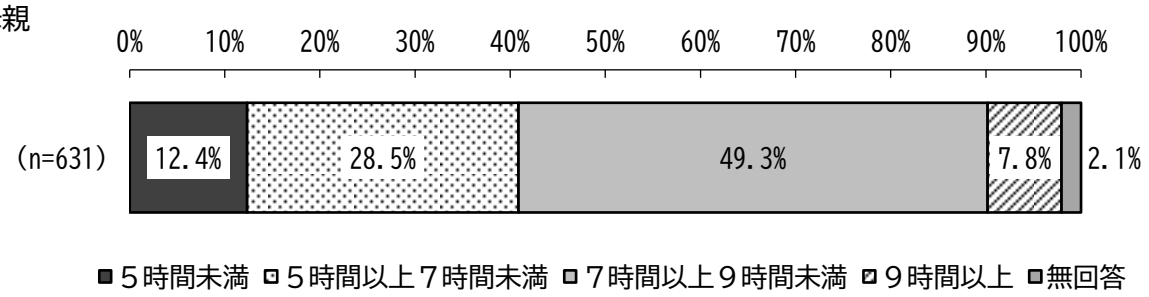


・父親

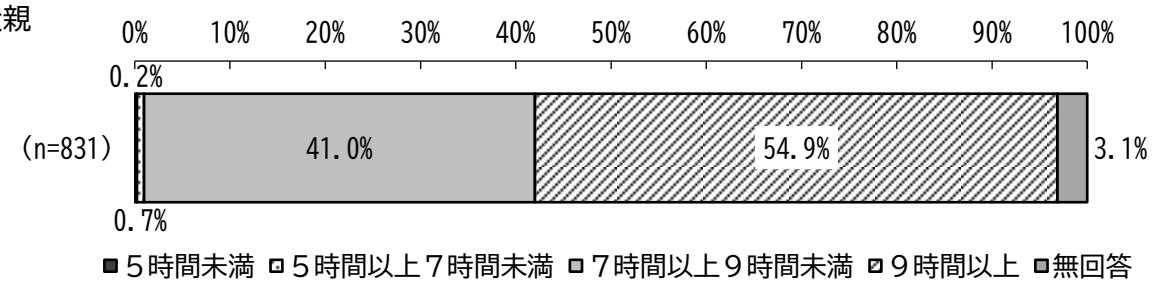


【1 日当たりの就労時間】

・母親



・父親

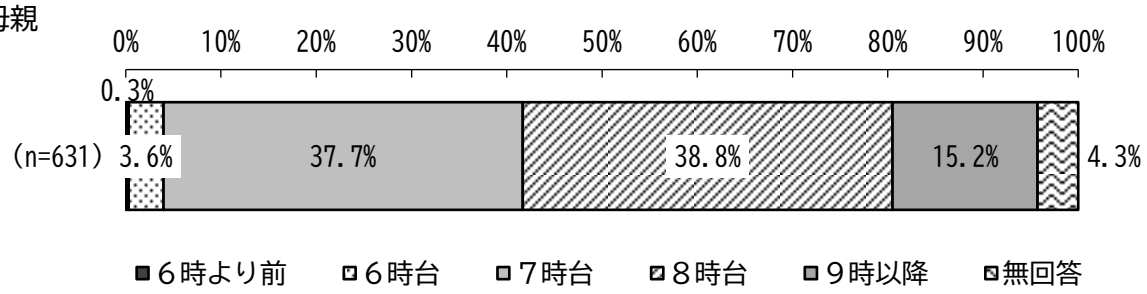


家を出る時刻について、母親は「8時台」の割合が最も高く 38.8%です。次いで、「7時台(37.7%)」、「9時以降(15.2%)」となっています。父親は「7時台」の割合が最も高く 44.6%です。次いで、「6時台(20.8%)」、「8時台(18.9%)」となっています。

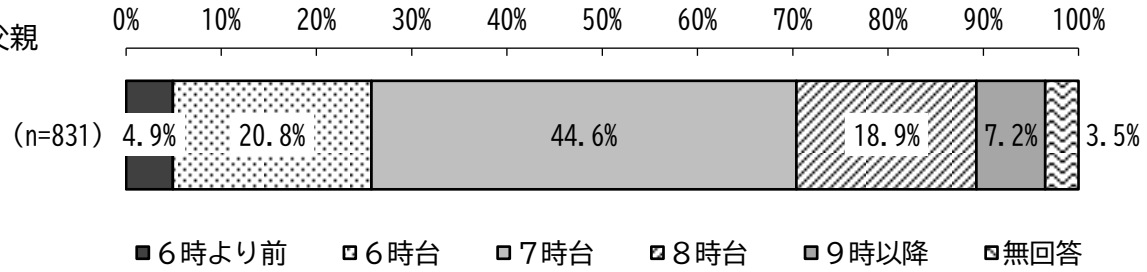
帰宅時刻について、母親は「17 時より前(30.0%)」、「18 時台(29.0%)」、「17 時台(26.0%)」の割合が高くなっています。父親は「20 時以降」の割合が最も高く 43.8%です。次いで、「19 時台(24.9%)」、「18 時台(18.4%)」となっています。

【家を出る時刻】

・母親

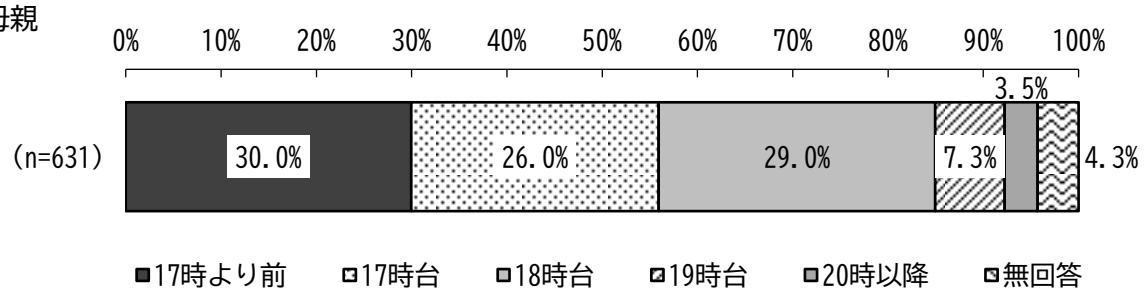


・父親

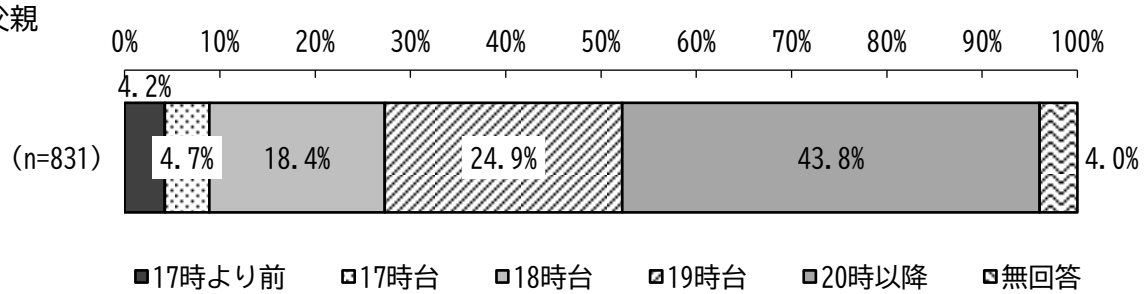


【帰宅時刻】

・母親



・父親



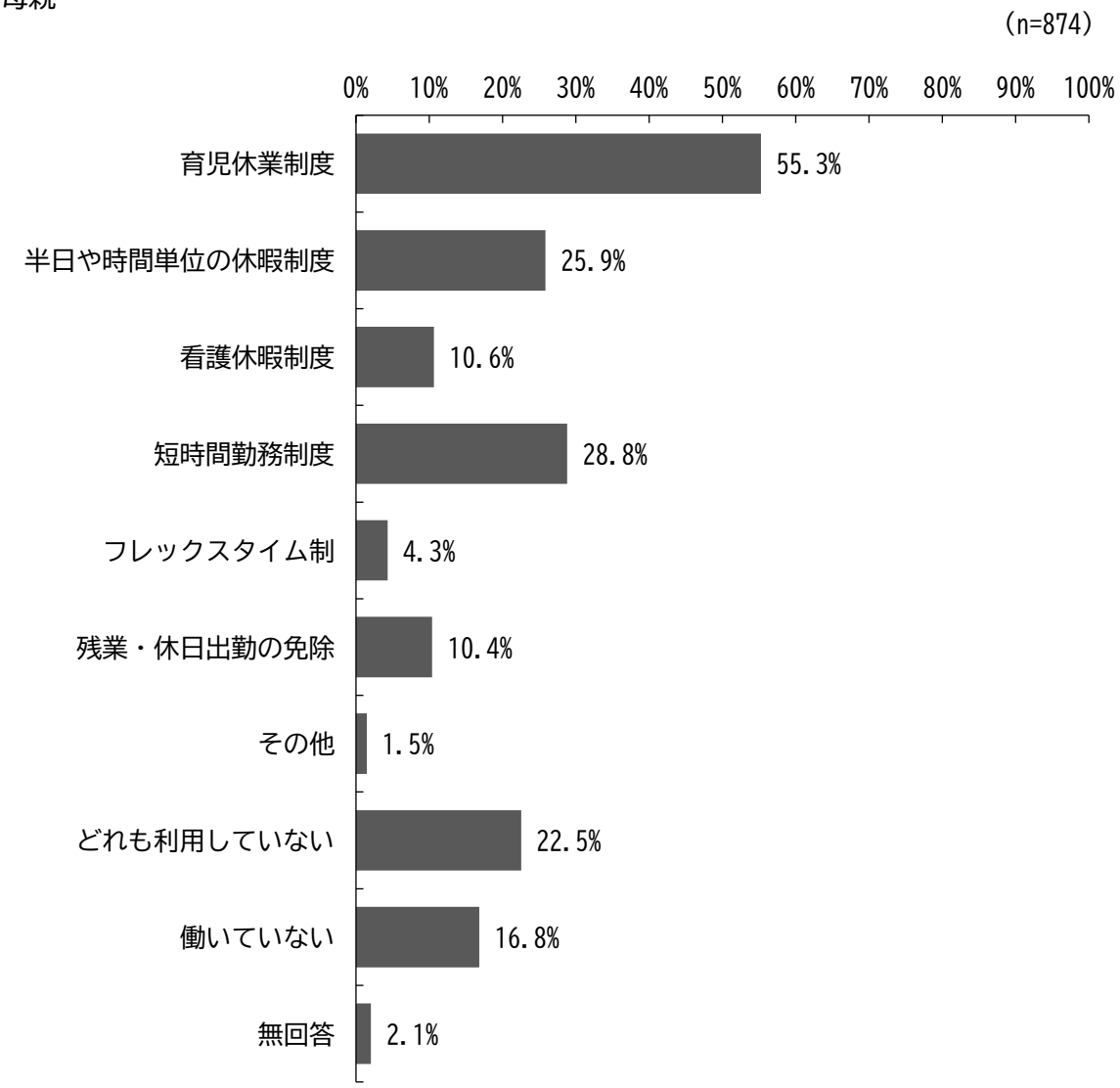
③ 利用したことがある勤め先の制度

問23　これまで、妊娠・出産・育児等を理由に、勤め先などでどのような制度を利用したことがありますか。(母親、父親それぞれ、あてはまるものすべてに○)

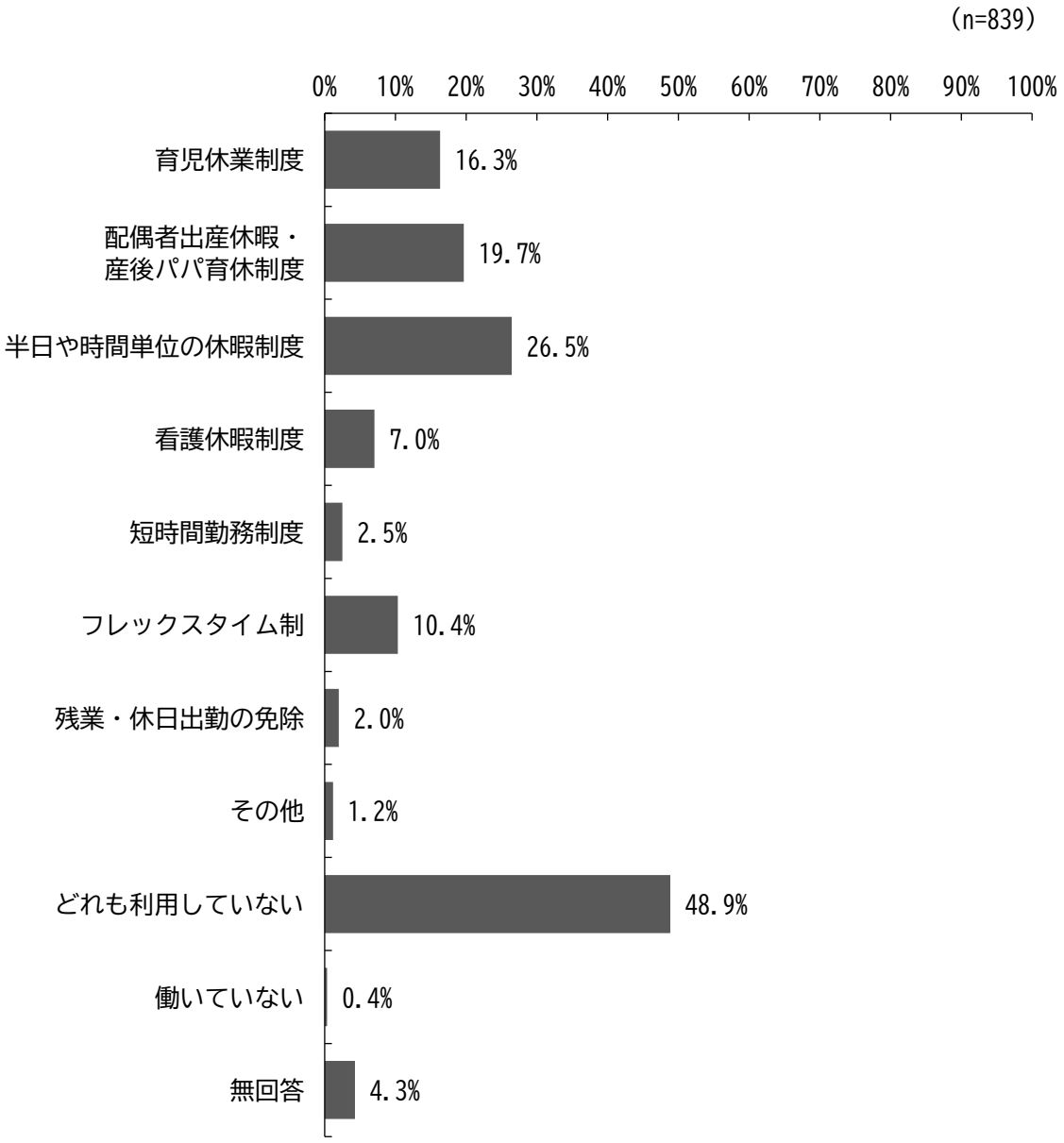
母親は、「育児休業制度」の割合が最も高く 55.3%となっています。次いで、「短時間勤務制度(28.8%)」、「半日や時間単位の休暇制度(25.9%)」となっています。

父親は、「どれも利用していない」の割合が最も高く 48.9%となっています。次いで、「半日や時間単位の休暇制度(26.5%)」、「配偶者出産休暇・産後パパ育休制度(19.7%)」となっています。

・母親



・父親


（n=839）
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
育児休業制度
16.3%
配偶者出産休暇・
産後パパ育休制度
19.7%
半日や時間単位の休暇制度
26.5%
看護休暇制度
7.0%
短時間勤務制度
2.5%
フレックスタイム制
10.4%
残業・休日出勤の免除
2.0%
その他
1.2%
どれも利用していない
48.9%
働いていない
0.4%
無回答
4.3%

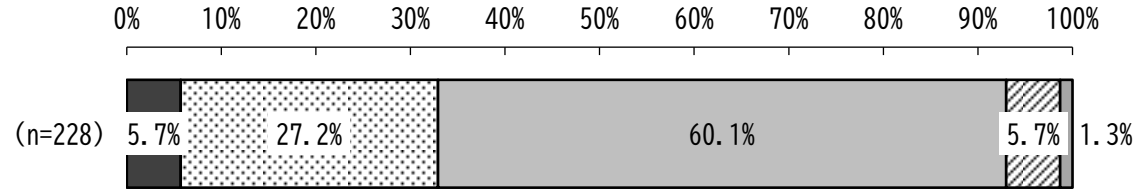
④ フルタイムの転換希望

パート・アルバイト等で就労している(問8(1)(2)で「3. パート・アルバイト等で就労している」)に○をつけた方にうかがいます。 問9 「すぐに」フルタイムに転換したいという希望はありますか。(それぞれ○は1つ)

対象:パート・アルバイト等で就労している母親・父親

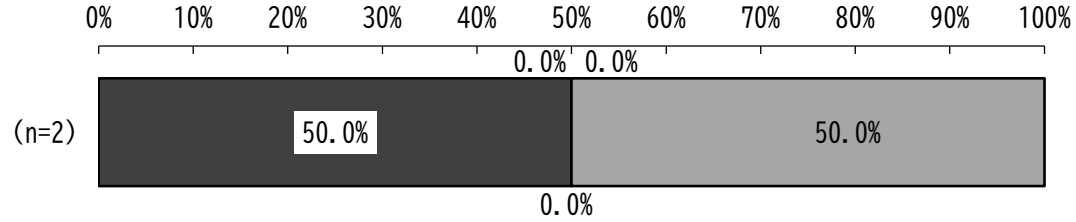
母親について、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が最も高く 60.1%となっています。次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない(27.2%)」となっています。

・母親



■フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
□フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
■パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
□パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい
■無回答

・父親



■フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
□フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
■パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
□パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい
■無回答

⑤ 就労の希望

問8(1)(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。
問10　就労の希望はありますか。(あてはまる番号・記号に○をつけ、該当する□内に数字を記入)

対象:現在就労していない母親・父親

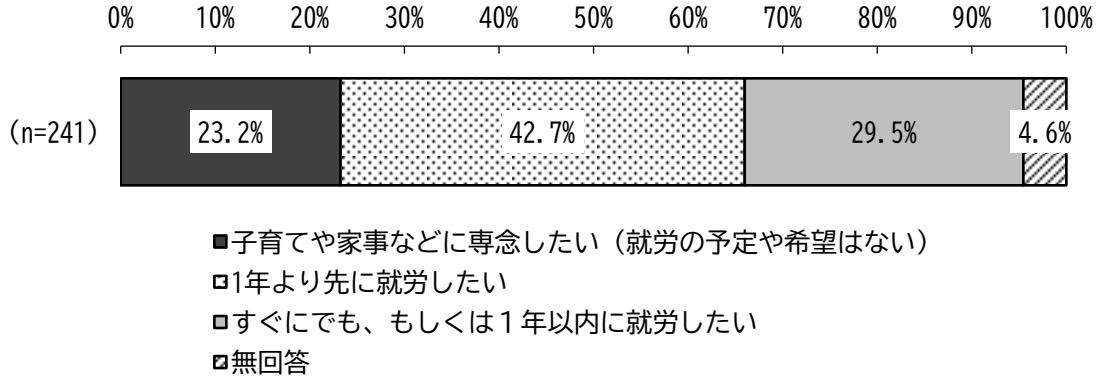
母親は、「1年より先に就労したい」の割合が最も高く42.7%となっています。次いで、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい(29.5%)」、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定や希望はない)(23.2%)」となっています。

父親は、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定や希望はない)」が 42.9%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 28.6%となっています。

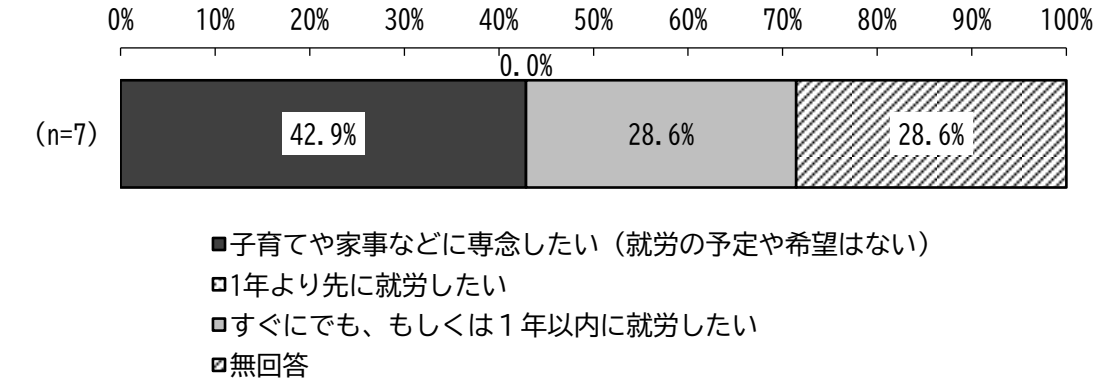
希望する就労形態について、母親は「パートタイム、アルバイト等」の割合が最も高く 84.5%となっています。父親は対象の回答者2名ともに、「フルタイム」と回答しています。

【就労について】

・母親

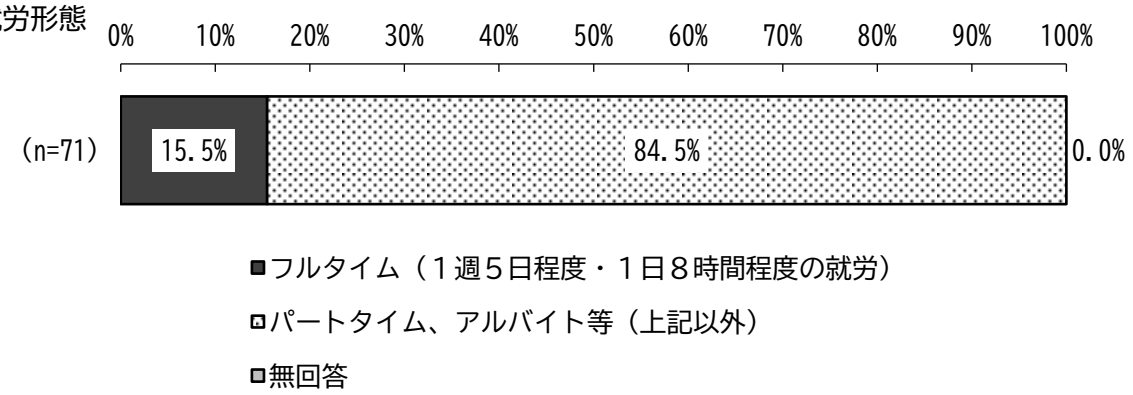


・父親

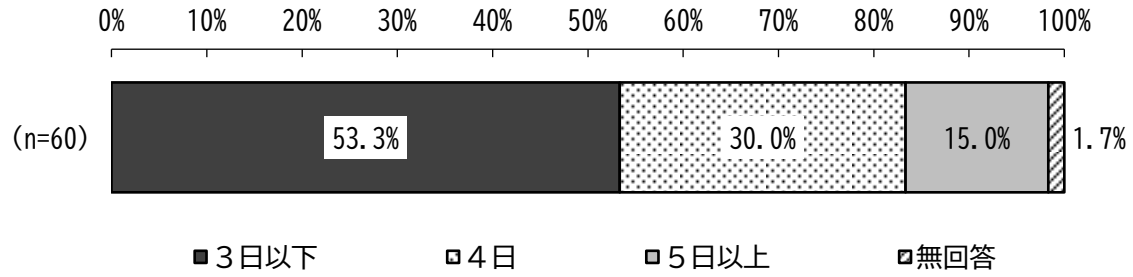


【希望する就労形態】(母親：すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい人)

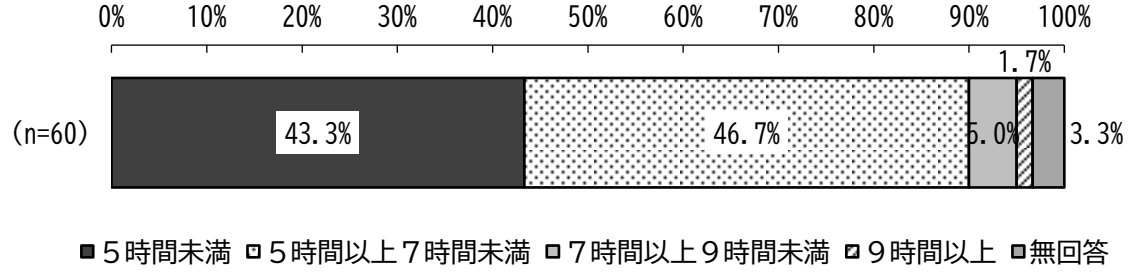
・就労形態



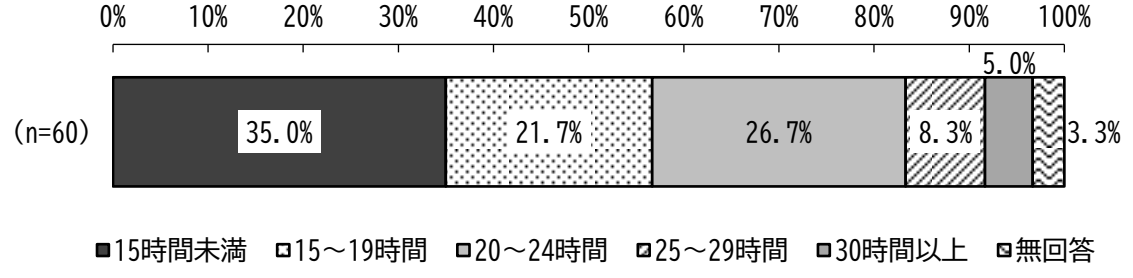
・1週当たりの就労日数(対象：パート希望者)



・1日当たりの就労日数(対象：パート希望者)

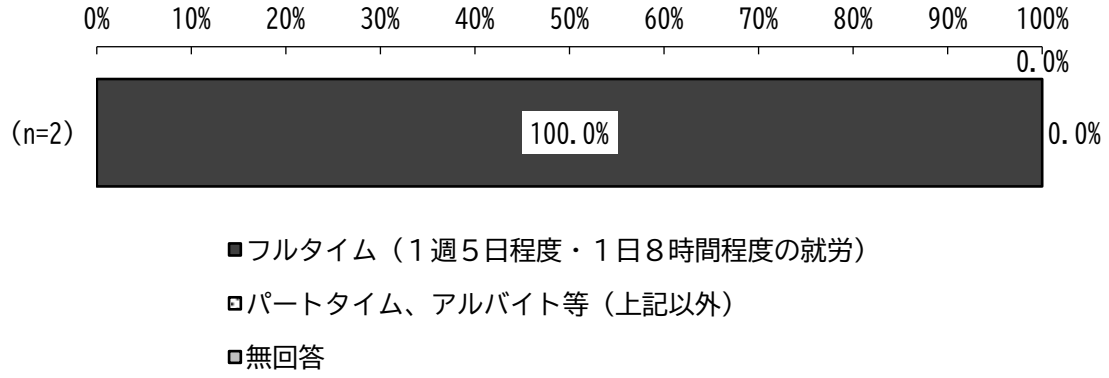


・1週当たりの就労日数(対象：パート希望者)



【希望する就労形態】(父親：すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい人)

・希望する就労形態

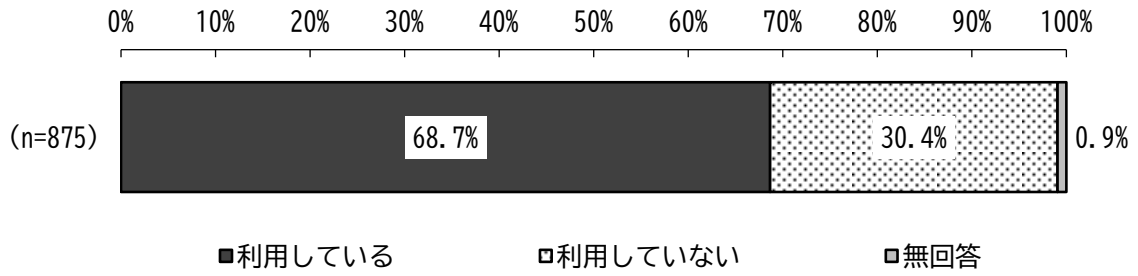


（4） 平日の定期的な教育・保育事業

① 幼稚園や保育園等の利用状況

問11　あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。（○は1つ）
「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、保育園や幼稚園など、問 11-1 に示した事業が含まれます。

「利用している」の割合が 68.7%となっています。

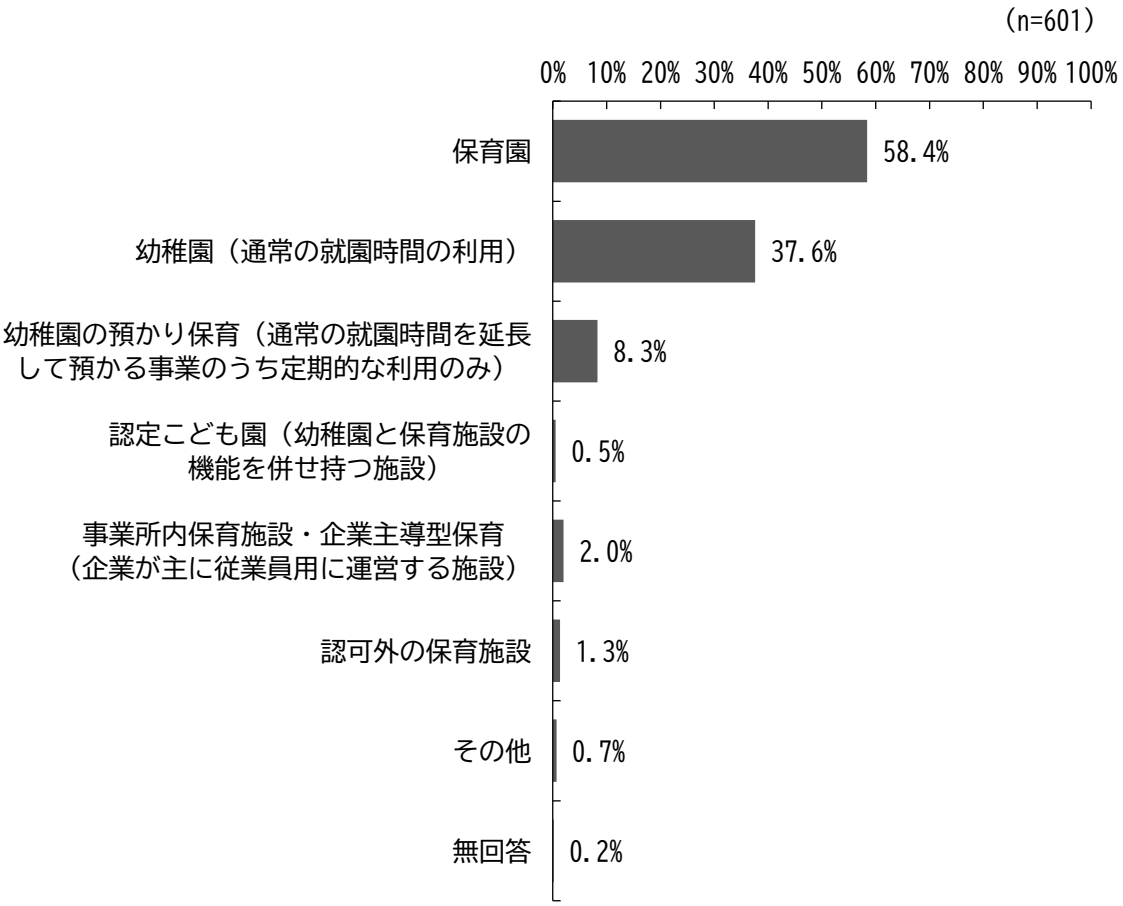


② 定期的に利用している教育・保育の事業

問 11-1～問 11-4 は、問 11 で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。
問11-1　あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

対象：定期的に教育・保育事業を利用している人

「保育園」の割合が最も高く 58.4%となっています。次いで、「幼稚園(通常の就園時間の利用)(37.6%)」、「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)(8.3%)」となっています。



③ 利用時間等の現状と希望

問11-2　平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(□内に数字を記入)

対象：定期的に教育・保育事業を利用している人

平日に利用している教育・保育事業の1週当たりの日数は、「5日」の割合が最も高く 92.7%です。

現在の1日当たりの利用時間は、「9～11 時間未満」の割合が最も高く 33.1%です、次いで、「5～7時間未満(26.8%)」、「7～9時間未満(24.0%)」です。

利用開始時刻は、「9時以降(45.8%)」、「8時台(39.6%)」の割合が高くなっています。利用終了時刻は、「14 時まで(20.8%)」から「18 時台(20.5%)」まで分散しています。

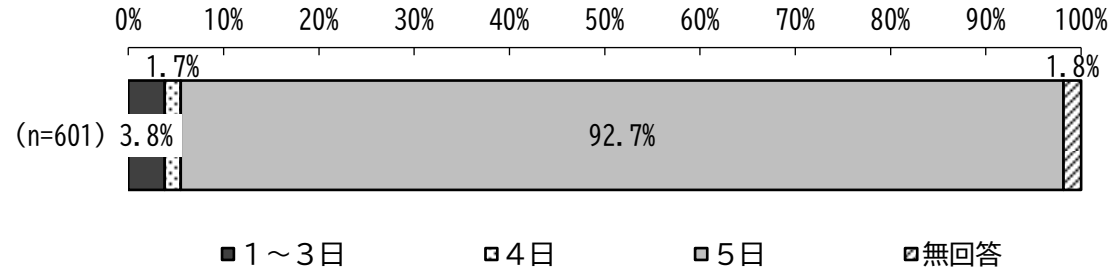
利用意向について、1週当たり「5日」の割合が最も高くなっています。

1日当たりの希望時間は、「9～11 時間未満」の割合が最も高く 31.9%です。次いで、「7～9時間未満(28.1%)」、「5～7時間未満(14.0%)」となっています。

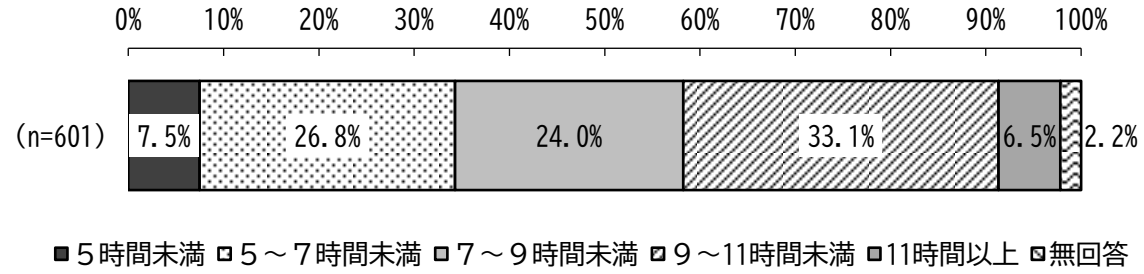
希望開始時刻は、「8時台(37.4%)」、「9時以降(35.1%)」、希望終了時刻は、「16 時台(19.1%)」、「17 時台(21.5%)」、「18 時台(20.8%)」の割合が高くなっています。

【現在】

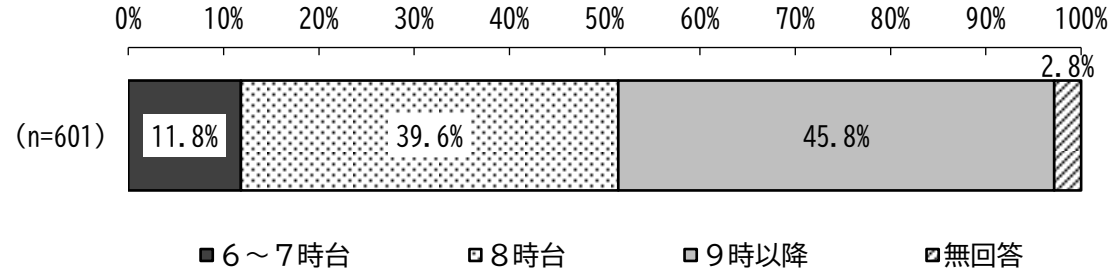
・1週当たり



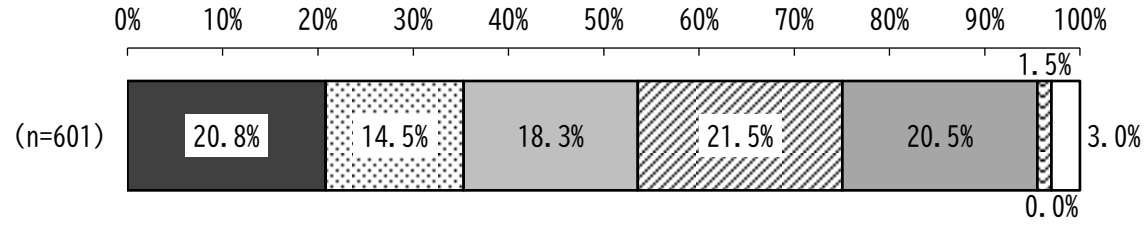
・1日当たり



・開始時刻

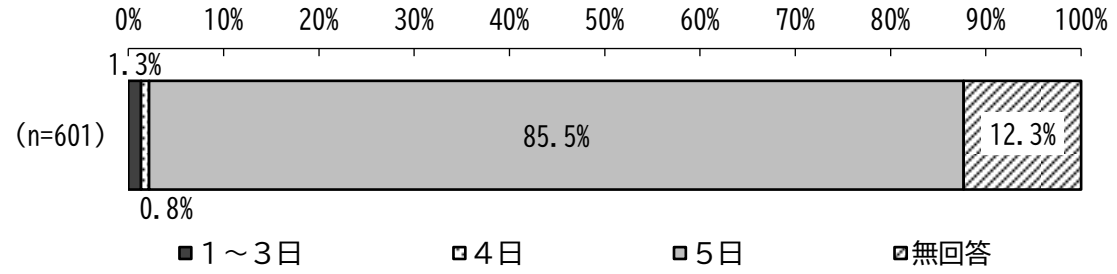


・終了時刻

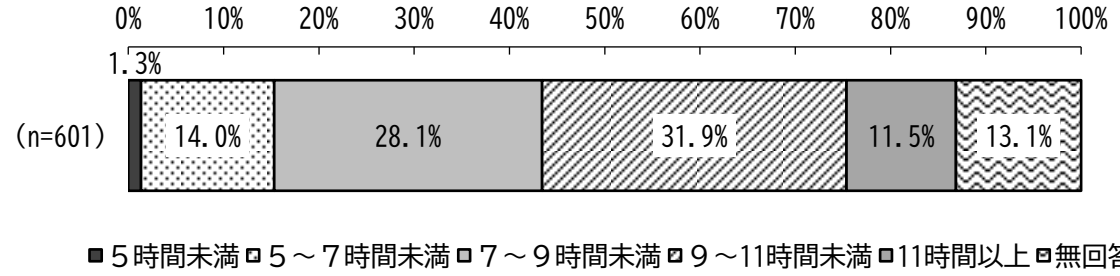


【希望】

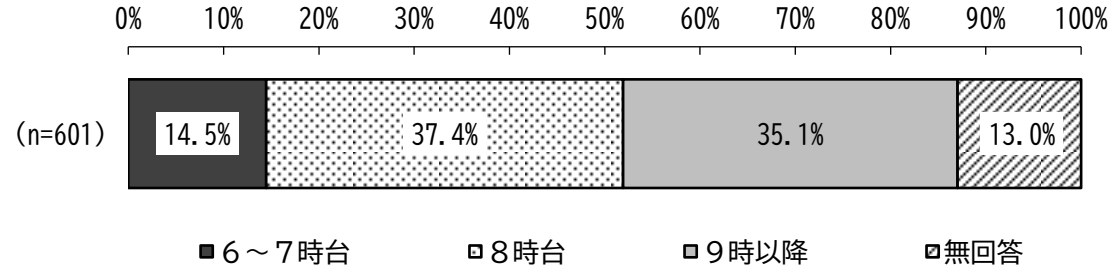
・1週当たり



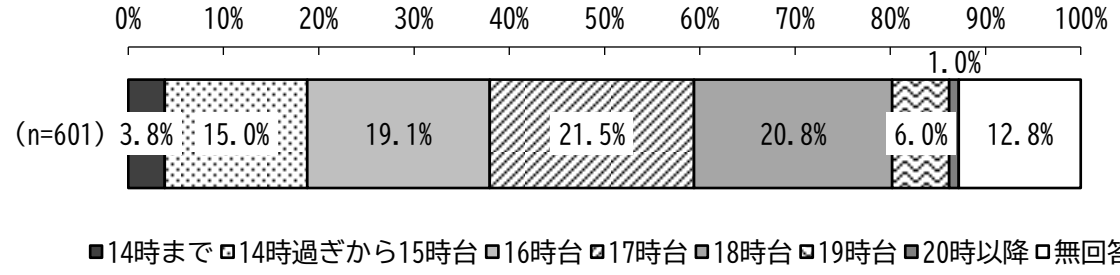
・1日当たり



・開始時刻



・終了時刻

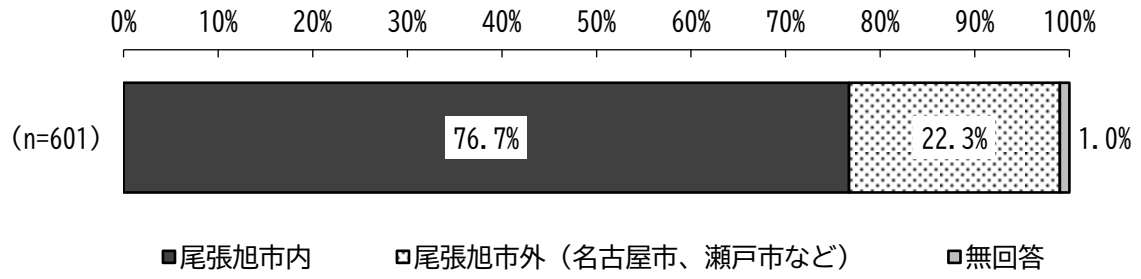


④ 利用している教育・保育事業の所在地

問11-3　現在、利用している教育・保育事業の場所は、どこですか。(○は1つ)

対象：定期的に教育・保育事業を利用している人

「尾張旭市内」の割合が最も高く 76.7%となっています。次いで、「尾張旭市外(名古屋市、瀬戸市など)(22.3%)」となっています。



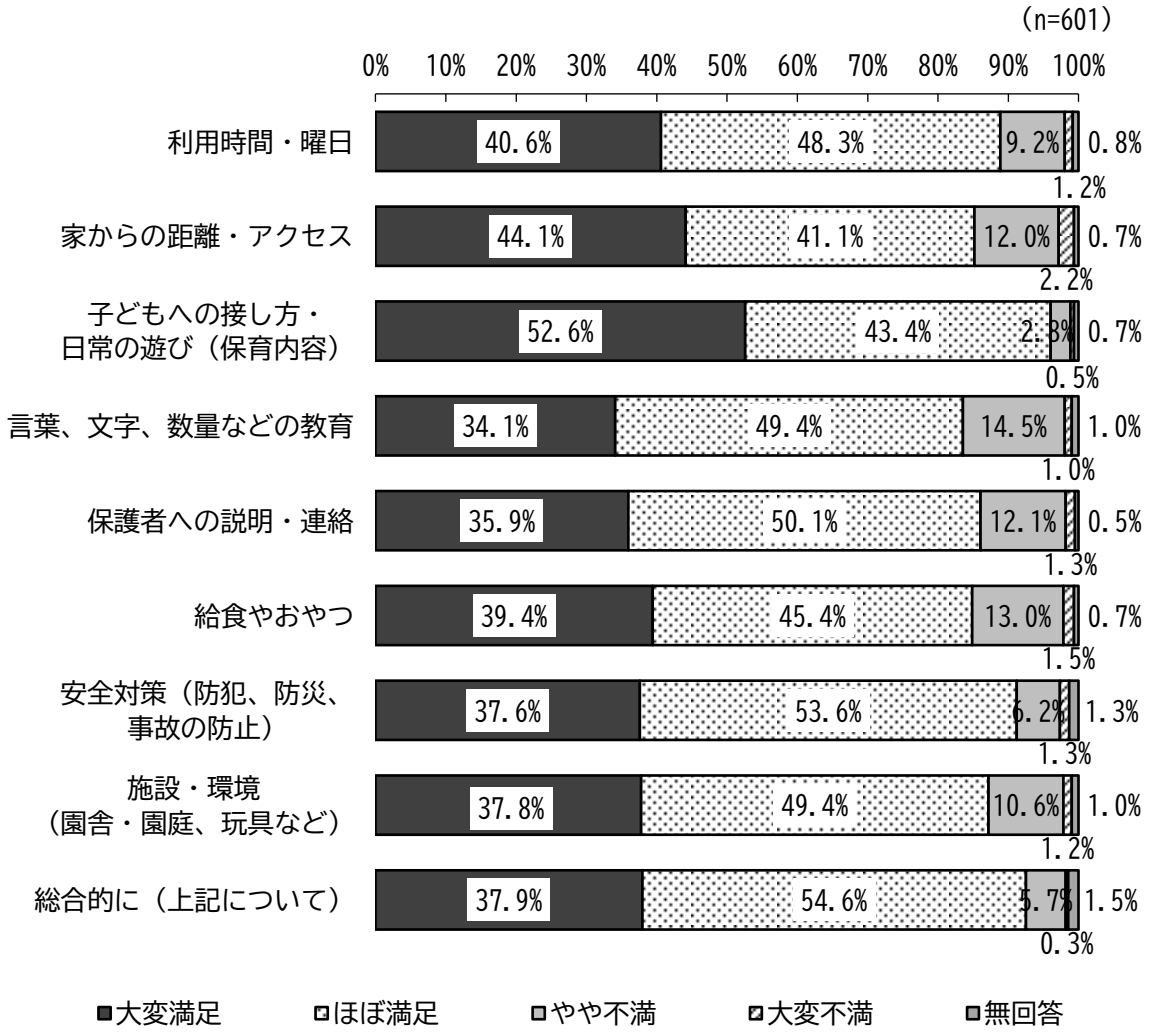
⑤ 現在利用している保育園・幼稚園等について

問11-4 現在利用している保育園・幼稚園等についてどのようにお考えですか。
（①～⑨それぞれ1つに○印）

対象：定期的に教育・保育事業を利用している人

「大変満足」の割合をみると、「子どもへの接し方・日常の遊び（保育内容）」が 52.6%と他の項目と比べて高くなっています。

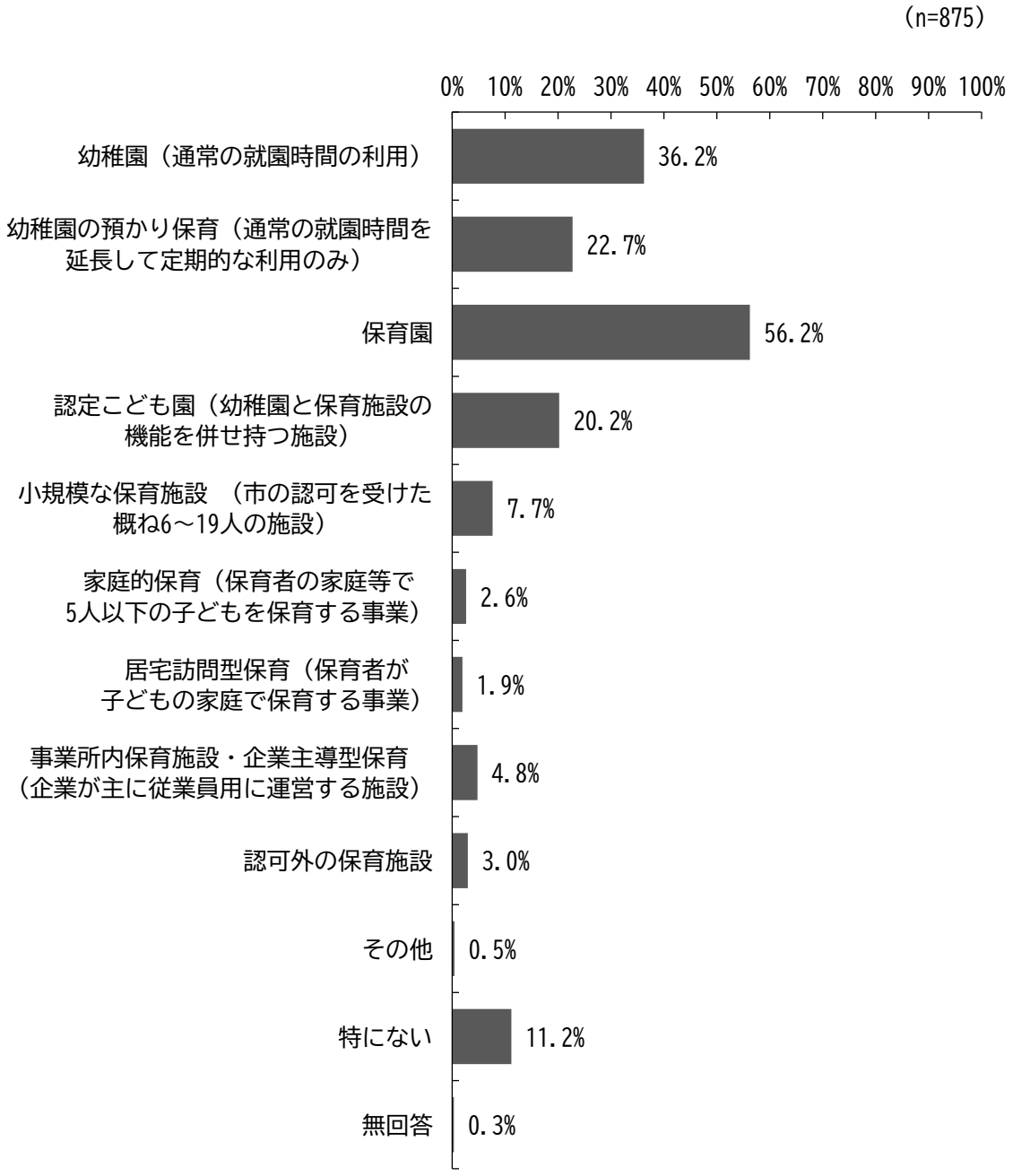
総合的にをみると、「ほぼ満足」の割合が最も高く 54.6%となっています。次いで、「大変満足（37.9%）」、「やや不満（5.7%）」となっています。



⑥ 定期的に利用したい教育・保育の事業

問12　利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、現在の年齢で「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
（あてはまるものすべてに○）

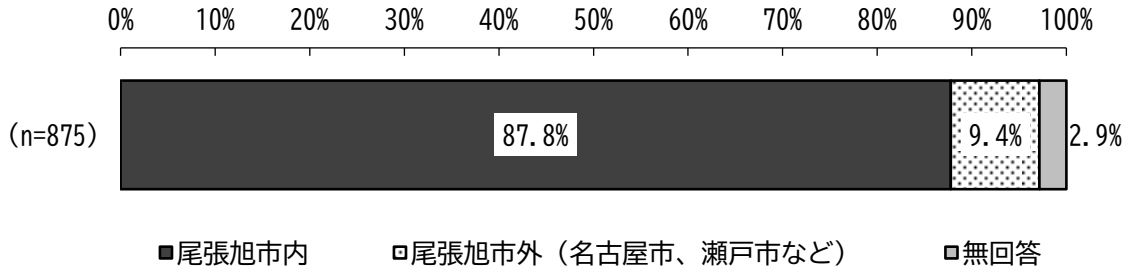
「保育園」の割合が最も高く 56.2%となっています。次いで、「幼稚園（通常の就園時間の利用）（36.2%）」、「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して定期的な利用のみ）（22.7%）」となっています。



⑦ 教育・保育事業を利用したい場所

問12-1 教育・保育事業を利用したい場所は、どこですか。(○は1つ)

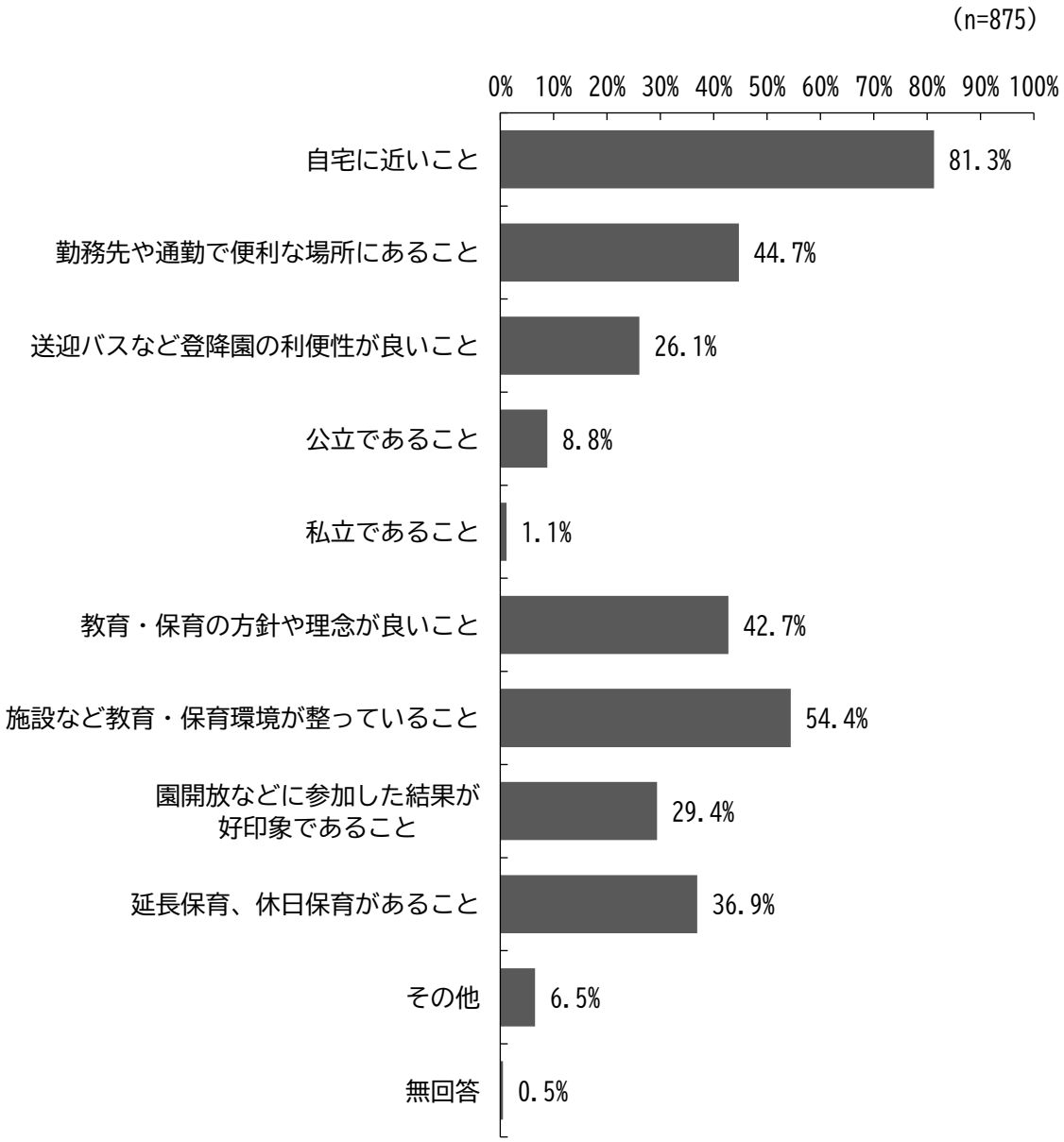
「尾張旭市内」の割合が 87.8%、「尾張旭市外(名古屋市、瀬戸市など)」が 9.4%となっています。



⑧ 幼稚園・保育園・認定こども園等を選ぶ視点

問12-2　あて名のお子さんの入園にあたって、どのような視点で幼稚園・保育園・認定こども園等を選びますか、もしくは、選びましたか。(あてはまるものすべてに○)

「自宅に近いこと」の割合が最も高く 81.3%となっています。次いで、「施設など教育・保育環境が整っていること(54.4%)」、「勤務先や通勤で便利な場所にあること(44.7%)」となっています。



（５） 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

① 土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望

問13　あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（それぞれ1つに○、希望がある場合は、利用したい時間帯を記入）

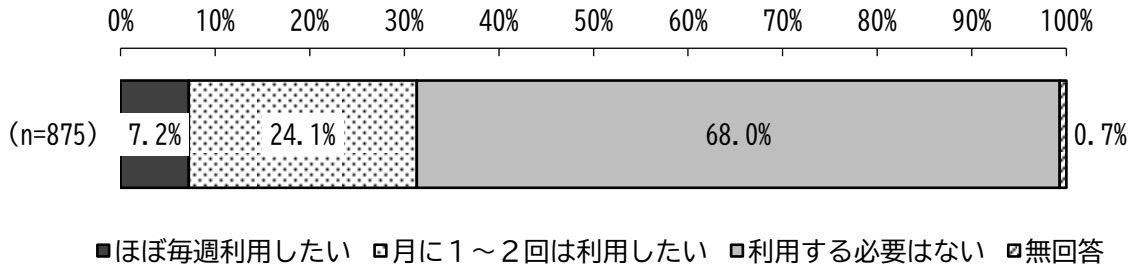
土曜日は、「ほぼ毎週利用したい」が 7.2%、「月に1～2回は利用したい」が 24.1%となっています。日曜・祝日は、「ほぼ毎週利用したい」が 1.7%、「月に1～2回は利用したい」が 13.6%となっています。

希望開始時刻は、土曜日・日曜日ともに「8時台」、「9時以降」の割合が高くなっています。

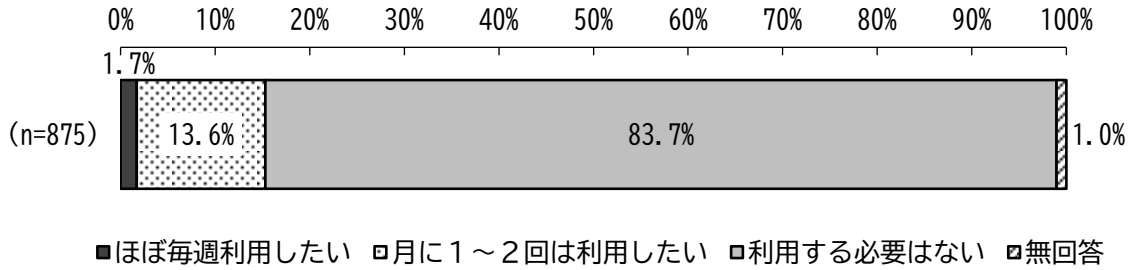
希望終了時刻は、土曜日・日曜日ともに「14 時まで」から「19 時台」まで分散しています。

【利用希望】

・土曜日

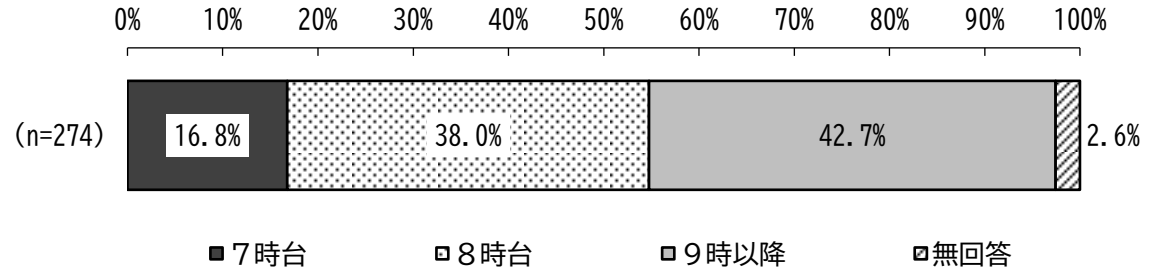


・日曜・祝日

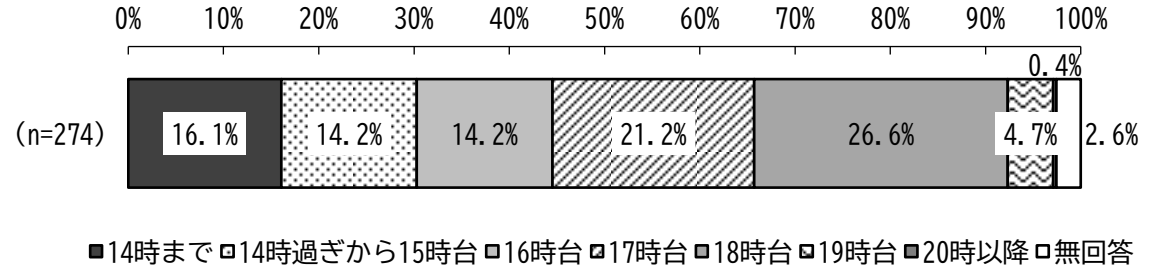


【利用したい時間帯(土曜日)】(対象:利用希望者)

・開始時刻

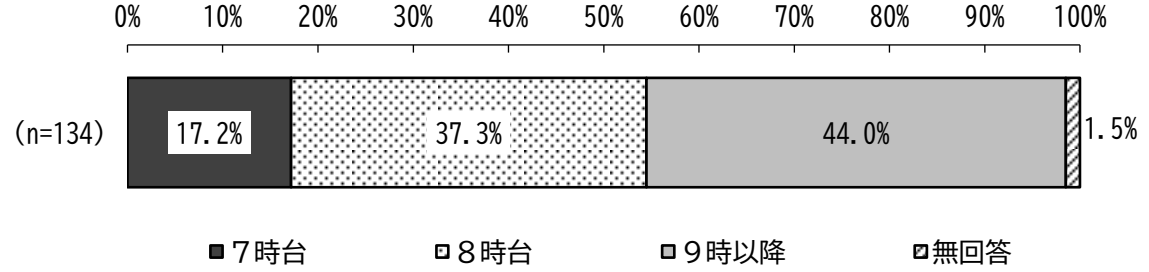


・終了時刻

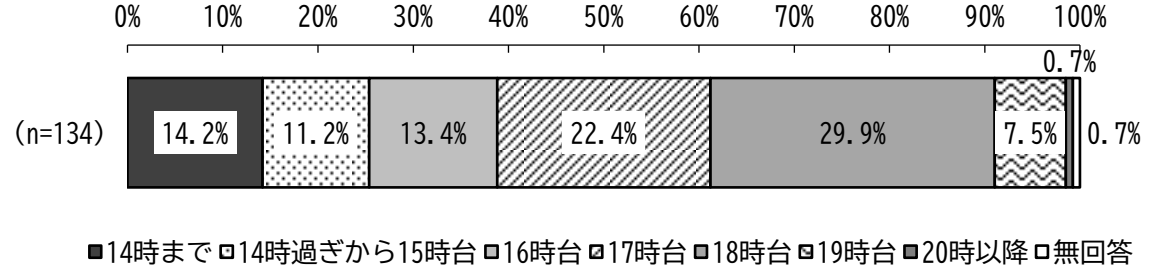


【利用したい時間帯(日曜・祝日)】(対象:利用希望者)

・開始時刻



・終了時刻



② 幼稚園通園者の長期の休暇期間中の利用希望

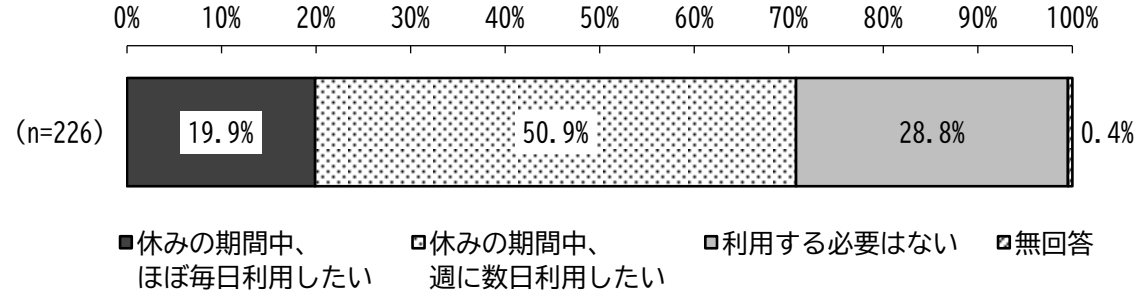
あて名のお子さんが「幼稚園」に通園している方にうかがいます。
問14　あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に教育・保育の事業の利用を希望しますか。（○は1つ、希望時間帯を数字で記入）

対象：幼稚園通園者

「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が最も高く 50.9%となっています。次いで、「利用する必要はない（28.8%）」、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい（19.9%）」となっています。

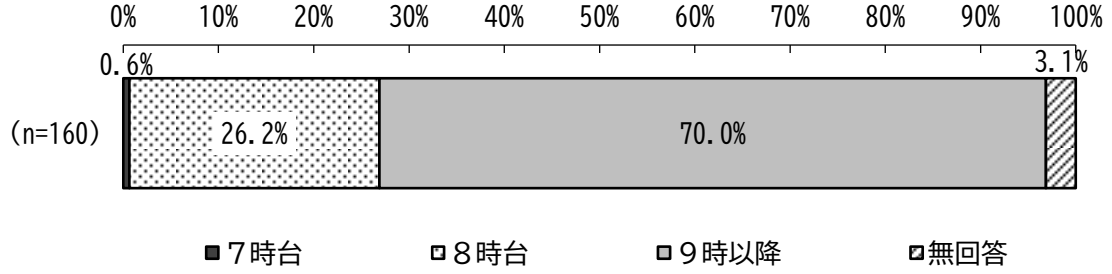
希望開始時刻は、「9時以降」の割合が最も高く 70.0%となっています。希望終了時刻は「14 時まで」（17.5%）から「17 時台」（18.1%）まで分散しています。

【利用希望】

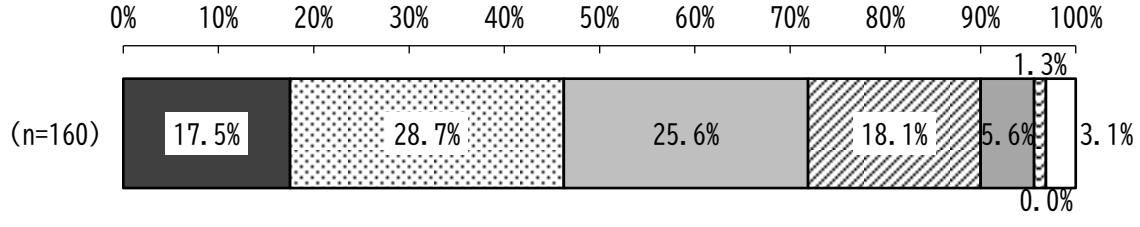


【利用したい時間帯】（対象：利用希望者）

・開始時刻



・終了時刻



（6） 様々な子育て支援事業

① 病児・病後児保育

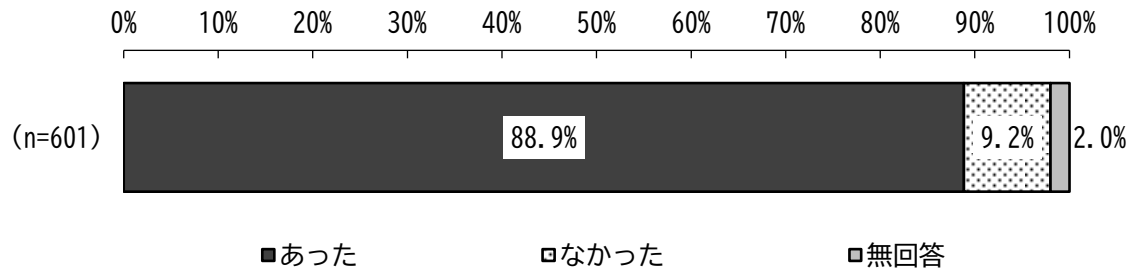
・病気やケガで保育園や幼稚園等が利用できなかったこと

平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者(問 11 で「1」に○をつけた方)にうかがいます。

問15 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで保育園や幼稚園等が利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

対象：定期的な教育・保育事業利用者

「あった」の割合が 88.9%となっています。



・病気やケガで保育園や幼稚園等が利用できなかった日の対処方法

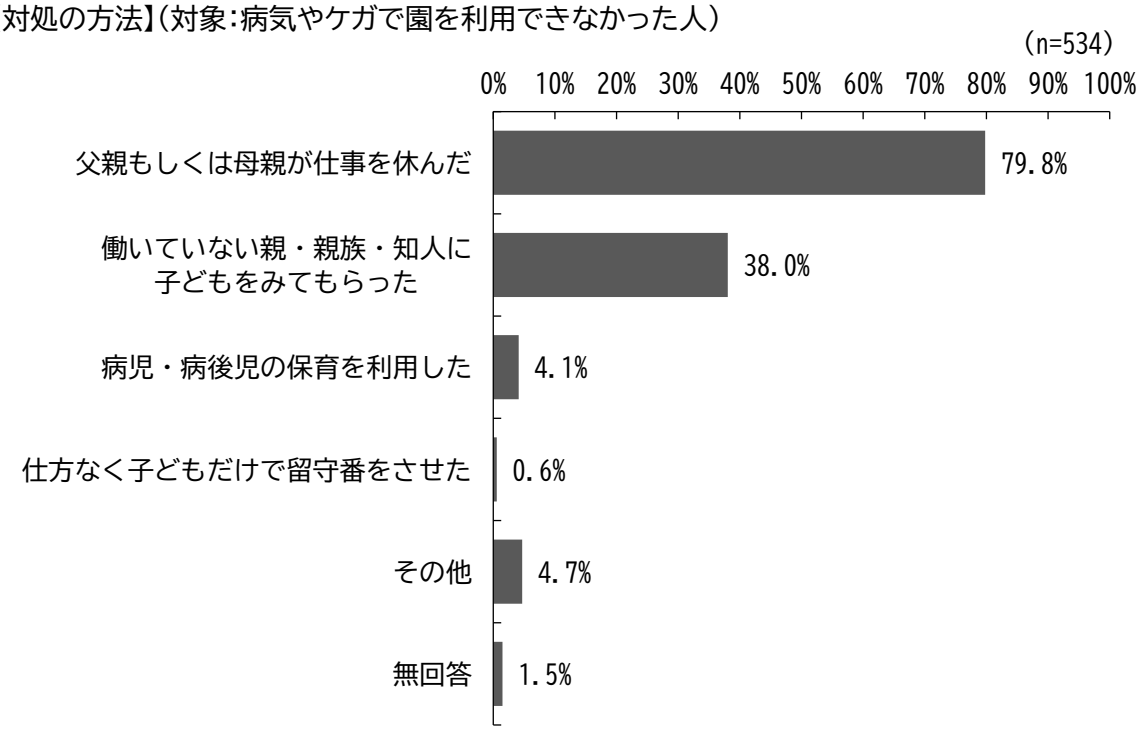
問15-1 あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している保育園や幼稚園等に通園できなかった場合に、どのようにしましたか。(あてはまるものすべてに○、それぞれの日数を記入)

対象:病気やケガで通園できなかった人

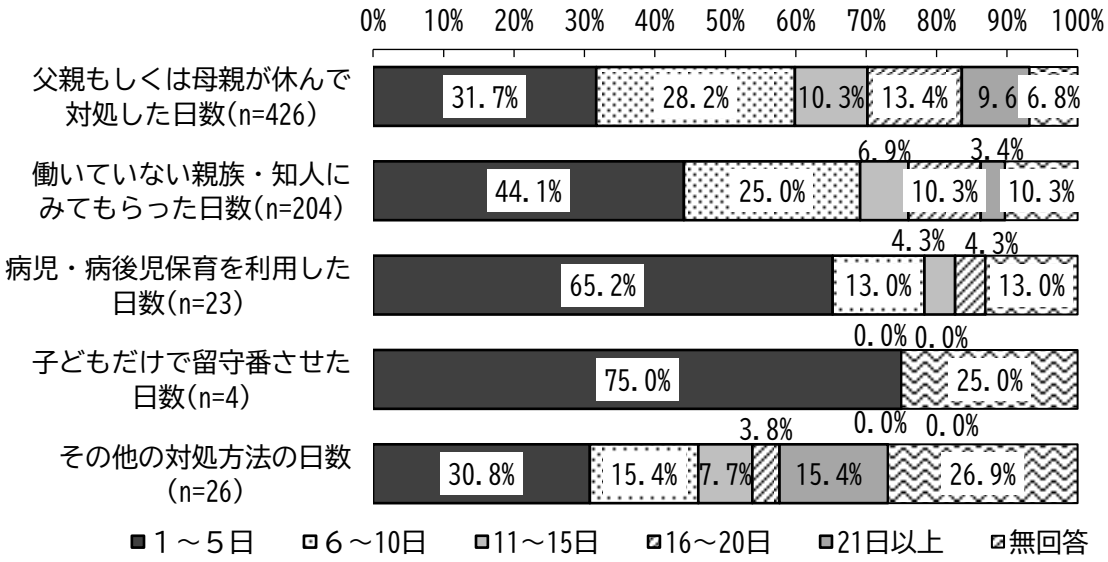
「父親もしくは母親が仕事を休んだ」の割合が最も高く 79.8%となっています。次いで、「働いていない親・親族・知人に子どもをみてもらった(38.0%)」となっています。

対処した年間日数をみると、父親もしくは母親が休んで対処した日数は「1～5日」から「21 日以上」まで分散しています。病児・病後児保育については「1～5日」の割合が高くなっています。

【対処の方法】(対象:病気やケガで園を利用できなかった人)



【対処した年間日数】(対象:対処した人)



・病児・病後児保育の利用意向

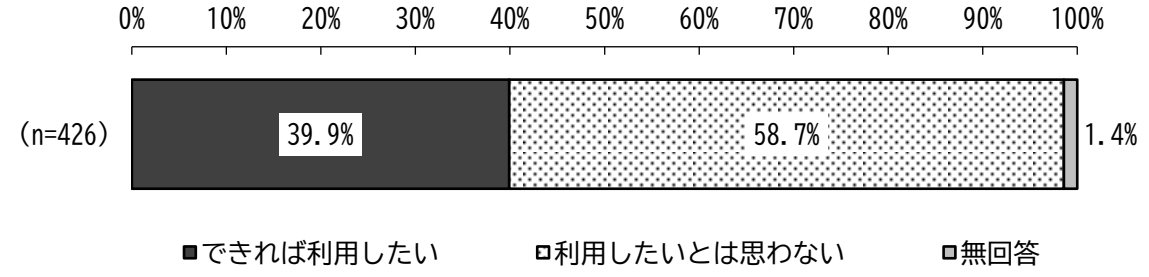
問 15-1 で「ア」とお答えの方にうかがいます。 問15-2　その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。 （○は1つ、希望日数を数字で記入）

対象：父親もしくは母親が休んで対処した人

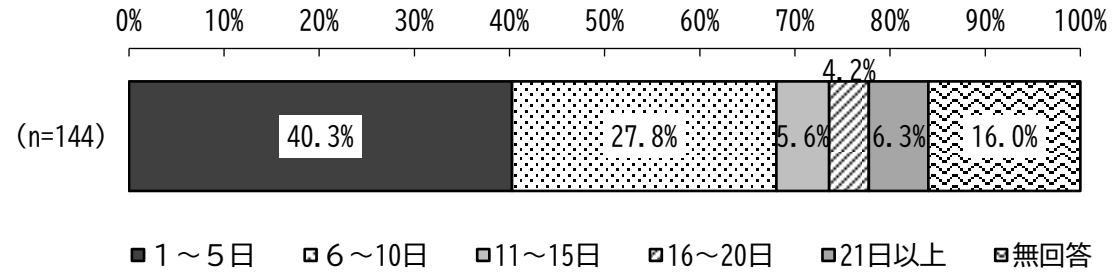
「できれば利用したい」が 39.9%となっています。

利用を希望する年間日数について、「1～5日」の割合が最も高く 40.3%です。次いで、「6～10日」が 27.8%となっています。

【利用意向】



【利用を希望する年間日数】（対象：利用希望者）



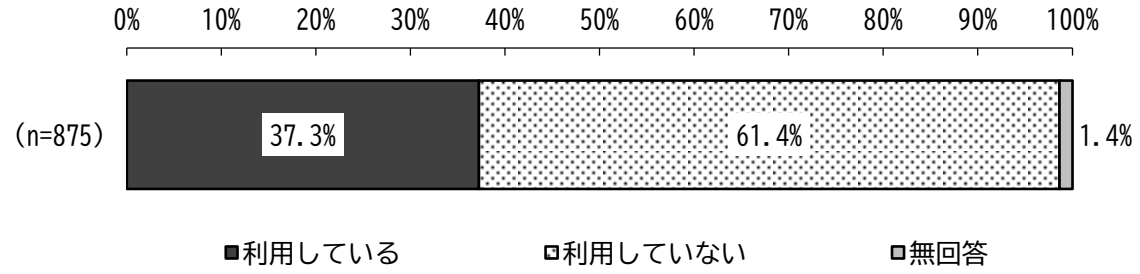
② 児童館や子育て支援センターなどの利用状況

問16　あて名のお子さんは、児童館や子育て支援センターなどの子育て支援事業を利用していますか。（○は1つ、利用回数を数字で記入）

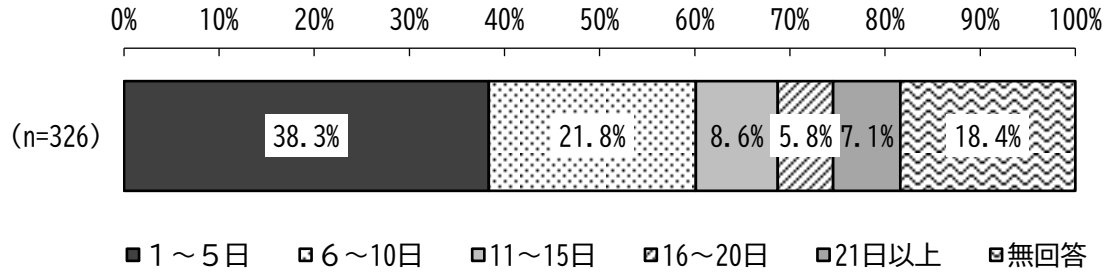
「利用している」の割合が 37.3%です。

1年間で利用した回数は、「1～5日」の割合が最も高く38.3%です。次いで、「6～10日」が21.8%となっています。

【利用状況】



【1年間で利用した回数】（対象：利用した人）



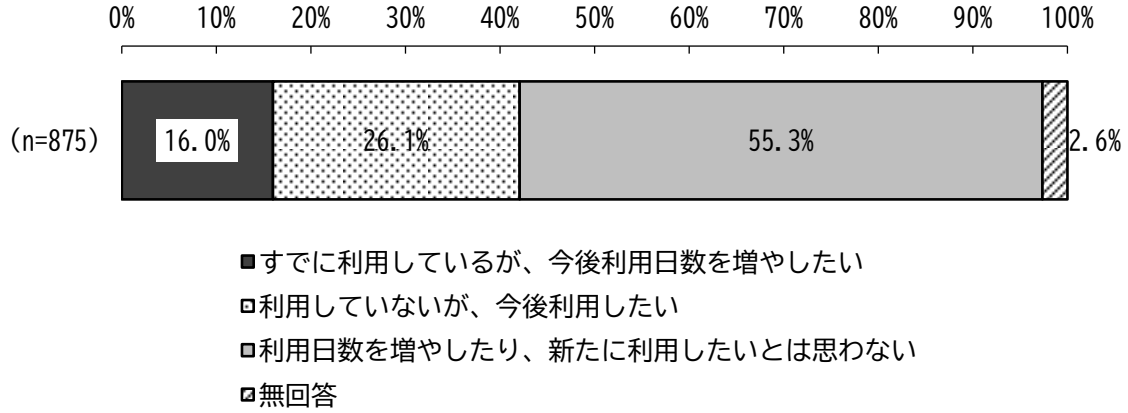
・利用意向

問17　児童館・子育て支援センターなどを、現在、どれくらい利用したいと思いますか。 （○は1つ、希望回数を数字で記入）

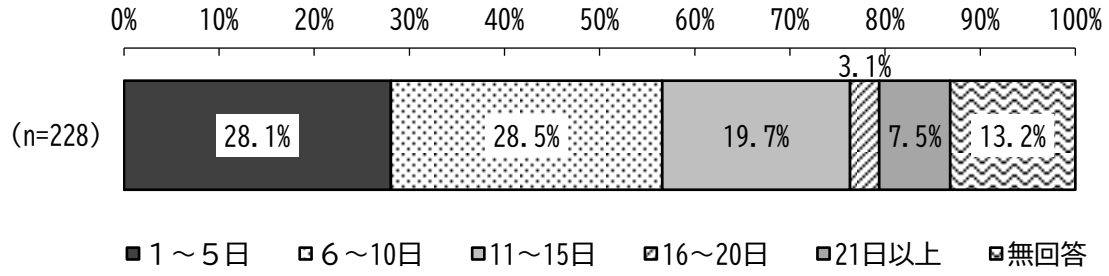
「利用していないが、今後利用したい」の割合が 26.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が 16.0%となっています。

利用を希望する年間日数は、新規利用者・既利用者ともに「1～5日」、「6～10 日」の割合が高くなっています。

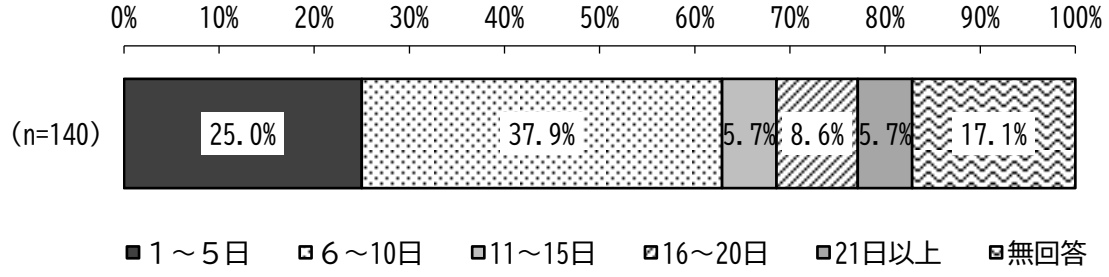
【利用意向】



【新たに利用を希望する年間日数】（対象：新規利用者（利用していないが、今後利用希望者））



【利用を増やしたい回数】（対象：既利用者（すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい人））

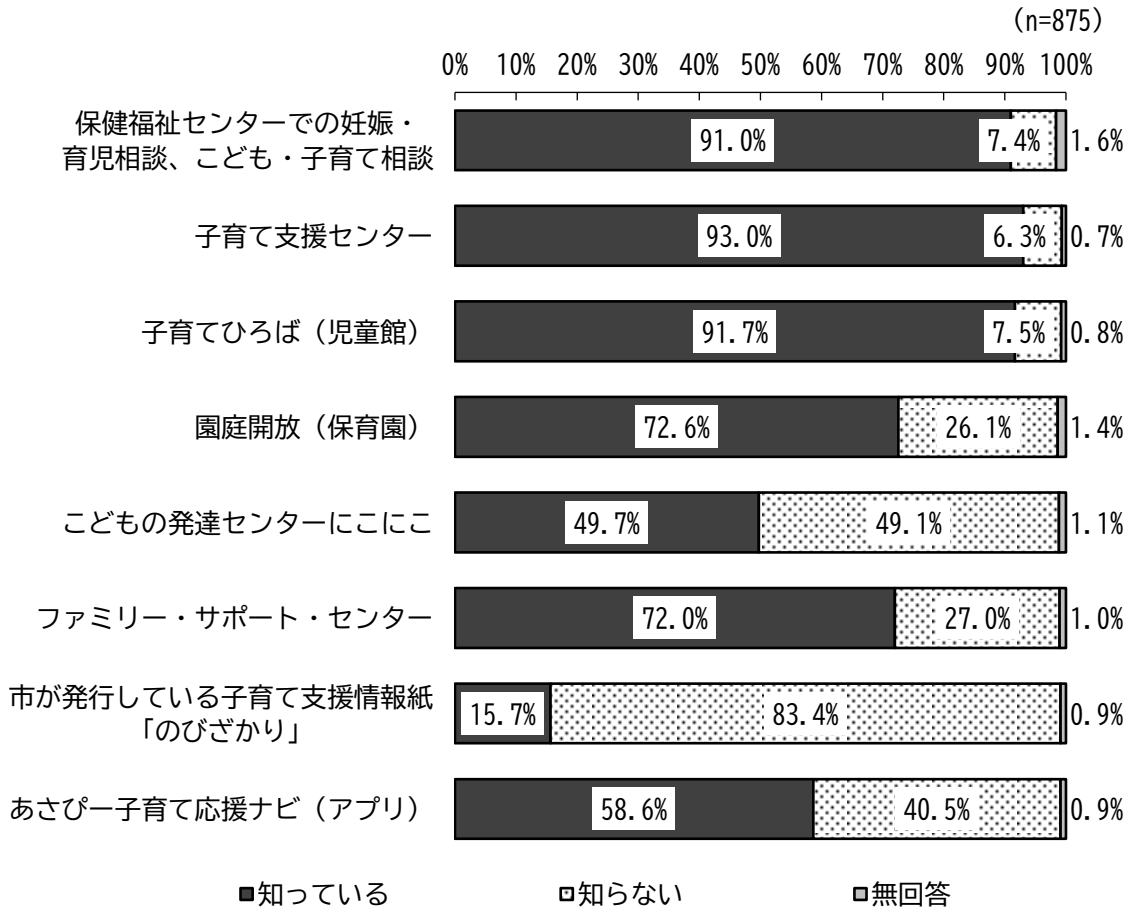


③ 子育て支援サービスの認知度と利用状況

問18　下記の子育て支援サービスについて、(A)「知っている」、(B)「これまでに利用したことがある」、それぞれの欄について、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

子育て支援サービスの認知度について、『保健福祉センターでの妊娠・育児相談、こども・子育て相談』、『子育て支援センター』、『子育てひろば(児童館)』について、「知っている」の割合が9割を超え高くなっています。一方、『市が発行している子育て支援情報紙「のびざかり」』は、「知らない」の割合が 83.4%となっています。

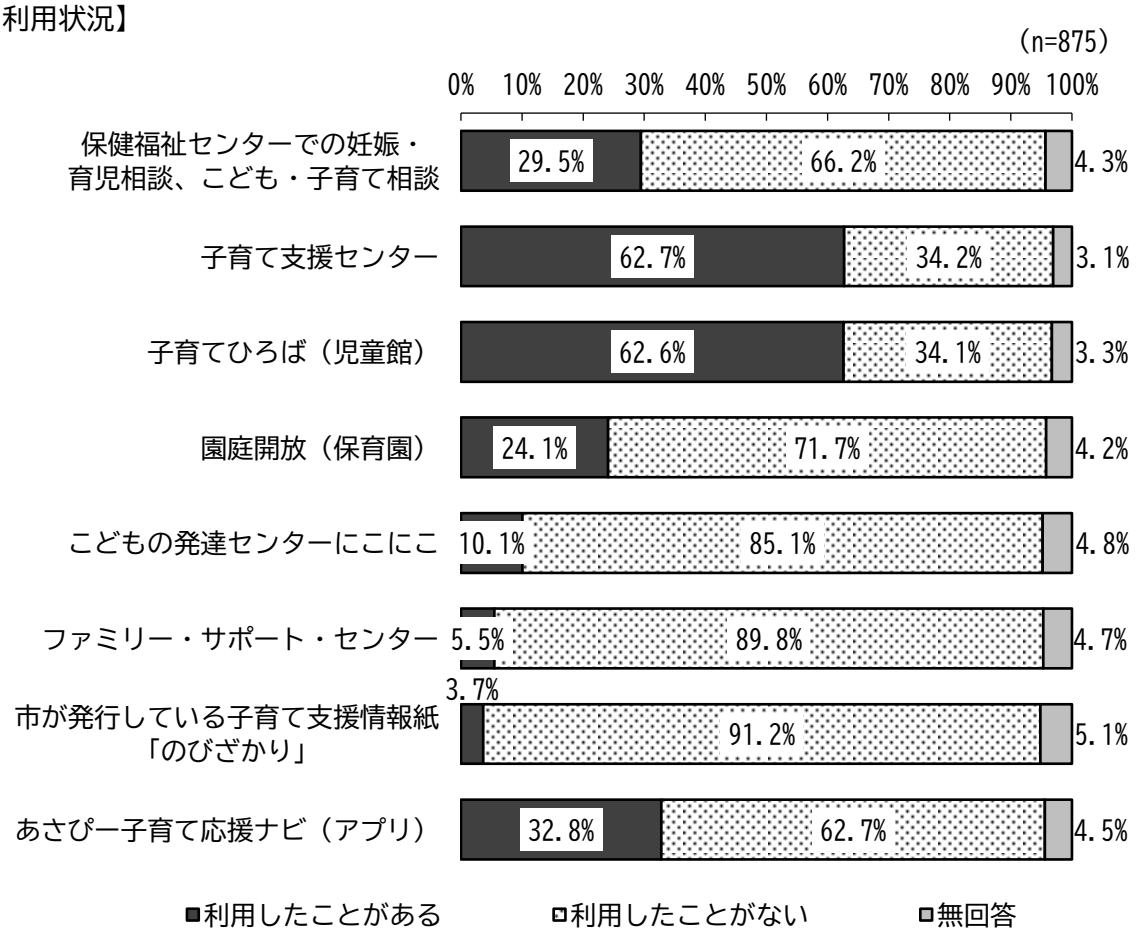
【認知度】



利用状況について、『子育て支援センター』、『子育てひろば（児童館）』は、「利用したことがある」の割合が6割を超えています。

一方、『こどもの発達センターにこにこ』、『ファミリー・サポート・センター』、『市が発行している子育て支援情報紙「のびざかり」』は、「利用したことがない」が8割を超えています。

【利用状況】



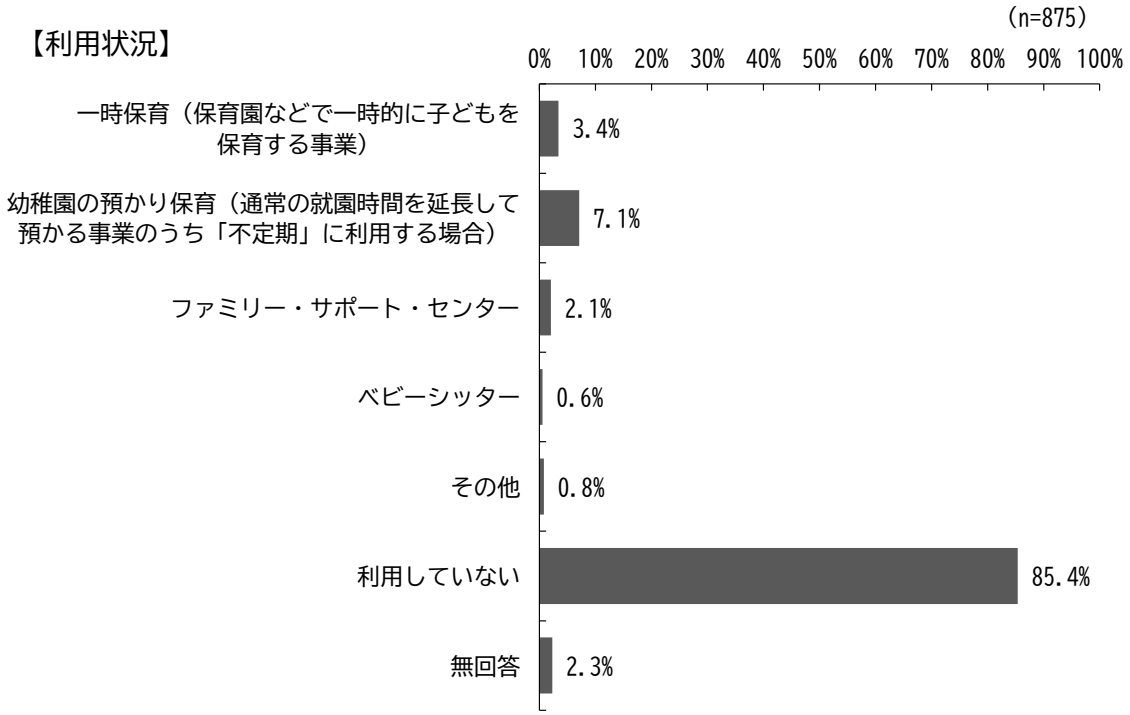
④ 不定期の教育・保育

問19　あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で「不定期」に利用している事業はありますか。（あてはまるものすべてに○をつけ、1年間に利用した日数（おおよそ）を数字で記入）。
問19-1　私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。（○は1つ、必要な日数を数字で記入）

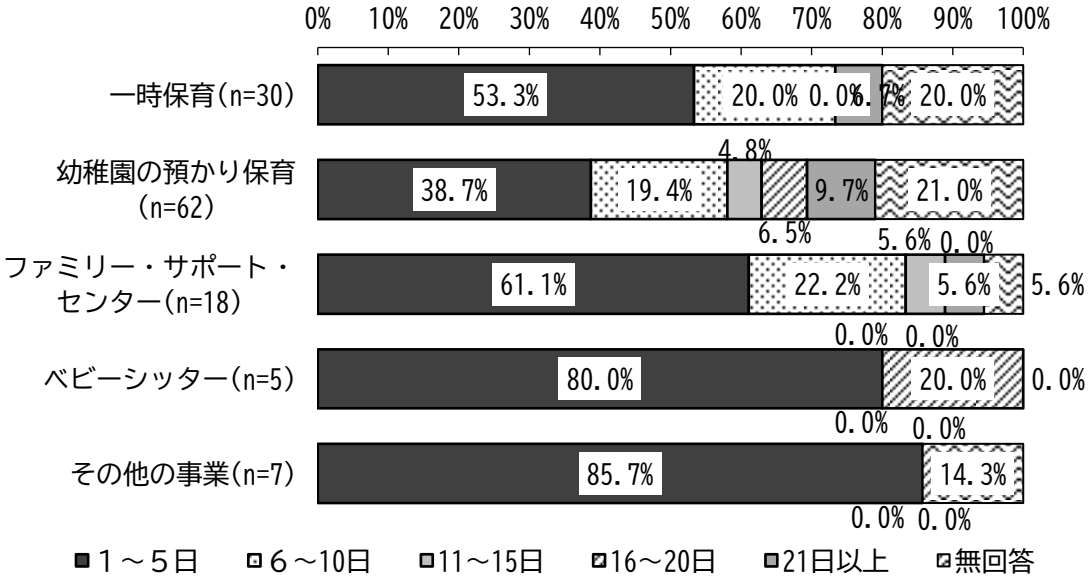
「幼稚園の預かり保育」が 7.1%、「一時保育」が 3.4%、ファミリー・サポート・センターが 2.1%となっています。

1年間に利用した日数について、総じて「1～5日」の割合が高くなっています。

【利用状況】



【1年間に利用した日数】（対象：利用した人）

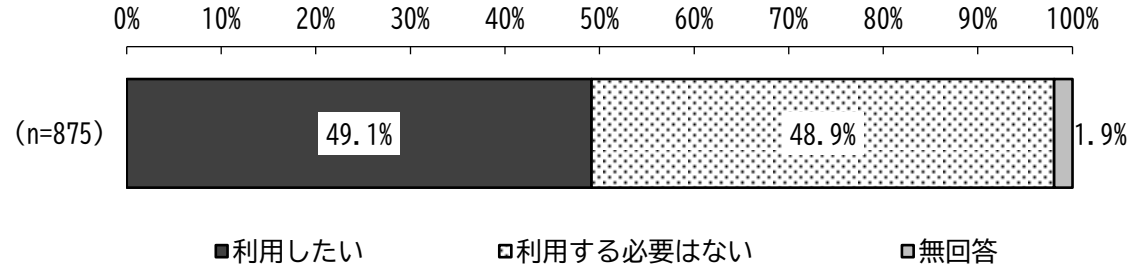


一時保育等について、「利用したい」の割合が 49.1%となっています。

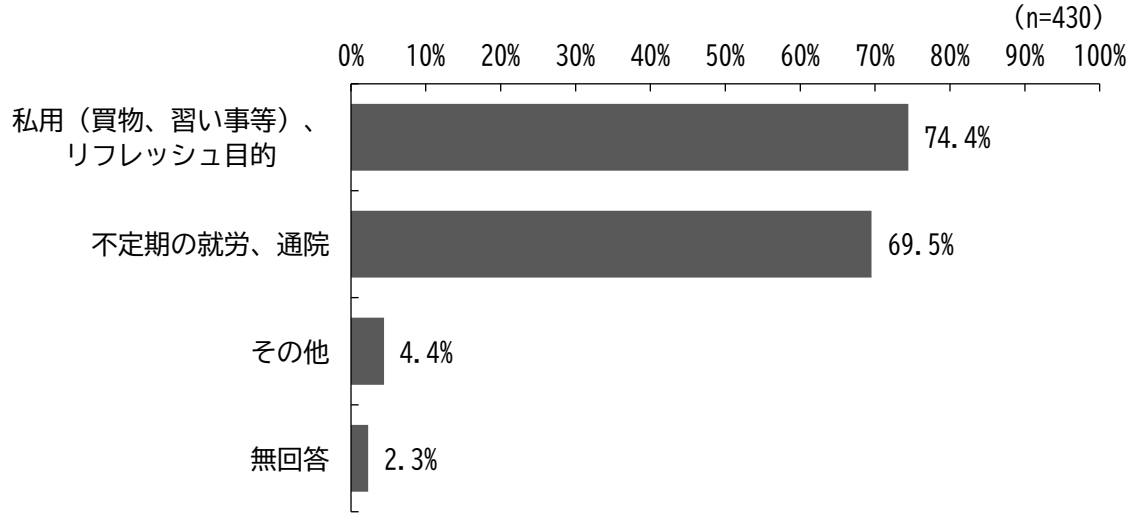
利用目的は、「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」が 74.4%、「不定期の就労、通院」が 69.5%となっています。

1年間で希望する日数は、『私用、リフレッシュ目的』、『不定期の就労、通院』で「1～5日」から「11～15 日」まで分散しています。

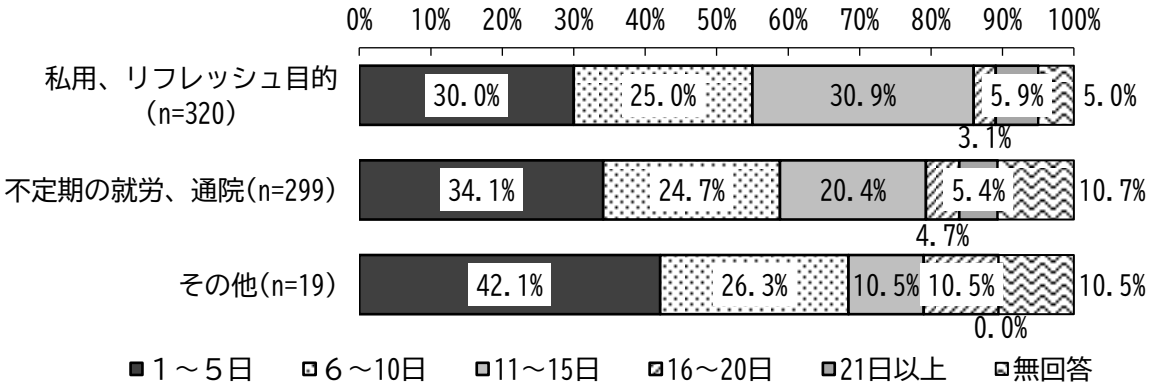
【一時保育等の利用意向】



【一時保育等の利用目的】（対象：利用希望者）



【1年間で希望する日数】（対象：利用希望者）



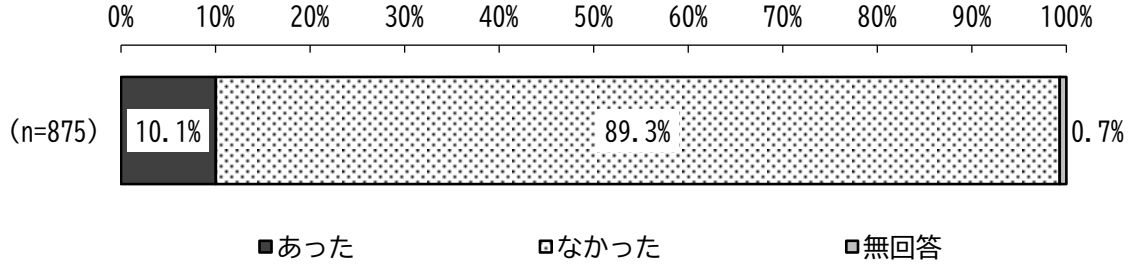
⑤ 宿泊を伴う一時預かり

問20　この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（○は1つ、あった日数を数字で記入）

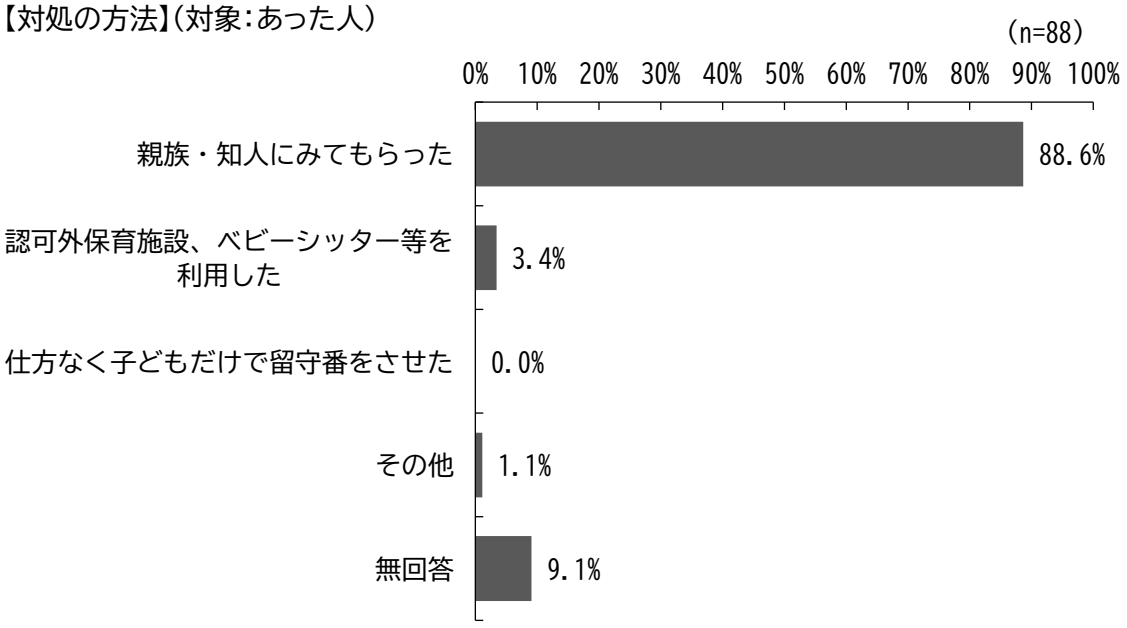
泊りがけで家族以外に子どもをみてもらったことが「あった」の割合は 10.1%です。

対処の方法は、「親族・知人にみてもらった」の割合が最も高く 88.6%となっています。「認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した」と3人が回答しています。

【宿泊を伴う家族以外へ預ける必要性】



【対処の方法】（対象：あった人）



（7） 放課後児童クラブ

① 平日の放課後児童クラブの利用意向

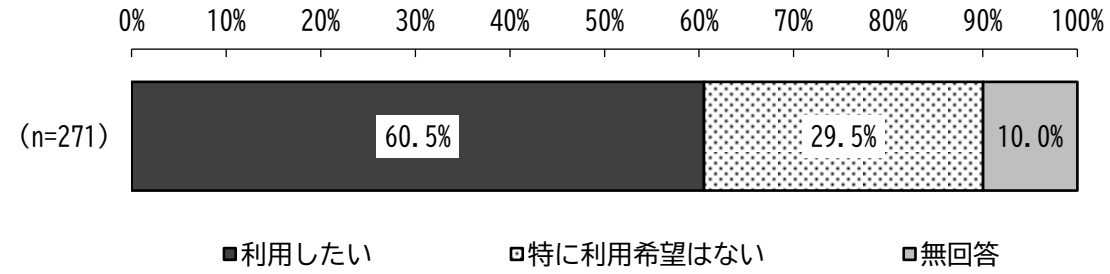
問21　あて名のお子さんについて、小学校の放課後（平日の小学校終了後）に放課後児童クラブの利用を希望しますか。（○は1つ、利用したい日数を数字で記入）

対象：5歳以上

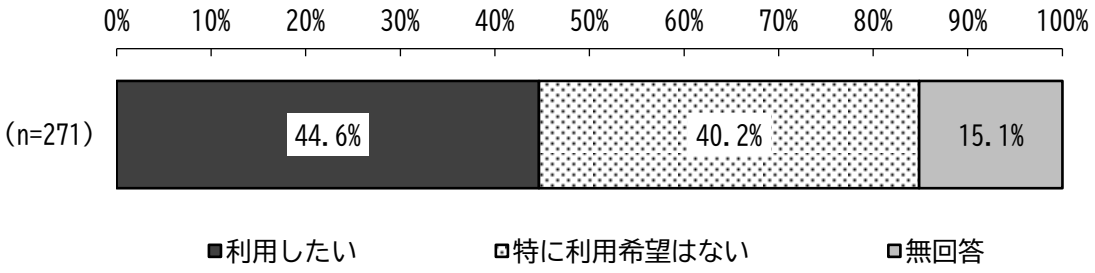
「利用したい」の割合をみると、1～3年生で 60.5%、4～6年生で 44.6%となっています。
平日に希望する日数は 1 週間あたり、「5日」の割合が高くなっています。

【利用希望】

・小学1～3年生

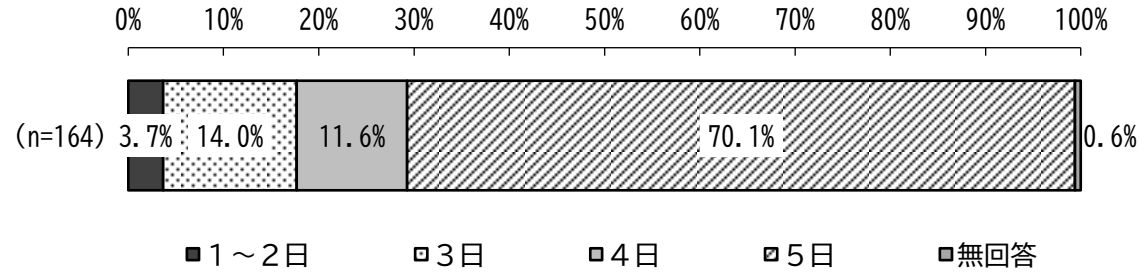


・小学4～6年生

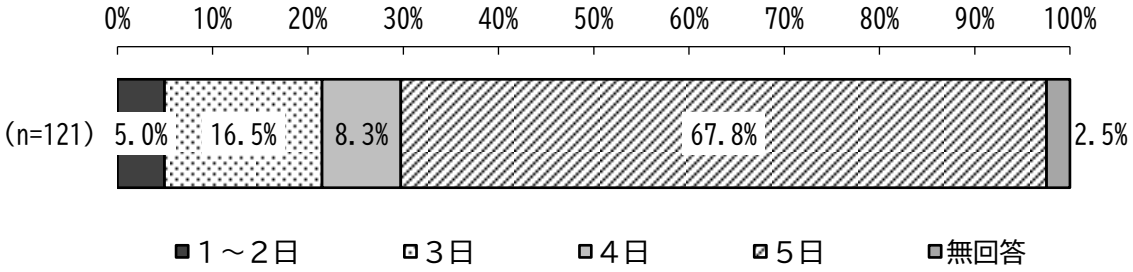


【平日の希望日数(週当たり)】(対象:利用希望者)

・小学1～3年生



・小学4～6年生



② 土曜日等の放課後児童クラブの利用意向

問 21(1)(2)で「2. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
問22　あて名のお子さんについて、土曜日等に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(○は1つ、利用したい時間帯を数字で記入)
事業の利用には、一定の利用料がかかる場合があります。

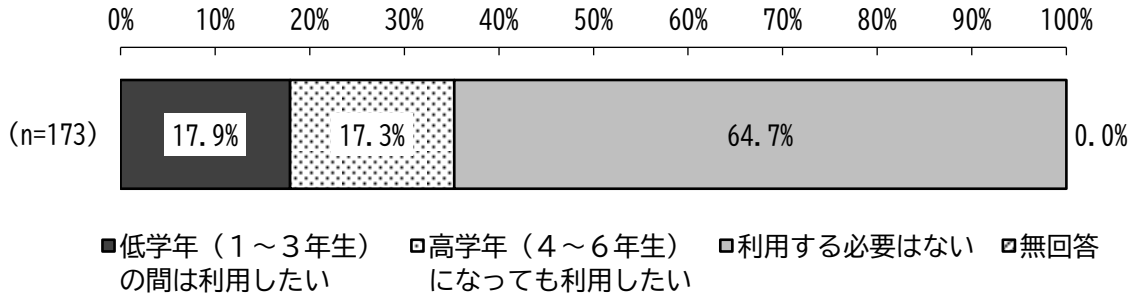
対象:5歳以上の利用希望者

土曜日について、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」は 17.9%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」は 17.3%となっています。

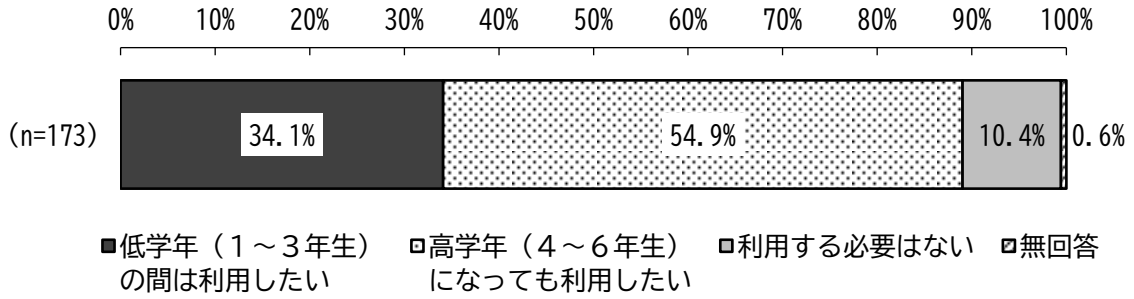
夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中について、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が最も高く 54.9%となっています。次いで、「低学年(1～3年生)の間は利用したい(34.1%)」、「利用する必要はない(10.4%)」となっています。

希望開始時刻は、土曜日・長期の休暇期間中ともに「8時台」、希望終了時刻は、「18 時台」の割合が最も高くなっています

【土曜日】

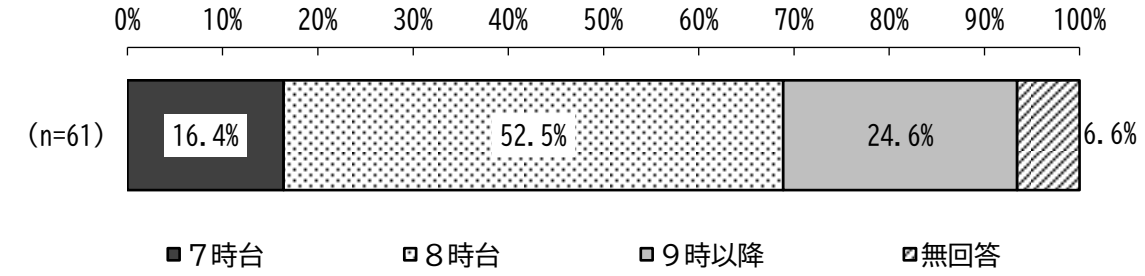


【夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中】

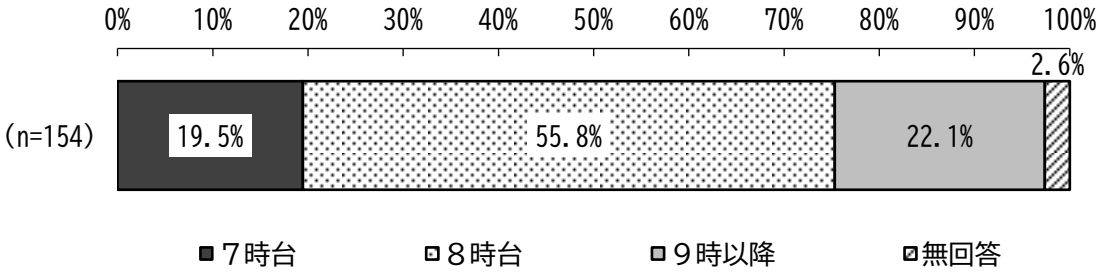


【希望する開始時刻】(対象：利用希望者)

・土曜日

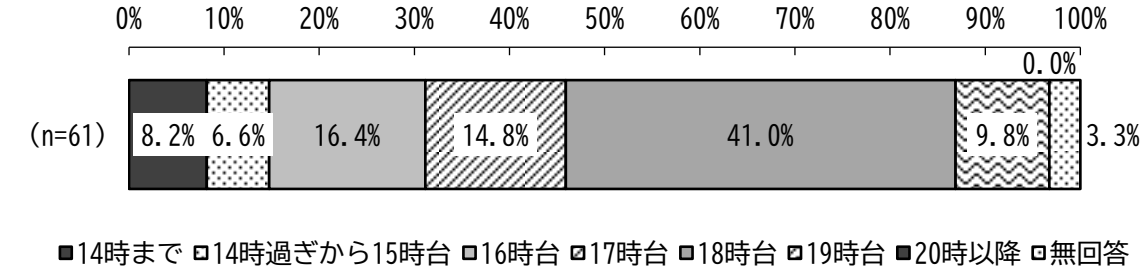


・長期の休暇期間中

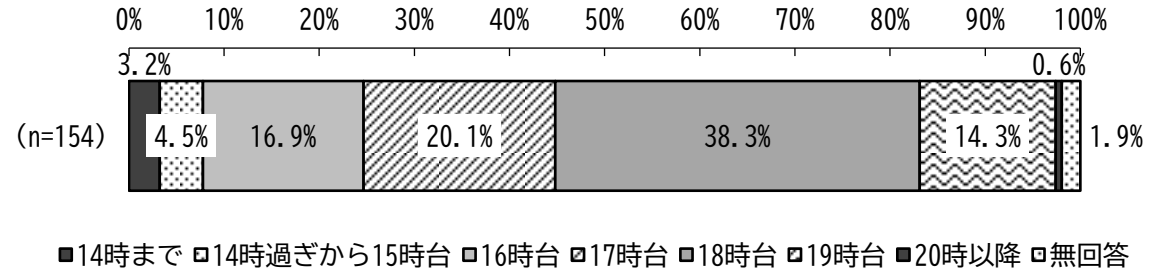


【希望する終了時刻】(対象：利用希望者)

・土曜日



・長期の休暇期間中

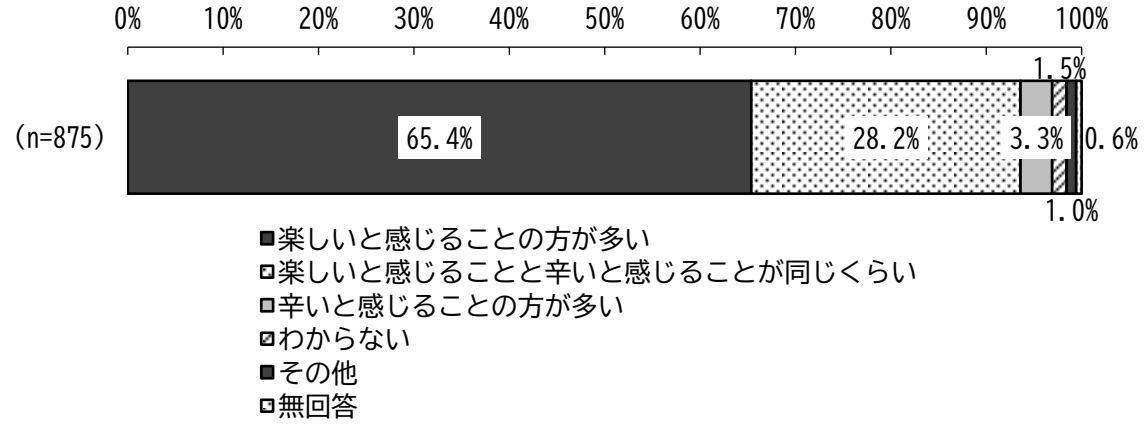


（8） 子育てについて

① 子育てについて

問24　自分にとって子育てをどう感じていますか。(○は1つ)

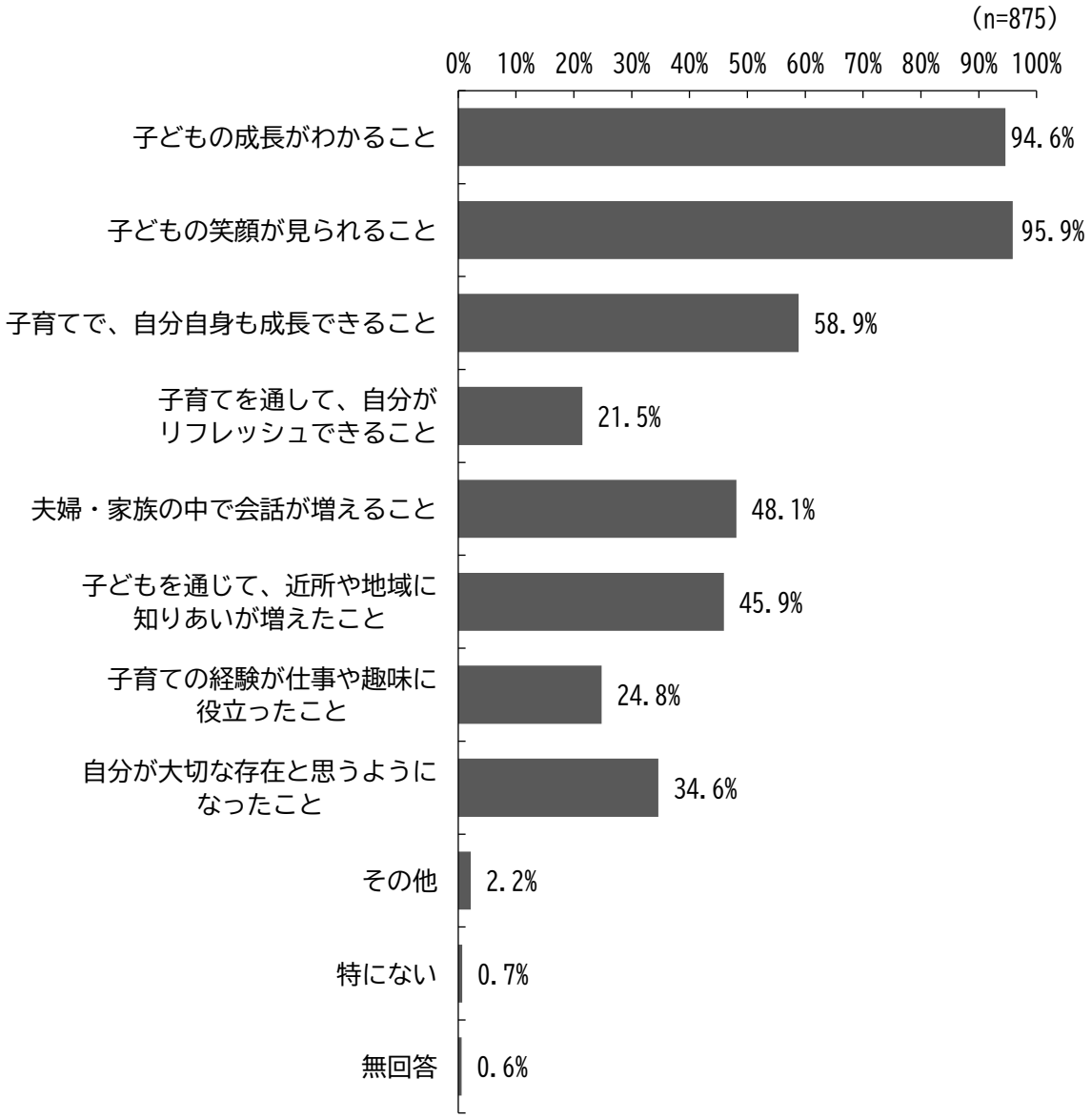
「楽しいと感じることの方が多い」の割合が最も高く 65.4%となっています。次いで、「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい(28.2%)」、「辛いと感じることの方が多い(3.3%)」となっています。



② 子育てをして、良かったこと、楽しいこと

問25 子育てをして、良かったこと、楽しいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

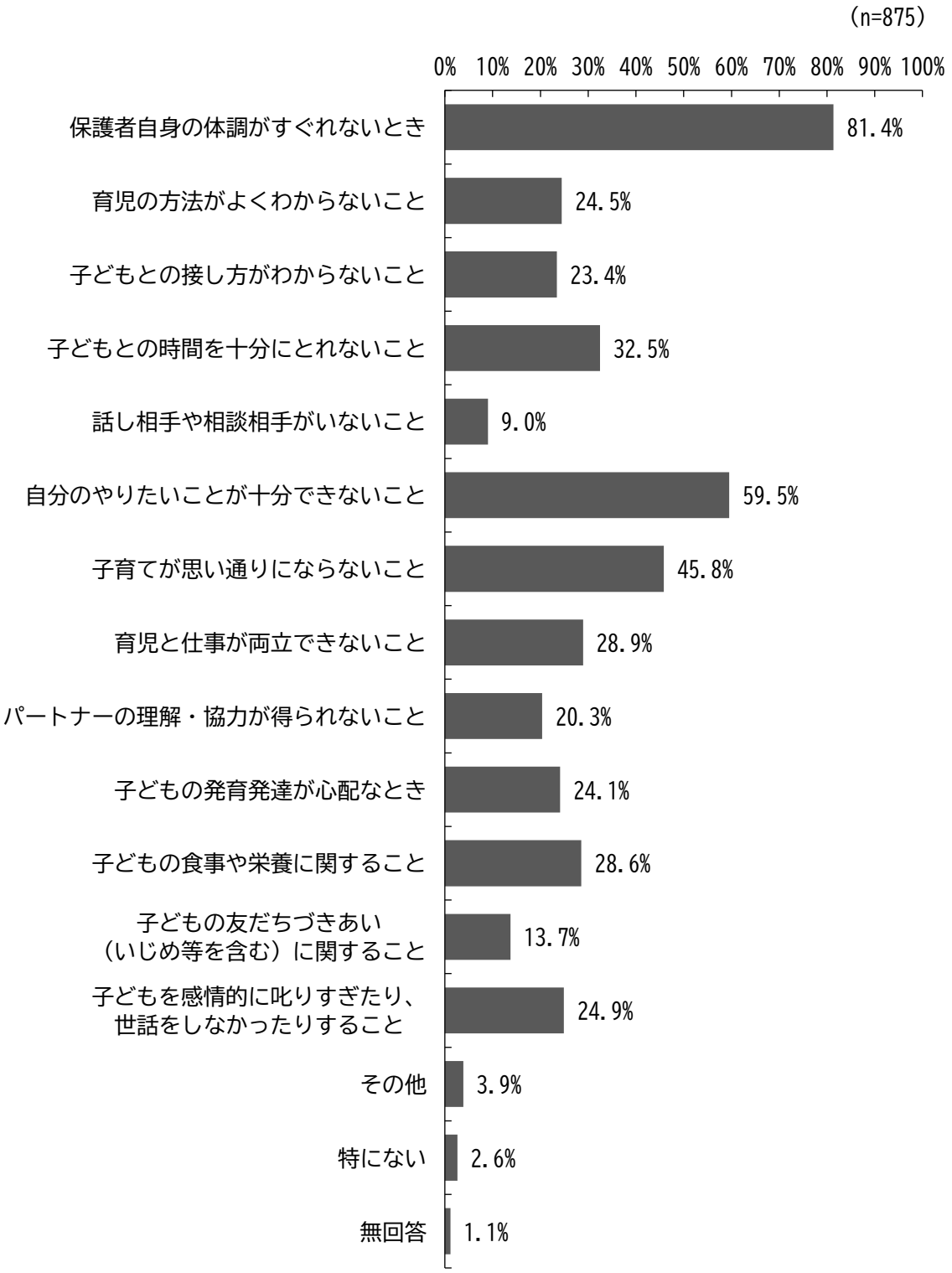
「子どもの笑顔が見られること」の割合が最も高く 95.9%となっています。次いで、「子どもの成長がわかること(94.6%)」、「子育てで、自分自身も成長できること(58.9%)」となっています。



③ 子育てが、辛いと感じるとき

問26　子育てが、辛いと感じるのは、どんなことやどんな時ですか。（あてはまるものすべてに○）

「保護者自身の体調がすぐれないとき」の割合が最も高く81.4%となっています。次いで、「自分のやりたいことが十分できないこと（59.5%）」、「子育てが思い通りにならないこと（45.8%）」となっています。

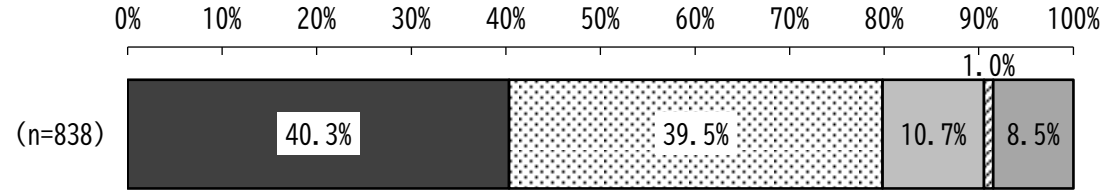


④ 男性保護者の育児や家事

ひとり親家庭(母子・父子家庭)の方は問 29 にお進みください。
問27　男性保護者(父親)は、積極的に育児や家事をしていますか。(○は1つ)

対象:ひとり親家庭以外

「積極的にしている」の割合が 40.3%、「できるだけしている」の割合が 39.5%、「あまりしていない」が 10.7%となっています。

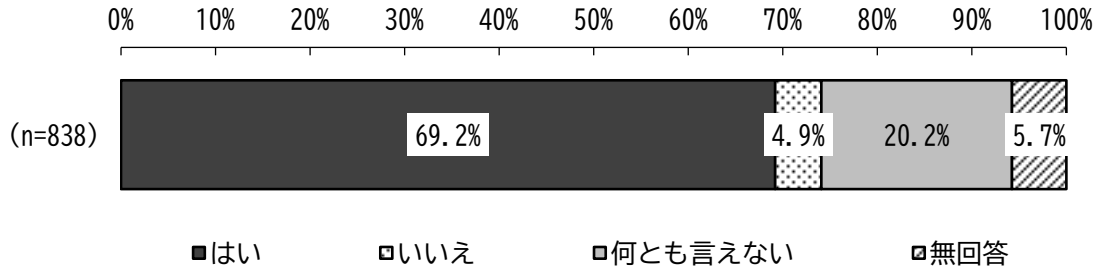


⑤ 夫婦での子育ての話し合い

問28　夫婦で、子育てのことについてよく話し合いますか。(○は1つ)

対象:ひとり親家庭以外

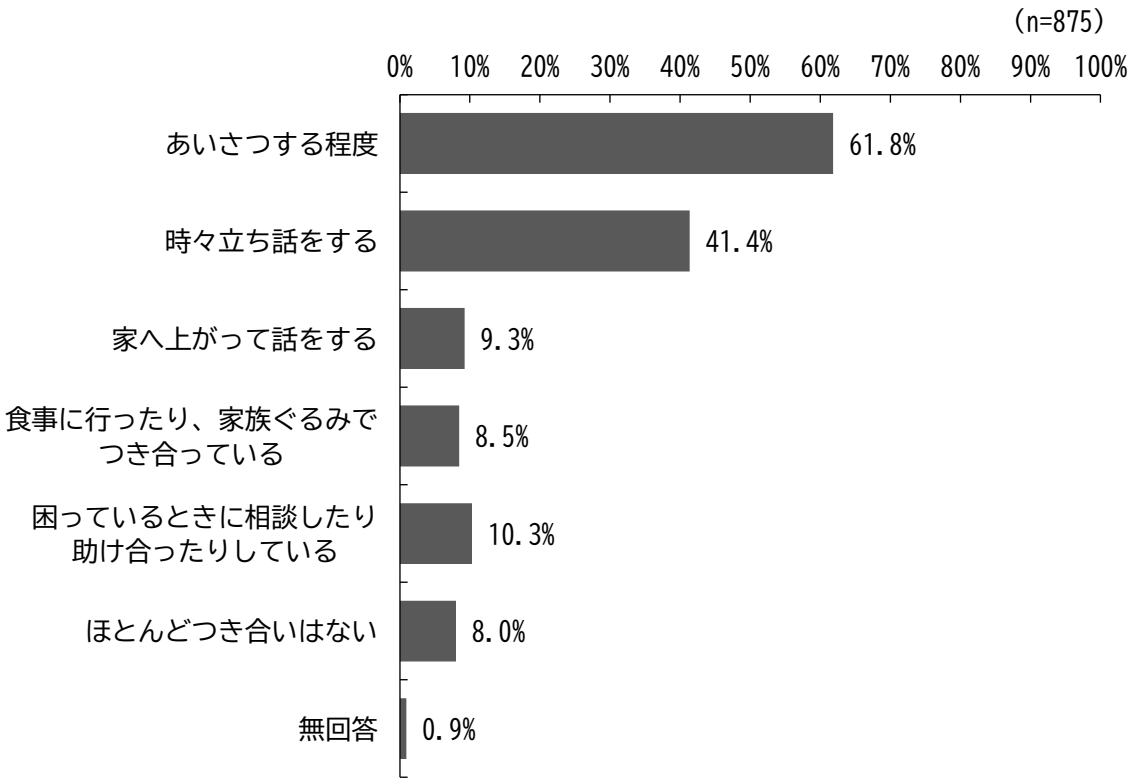
「はい」の割合が最も高く 69.2%となっています。次いで、「何とも言えない(20.2%)」、「いいえ(4.9%)」となっています。



⑥ 近所や地域の方とのおつき合い

問29　あなたの近所や地域の方とのおつき合いはどの程度ですか。(あてはまるものすべてに○)

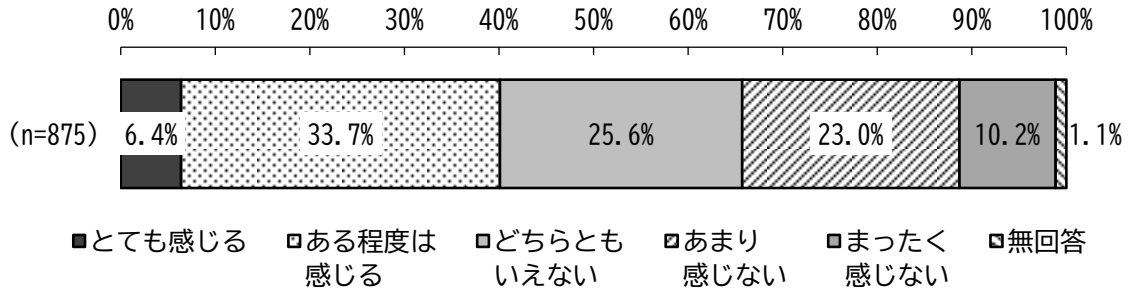
「あいさつする程度」の割合が最も高く 61.8%となっています。次いで、「時々立ち話をする(41.4%)」となっています。



⑦ 地域の子育て支援

問30　あなたは、尾張旭市で子育てをしていて、地域で支えられていると感じますか。(○は1つ)

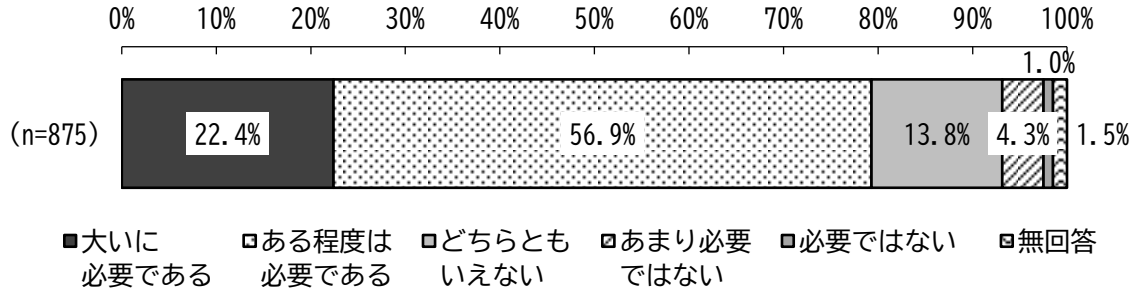
「ある程度は感じる」の割合が最も高く 33.7%となっています。次いで、「どちらともいえない(25.6%)」、「あまり感じない(23.0%)」となっています。



⑧ 地域のつながりの必要性

問31　あなたは、子育てがしやすいまちの要素として、地域のつながり(ネットワークや団体)は必要だと思いますか。(○は1つ)

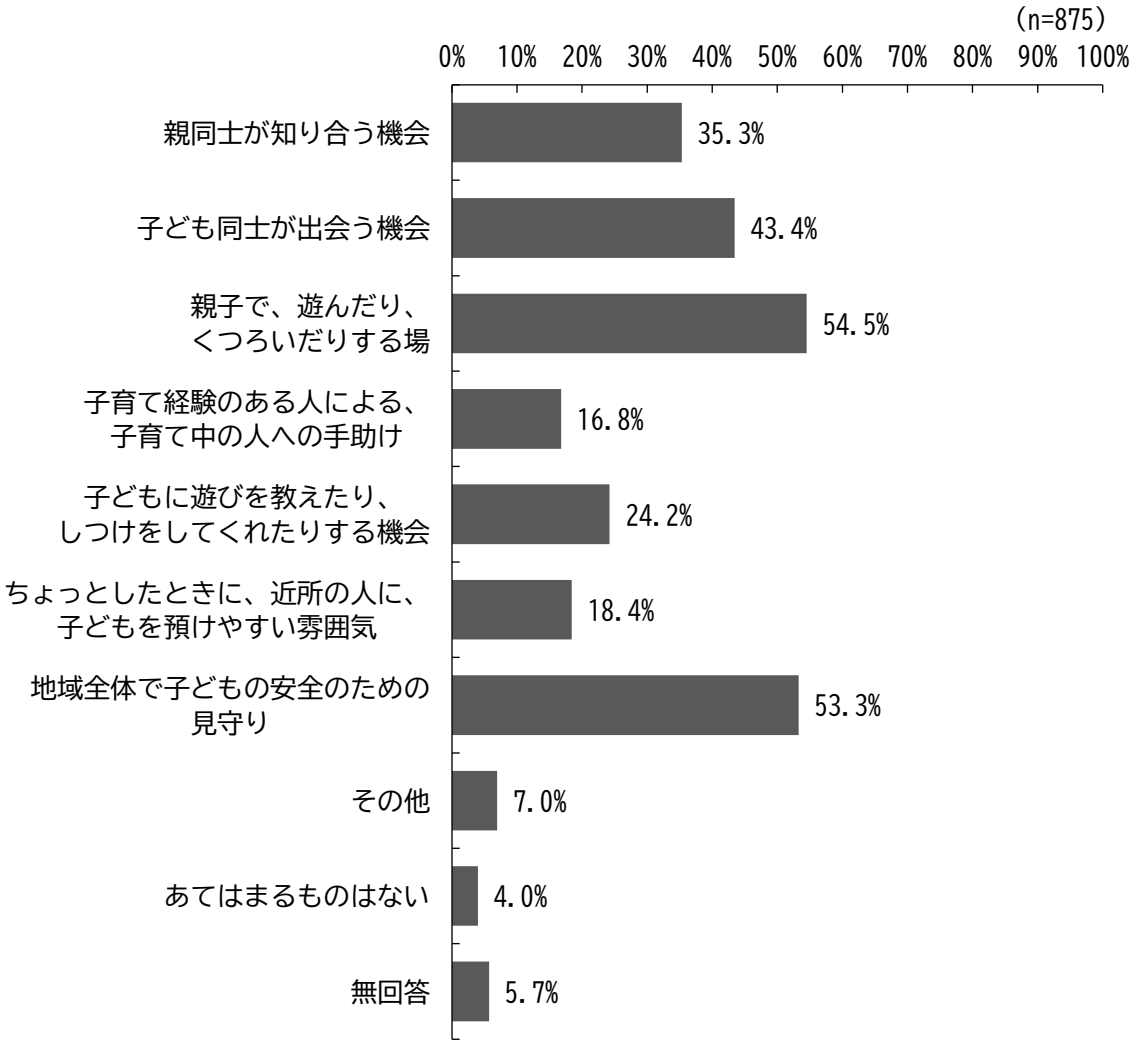
「ある程度は必要である」の割合が最も高く56.9%となっています。次いで、「大いに必要である」が 22.4%となっています。



⑨ 身近な地域で充実するとよい支援

問32　子どもを育てていく上で、身近な地域で、どのような支援が充実するとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

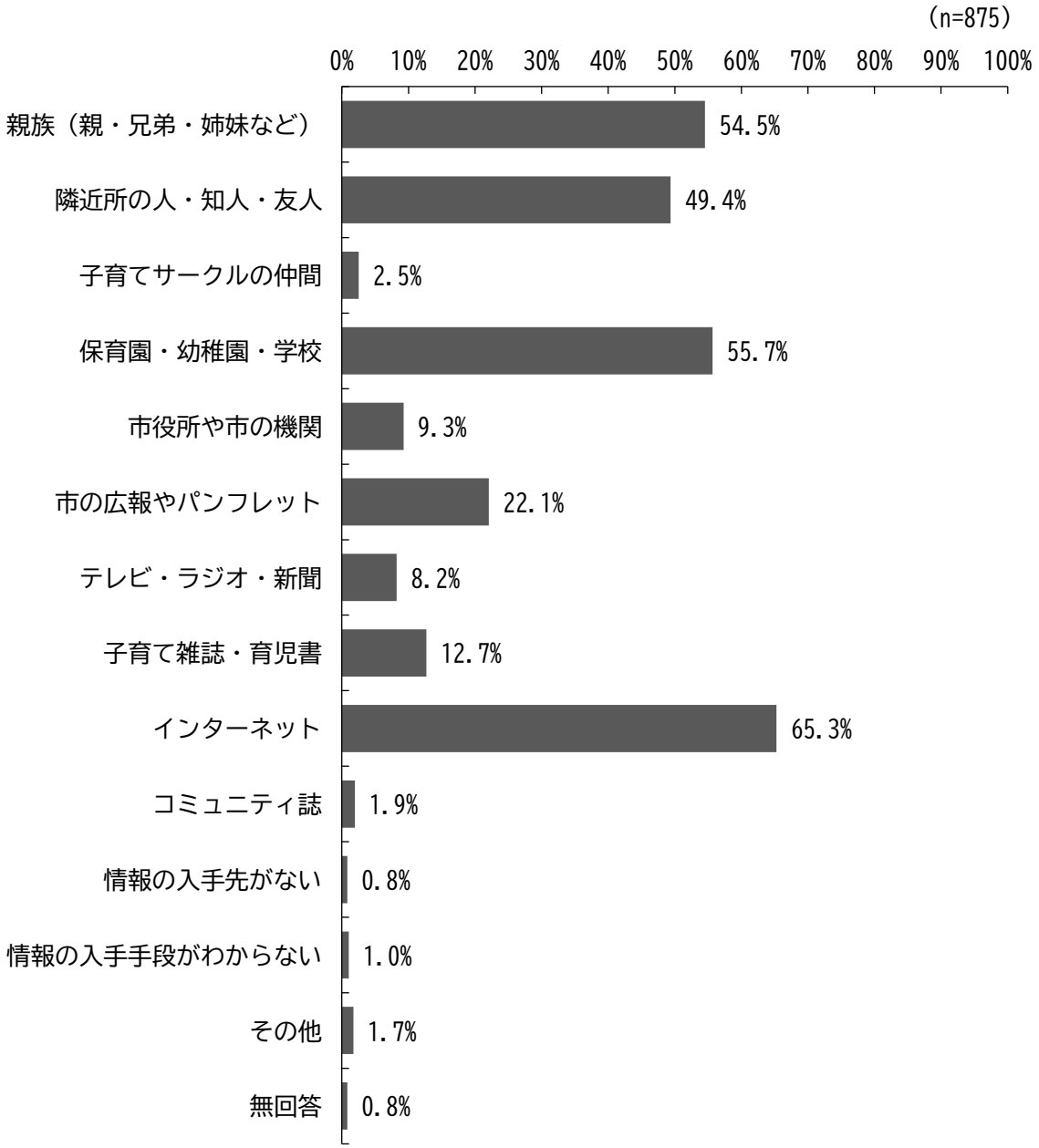
「親子で、遊んだり、くつろいだりする場」の割合が 54.5%、「地域全体で子どもの安全のための見守り」の割合が 53.3%、「子ども同士が出会う機会」の割合が 43.4%となっています。



⑩ 子育てに関する情報の入手方法

問33　あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に関する情報をどのように入手していますか。(○は3つまで)

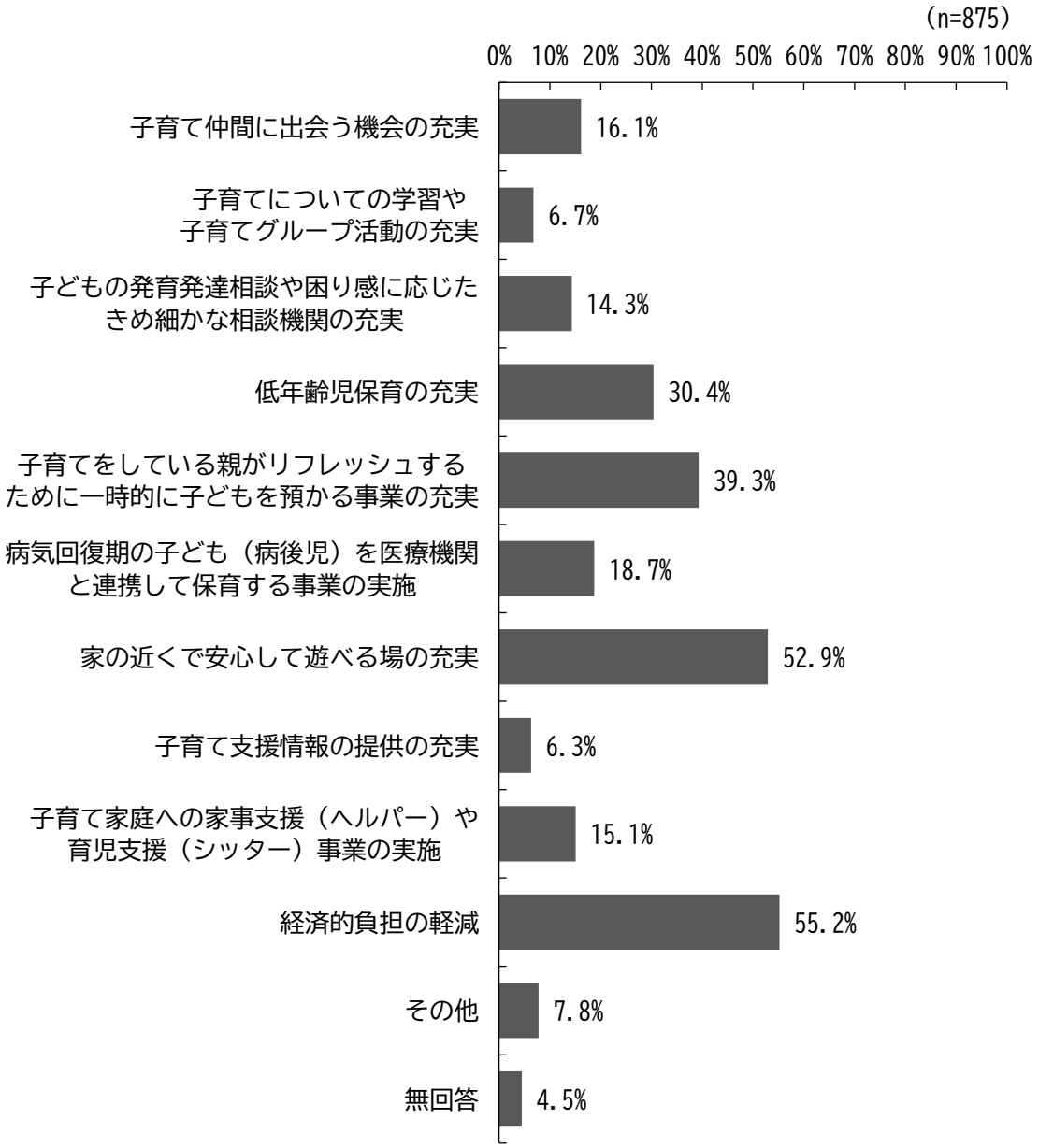
「インターネット(65.3%)」、「保育園・幼稚園・学校(55.7%)」、「親族(親・兄弟・姉妹など)(54.5%)」、「隣近所の人・知人・友人(49.4%)」の割合が高くなっています。



⑪ 市が充実させる必要がある子ども施策

問34　今後、市は、子育て支援について、どのような取り組みを充実させる必要があると思いますか。（○は3つまで）

「経済的負担の軽減」（55.2%）、「家の近くで安心して遊べる場の充実」（52.9%）の割合が高くなっています。また、「子育てをしている親がリフレッシュするために一時的に子どもを預かる事業の充実（39.3%）」、「低年齢児保育の充実（30.4%）」の割合も高くなっています。



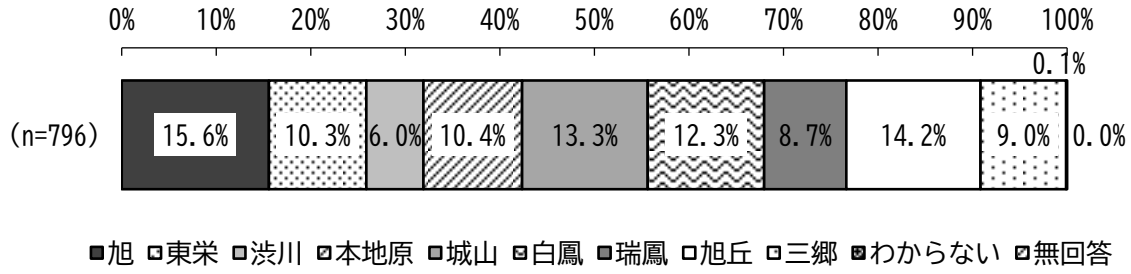
２． 小学生児童保護者アンケート

（１） 属性

① 小学校区

問1 お住まいの小学校区（○は1つ）

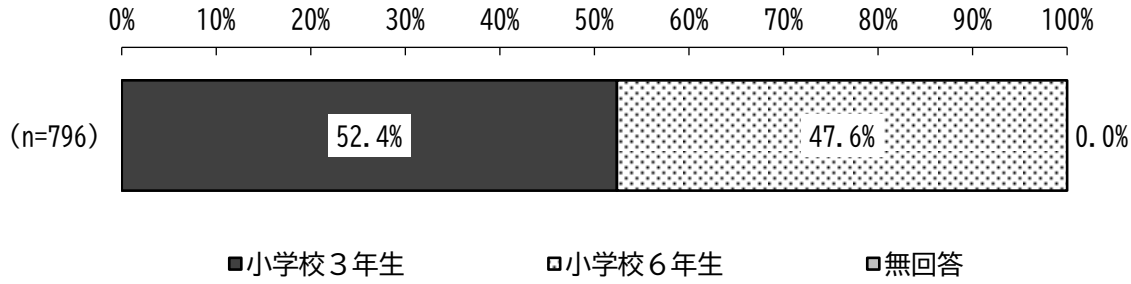
「旭」が 15.6%、「旭丘」が 14.2%、「城山」が 13.3%となっています。



② 学年

問2 あなたは何年生ですか。（○は1つ）

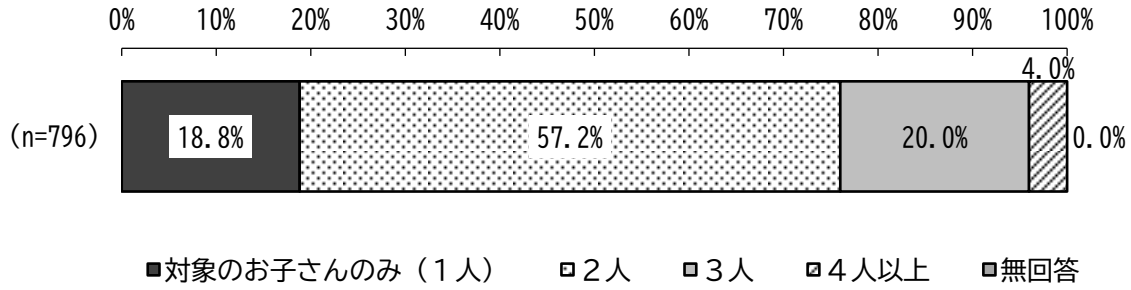
「小学校3年生」が 52.4%、「小学校6年生」が 47.6%となっています。



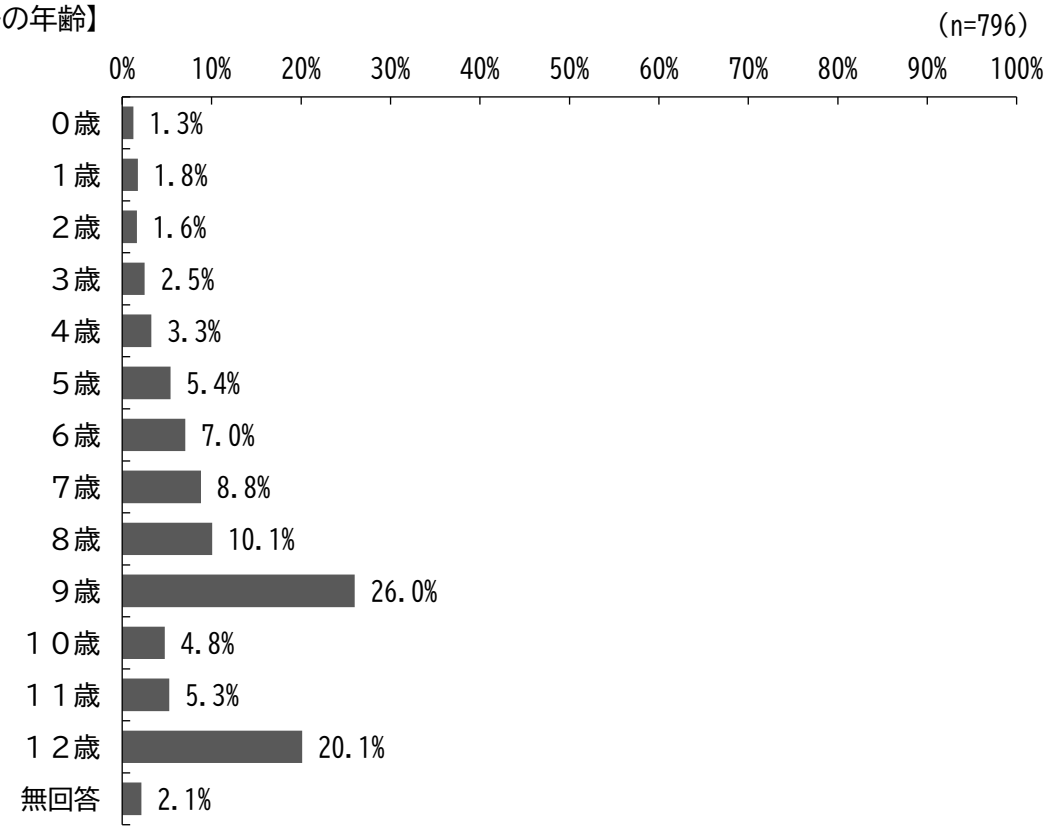
③ 子どものきょうだい

問3　お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。(○は1つ) また、1番年齢が下のお子さんは何歳ですか。(□内に数字を記入)

「2人」の割合が最も高く 57.2%となっています。次いで、「3人(20.0%)」、「対象のお子さんのみ(1人)(18.8%)」となっています。



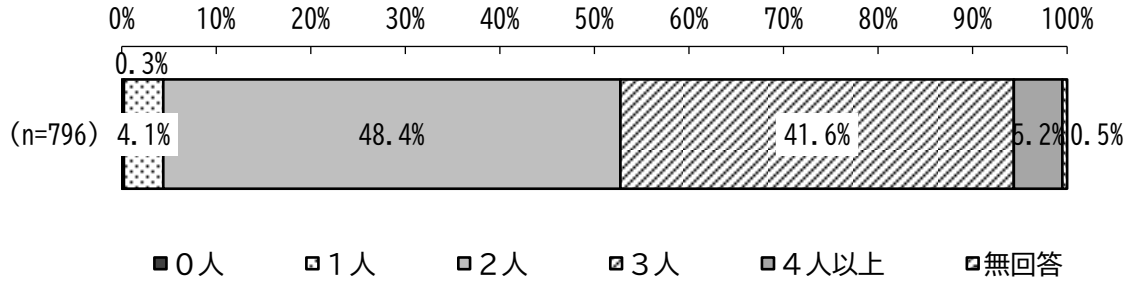
【末子の年齢】



④ 理想の子どもの人数

問4 「理想の子どもの人数」は何人ですか。(1つに○)

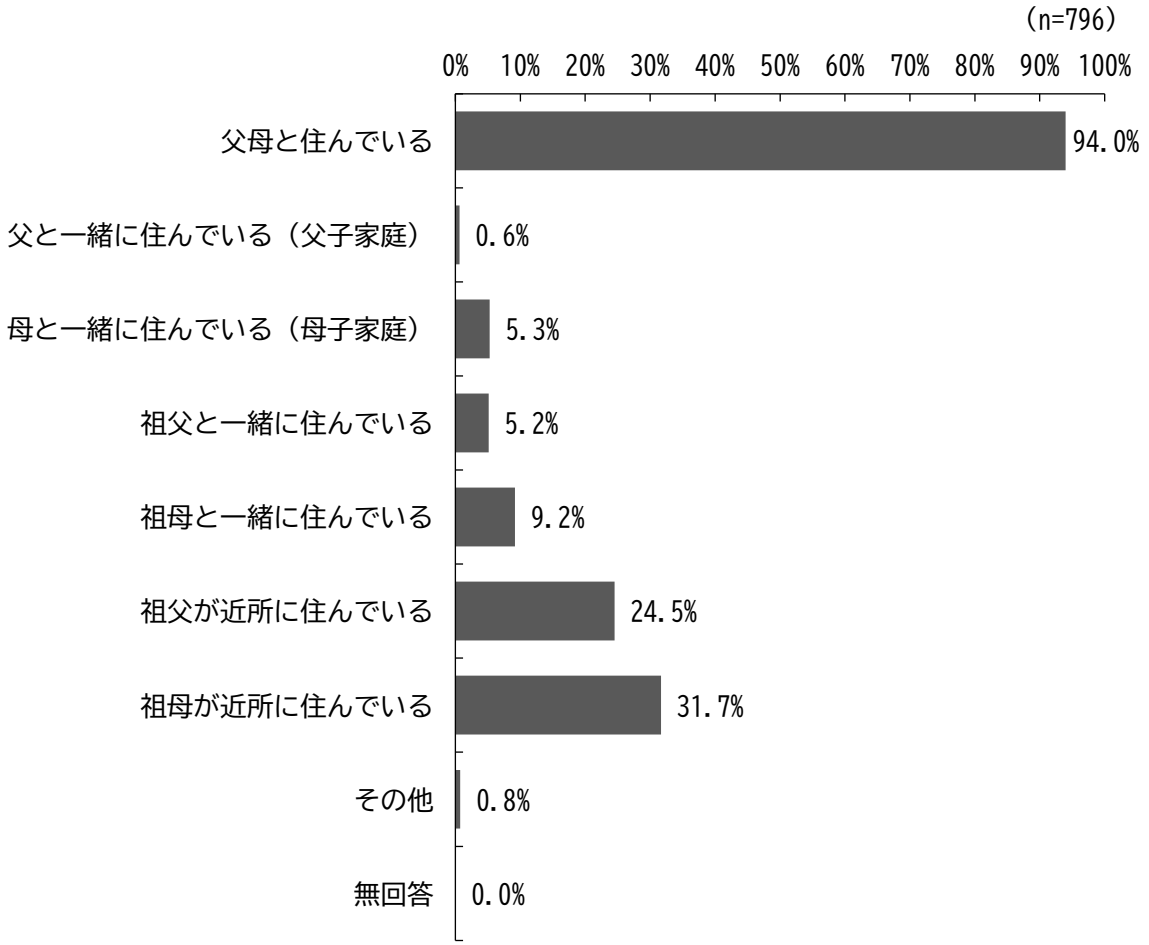
「2人」が 48.4%、「3人」が 41.6%となっています。



⑤ 同居・近居の状況

問5　お子さんが一緒に住んでいる方はどなたですか。また、近所（30 分以内程度に行き来できる範囲）に祖父母が住んでいますか。（あてはまるものすべてに○） お子さんからみた関係でお答えください。

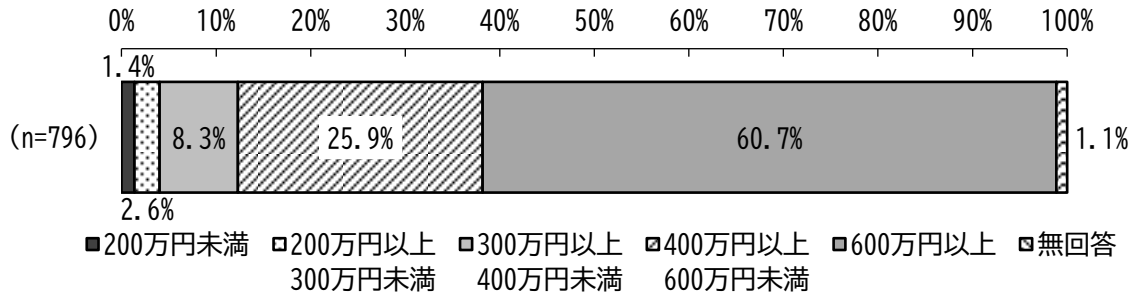
「父母と住んでいる」が 94.0%で、「祖母が近所に住んでいる」が 31.7%、「祖父が近所に住んでいる」が 24.5%となっています。



⑥ 世帯の1年間の収入

問6　世帯の1年間の収入は、合計でいくらですか。(○は1つ)
令和 4 年 1～12 月で、税込の金額(手取りではありません)です。
共働きや同居している祖父母の就労による収入、家賃等の不動産収入、各種手当などを含みます。

「600 万円以上」の割合が最も高く 60.7%となっています。次いで、「400 万円以上 600 万円未満(25.9%)」、「300 万円以上 400 万円未満(8.3%)」となっています。

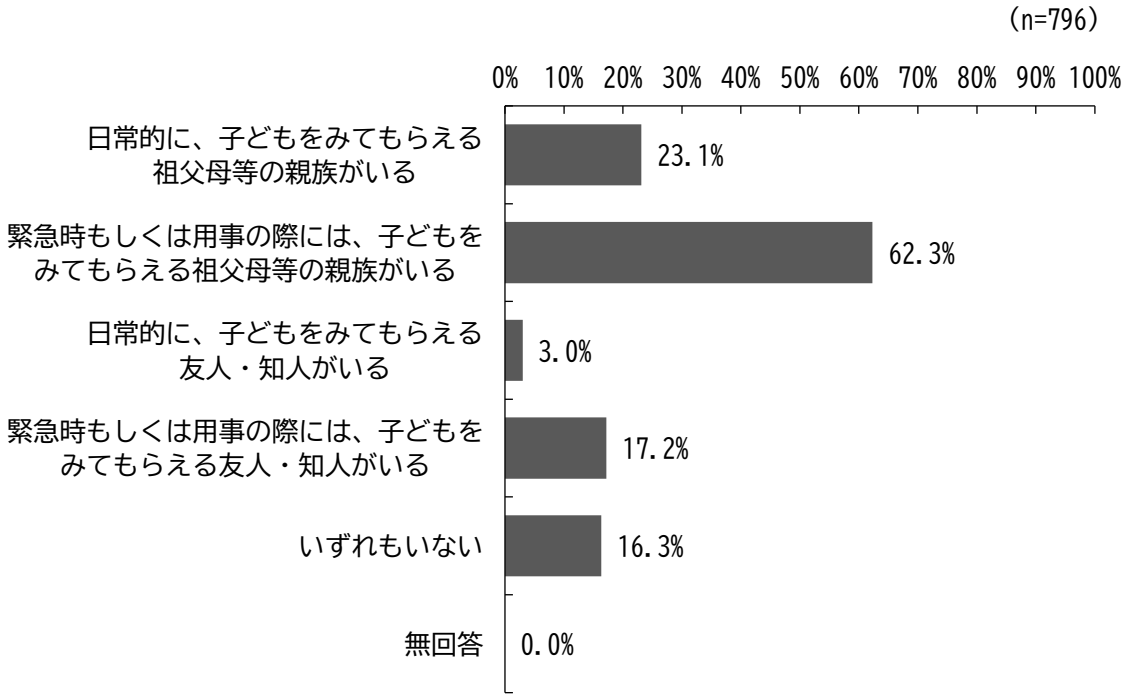


（2） 子どもの育ちをめぐる環境

① 日頃、みてもらえる親族・知人

問7　日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

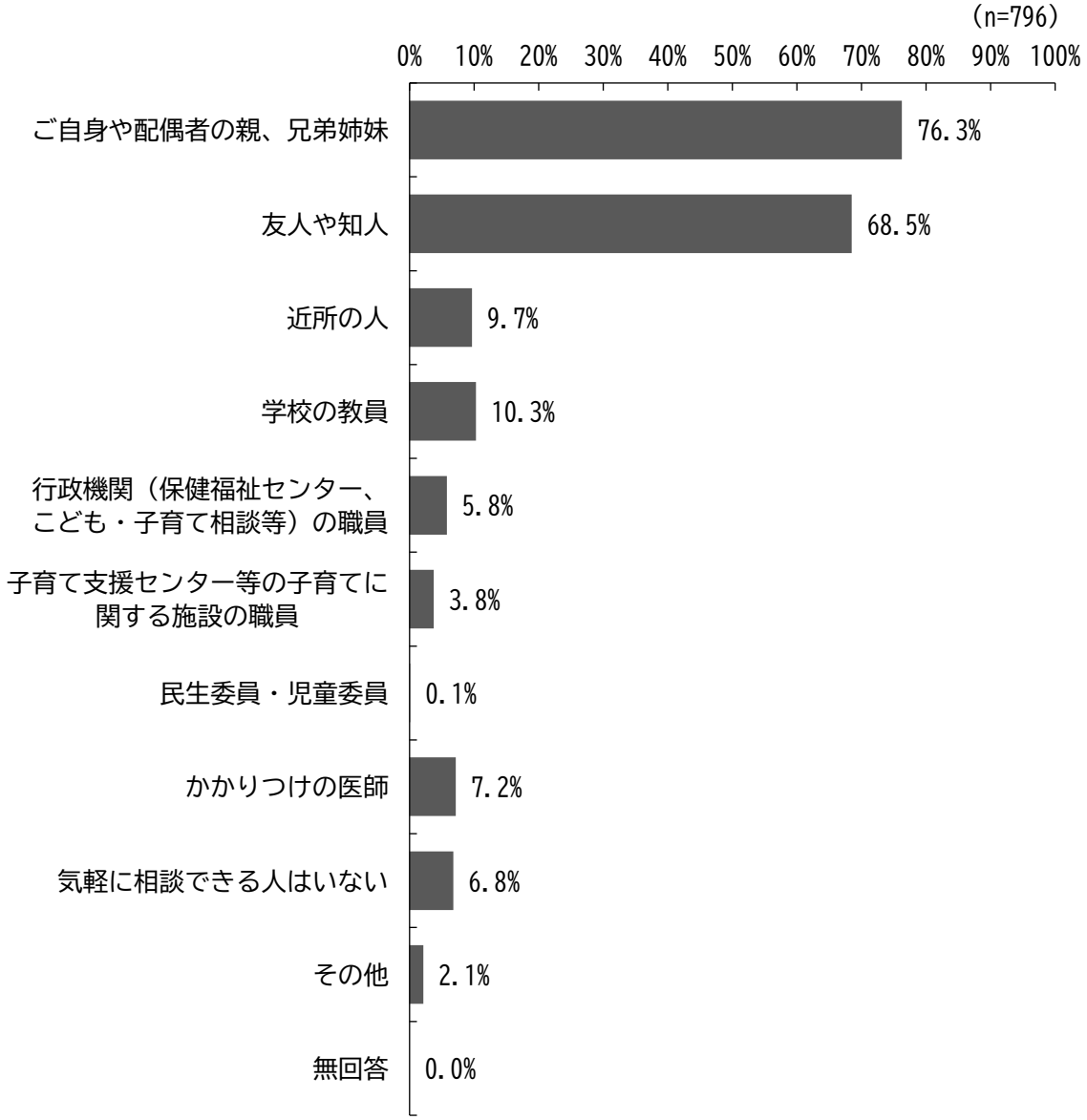
「緊急時もしくは用事の際には、子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」の割合が最も高く 62.3%となっています。次いで、「日常的に、子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる（23.1%）」、「緊急時もしくは用事の際には、子どもをみてもらえる友人・知人がいる（17.2%）」となっています。



② 子育ての相談先

問8　お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる方はいますか。(あてはまるものすべてに○)

「ご自身や配偶者の親、兄弟姉妹」の割合が最も高く 76.3%となっています。次いで、「友人や知人(68.5%)」となっています。



（3） 保護者の就労状況

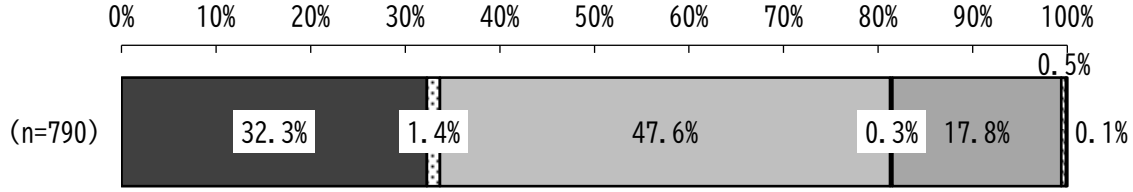
① 保護者の現在の就労状況

問9　お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。 (1)母親 【父子家庭の場合は記入不要です】(○は1つ) (2)父親 【母子家庭の場合は記入不要です】(○は1つ)

母親は、「パート・アルバイト等で就労している」の割合が最も高く 47.6%となっています。次いで、「フルタイムで就労している(32.3%)」、「以前は就労していたが、現在は就労していない(17.8%)」となっています。

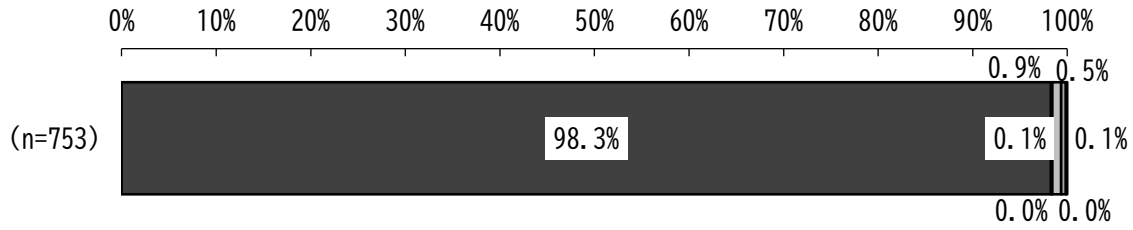
父親は、「フルタイムで就労している」が 98.3%となっています。

・母親



■フルタイムで就労している（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
■フルタイムだが、産休・育休・介護休業中である（勤め先は辞めていない）
■パート・アルバイト等で就労している（フルタイムより労働時間が短い）
■パート・アルバイトだが、現在産休・育休・介護休業中である （勤め先は辞めていない）
■以前は就労していたが、現在は就労していない
■これまで就労したことがない
■無回答

・父親



■フルタイムで就労している（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
■フルタイムだが、産休・育休・介護休業中である（勤め先は辞めていない）
■パート・アルバイト等で就労している（フルタイムより労働時間が短い）
■パート・アルバイトだが、現在産休・育休・介護休業中である （勤め先は辞めていない）
■以前は就労していたが、現在は就労していない
■これまで就労したことがない
■無回答

② 就労の日時や特徴

(1)(2)で「1」「2」「3」「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
(3)就労の日時や、就労の特徴についてお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

対象:就労している母親・父親

1週当たりの就労日数について、母親は、「5日以上」の割合が最も高く 56.3%となっています。次いで、「3日以下(20.6%)」、「4日(19.8%)」となっています。父親は、「5日以上」が 95.3%となっています。

1日当たりの労働時間について、母親は、「5時間以上7時間未満(39.1%)」、「7時間以上9時間未満(35.0%)」の割合が高くなっています。父親は、「9時間以上」の割合が最も高く 53.8%となっています。次いで、「7時間以上9時間未満(41.1%)」となっています。

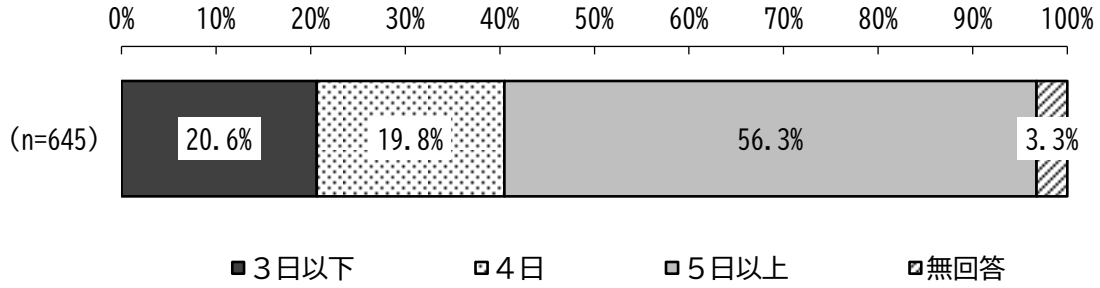
1週当たりの総労働時間について、母親は、「15～29 時間」の割合が最も高く 38.3%となっています。次いで、「40～49 時間(22.9%)」、「30～39 時間(21.2%)」となっています。父親は、「40～49 時間」の割合が最も高く 52.1%となっています。次いで、「50 時間以上(41.0%)」となっています。

家を出る時刻について、母親は、「8時台」の割合が最も高く 49.8%となっています。次いで、「7時台(25.1%)」、「9時以降(17.5%)」となっています。父親は、「7時台」の割合が最も高く 39.8%となっています。次いで、「6時台(23.2%)」、「8時台(19.6%)」となっています。

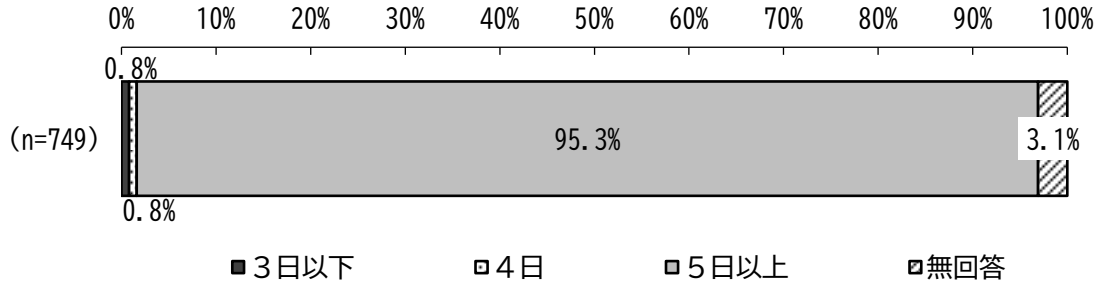
帰宅時刻について、母親は、「17 時より前」の割合が最も高く 48.5%となっています。次いで、「18 時台(20.5%)」、「17 時台(14.6%)」となっています。父親は、「20 時以降」の割合が最も高く 47.7%となっています。次いで、「19 時台(24.0%)」、「18 時台(15.6%)」となっています。

【1週当たりの就労日数】

・母親

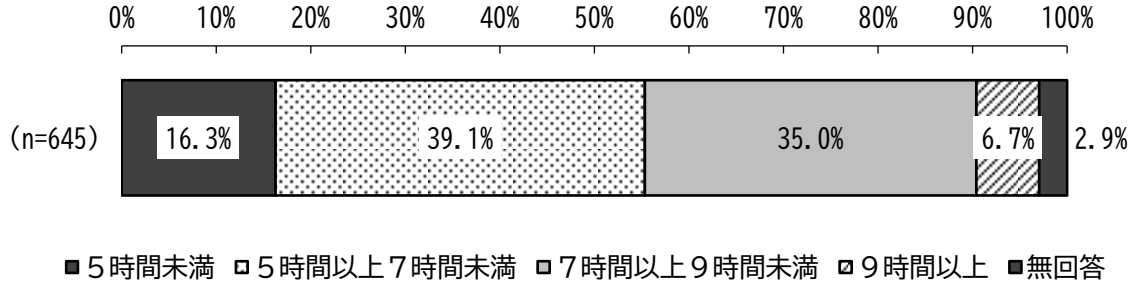


・父親

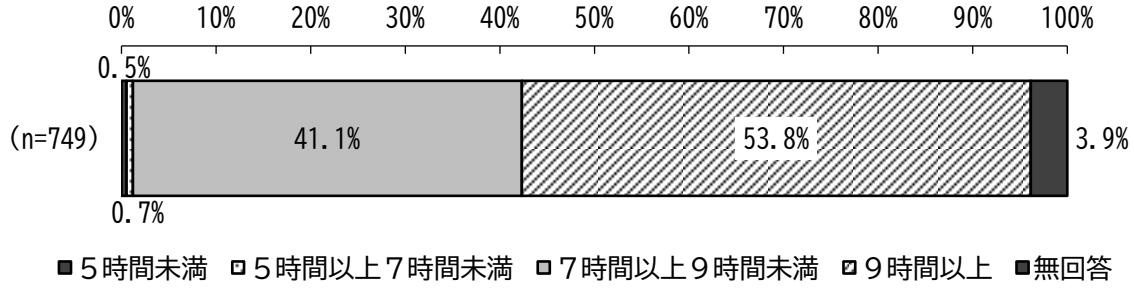


【1日当たりの労働時間】

・母親

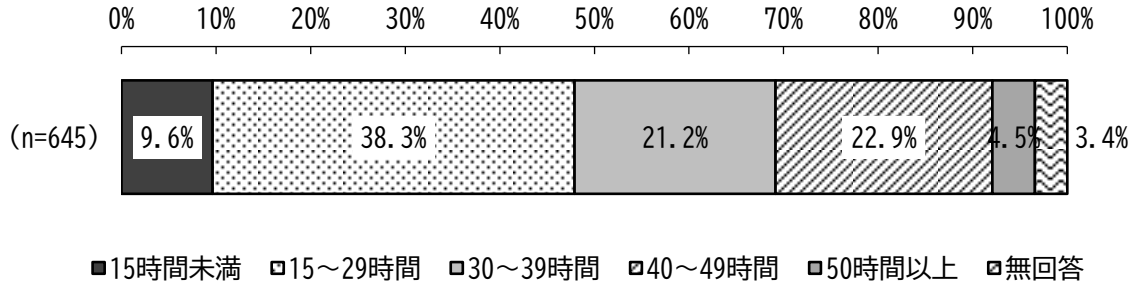


・父親

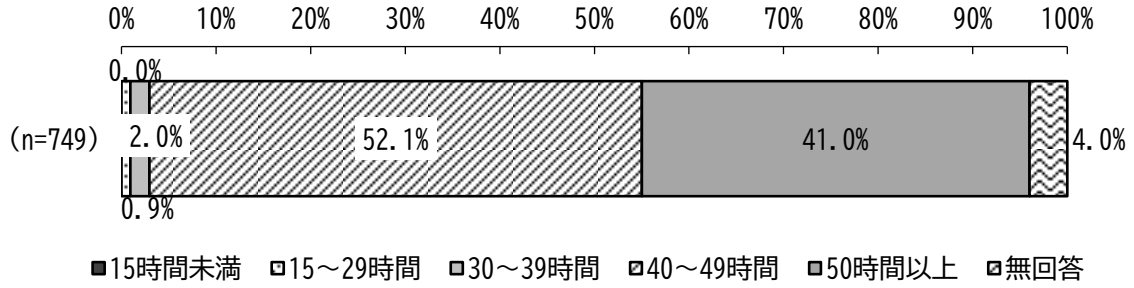


【1週当たりの総労働時間】

・母親

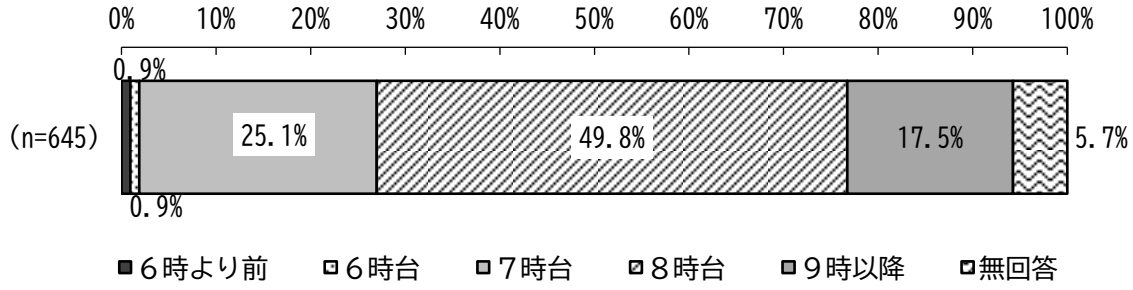


・父親

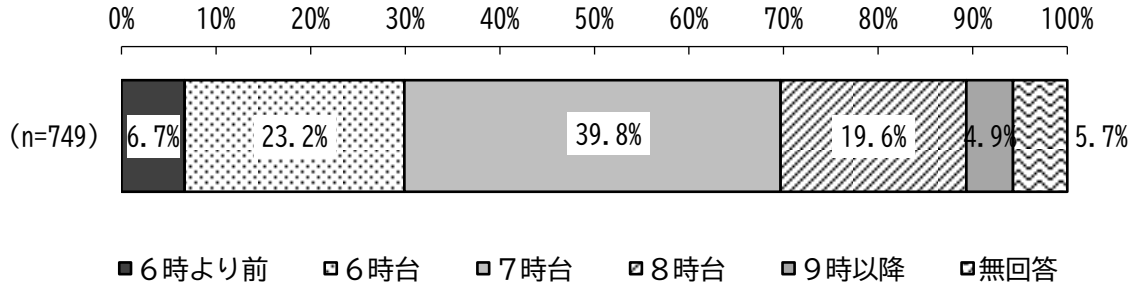


【家を出る時刻】

・母親

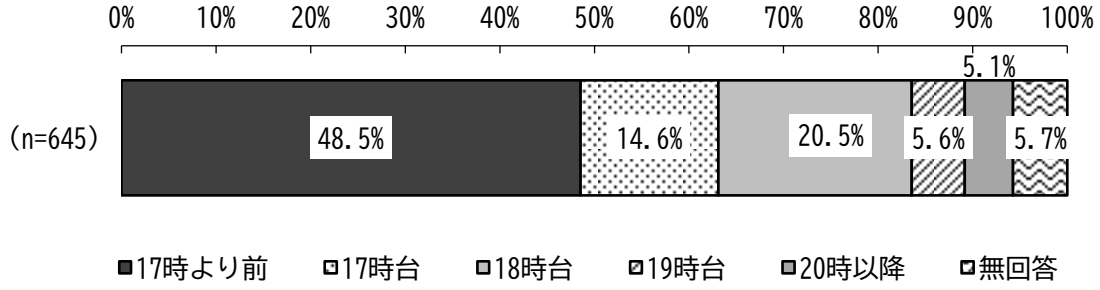


・父親

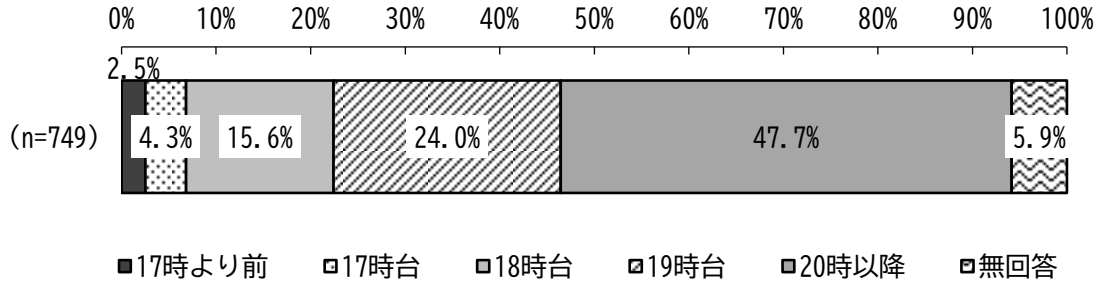


【帰宅時刻】

・母親



・父親

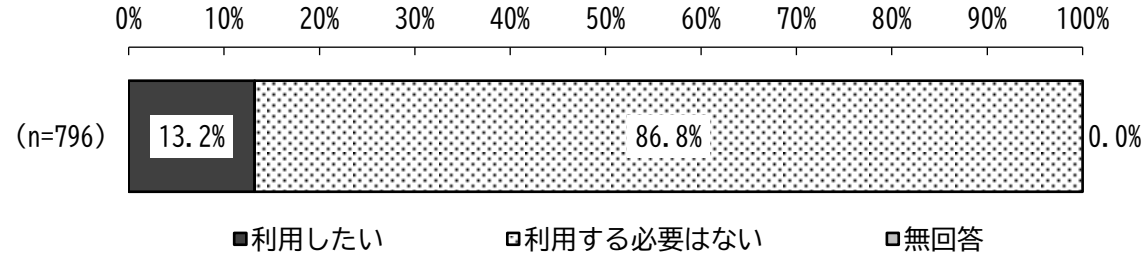


③ ファミリー・サポート・センターの利用意向

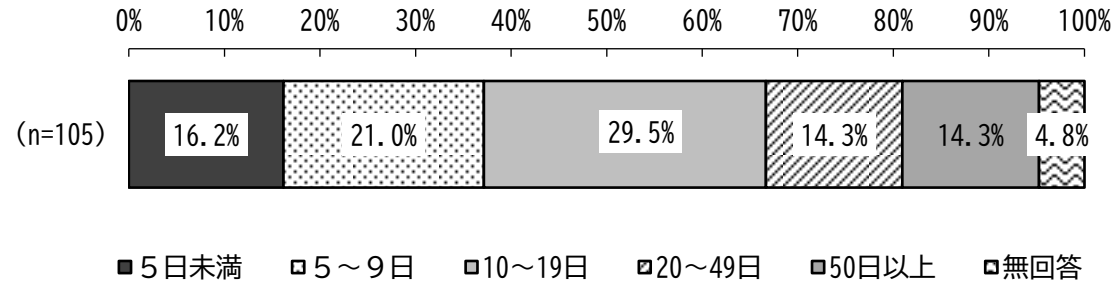
問10　私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、ファミリー・サポート・センターを年間何日くらい利用する必要があると思いますか。（○は1つ、□内に必要な日数を数字で記入）

「利用したい」が 13.2%となっています。

【利用意向】



【利用必要日数】

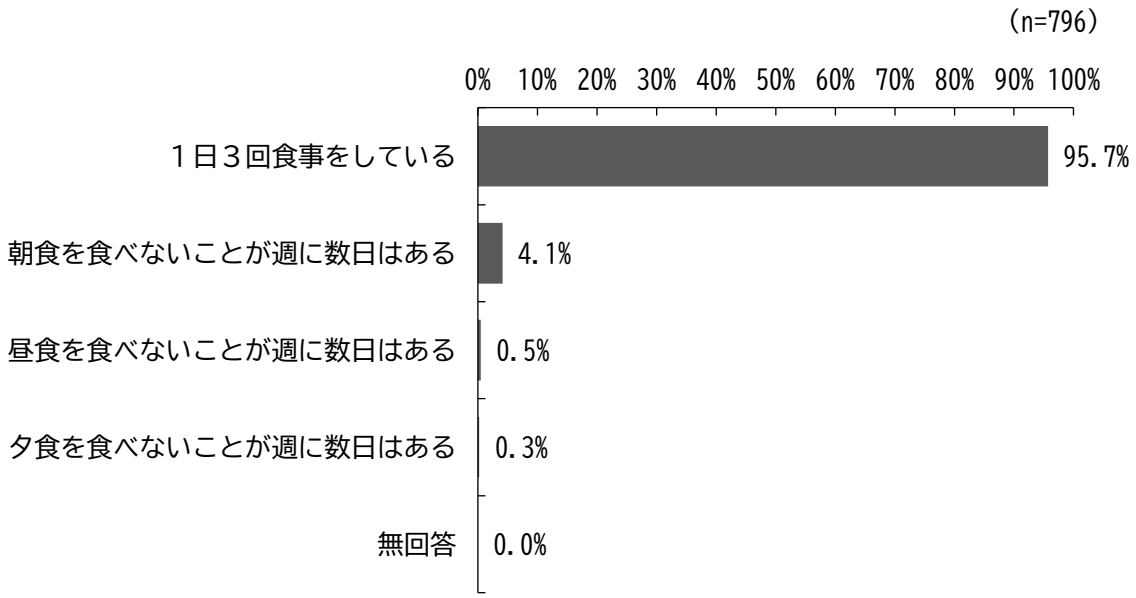


（4） 子どもの日常生活

① 食事の状況

問11　お子さんは、1日3回食事をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

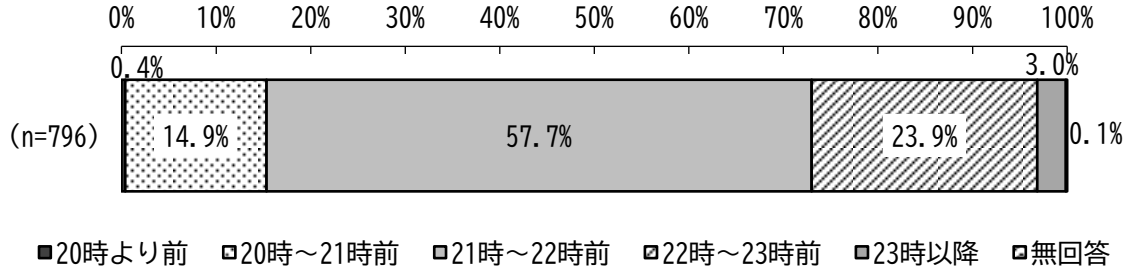
「1日3回食事をしている」の割合が 95.7%です。「朝食を食べないことが週に数日はある」が4.1%となっています。



② 就寝時間

問12　お子さんの夜寝る時間は何時ごろですか。(○は1つ)

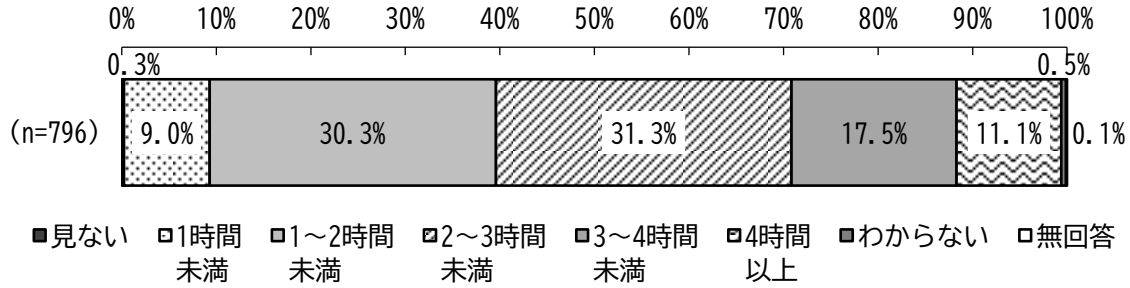
「21 時～22 時前」の割合が最も高く 57.7%となっています。次いで、「22 時～23 時前(23.9%)」、「20 時～21 時前(14.9%)」となっています。



③ テレビ・DVD・携帯端末等を見る時間

問13　お子さんがテレビ・DVD・携帯端末等を見る時間は、1日(平日)合わせて何時間くらいですか。(○は1つ)

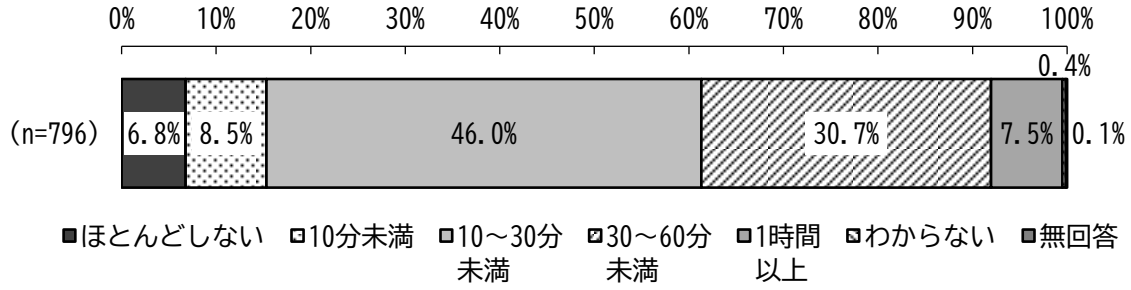
「2～3時間未満(31.3%)」、「1～2時間未満(30.3%)」、「3～4時間未満(17.5%)」となっています。



④ 家で勉強する時間

問14　お子さんが家で勉強する時間は、1日（平日）でどれくらいですか。（○は1つ） 宿題をしている時間も入れてください。塾の時間は入れないでください

「10～30 分未満」の割合が最も高く 46.0%となっています。次いで、「30～60 分未満」が 30.7%となっています

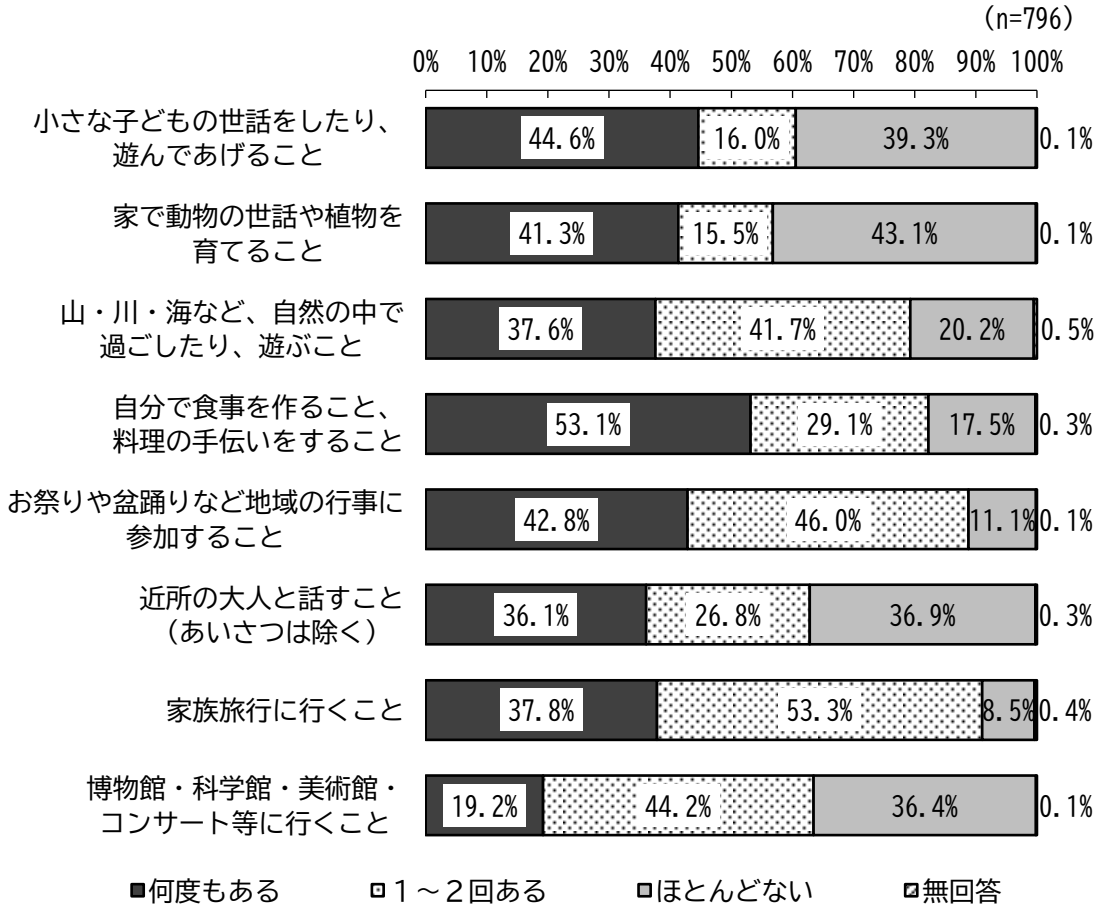


⑤ 家庭や地域での体験

問15　お子さんは下記のことを、家庭や地域で1年にどのくらい体験していますか。
(①　～⑨それぞれ○は1つ)
学校での体験活動は回数に入れないでください。

「何度もある」の割合をみると、『自分で食事を作ること、料理の手伝いをすること』が8項目中最も高くなっています。

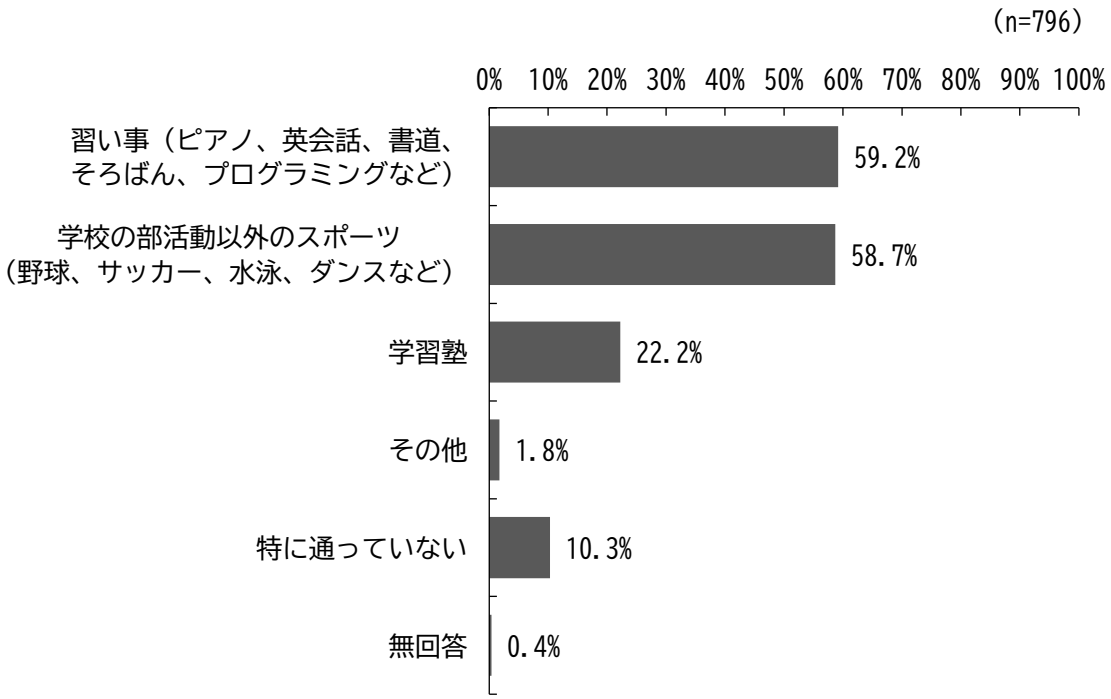
「ほとんどない」の割合は、『小さな子どもの世話をしたり、遊んであげること』、『家で動物の世話や植物を育てること』、『近所の大人と話すこと(あいさつは除く)』、『博物館・科学館・美術館・コンサート等に行くこと』で比較的高くなっています。



⑥ 習い事

問16　習い事などに通っていますか。(あてはまるものすべてに○)

「習い事(ピアノ、英会話、書道、そろばん、プログラミングなど)」が 59.2%、「学校の部活動以外のスポーツ(野球、サッカー、水泳、ダンスなど)」が 58.7%となっています。

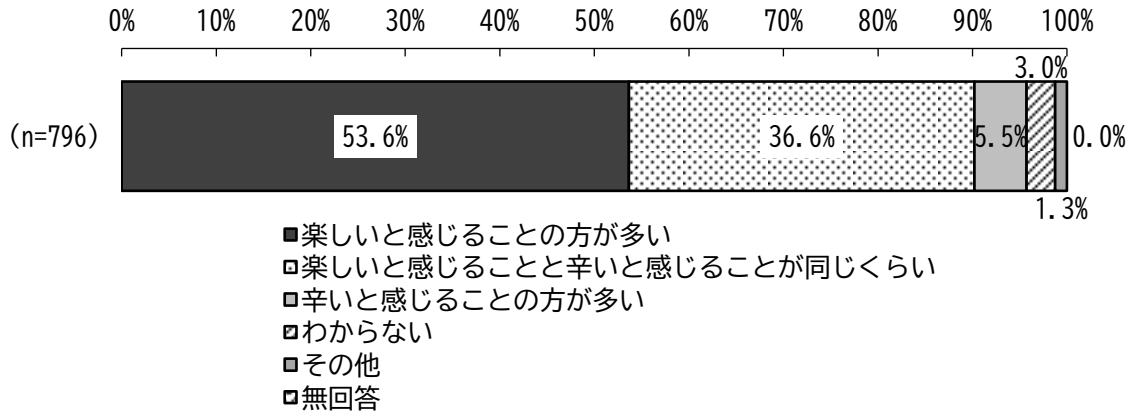


（5） 子育てについて

① 子育てについて

問17　自分にとって子育てをどう感じていますか。（○は1つ）

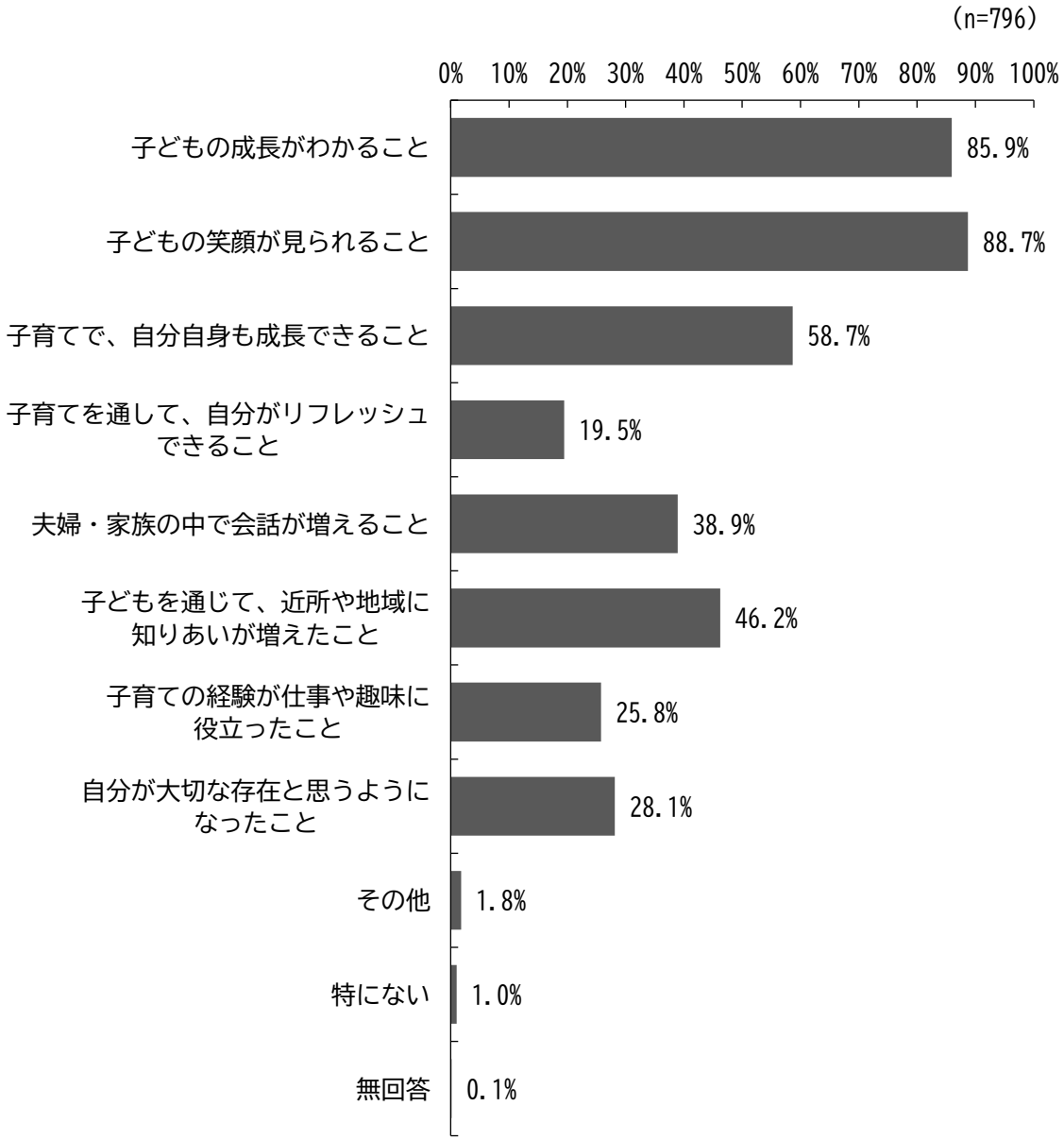
「楽しいと感じることの方が多い」の割合が最も高く 53.6%となっています。次いで、「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が 36.6%です。なお、「辛いと感じることの方が多い」は 5.5%となっています。



② 子育てをして、良かったこと、楽しいこと

問18　子育てをして、良かったこと、楽しいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

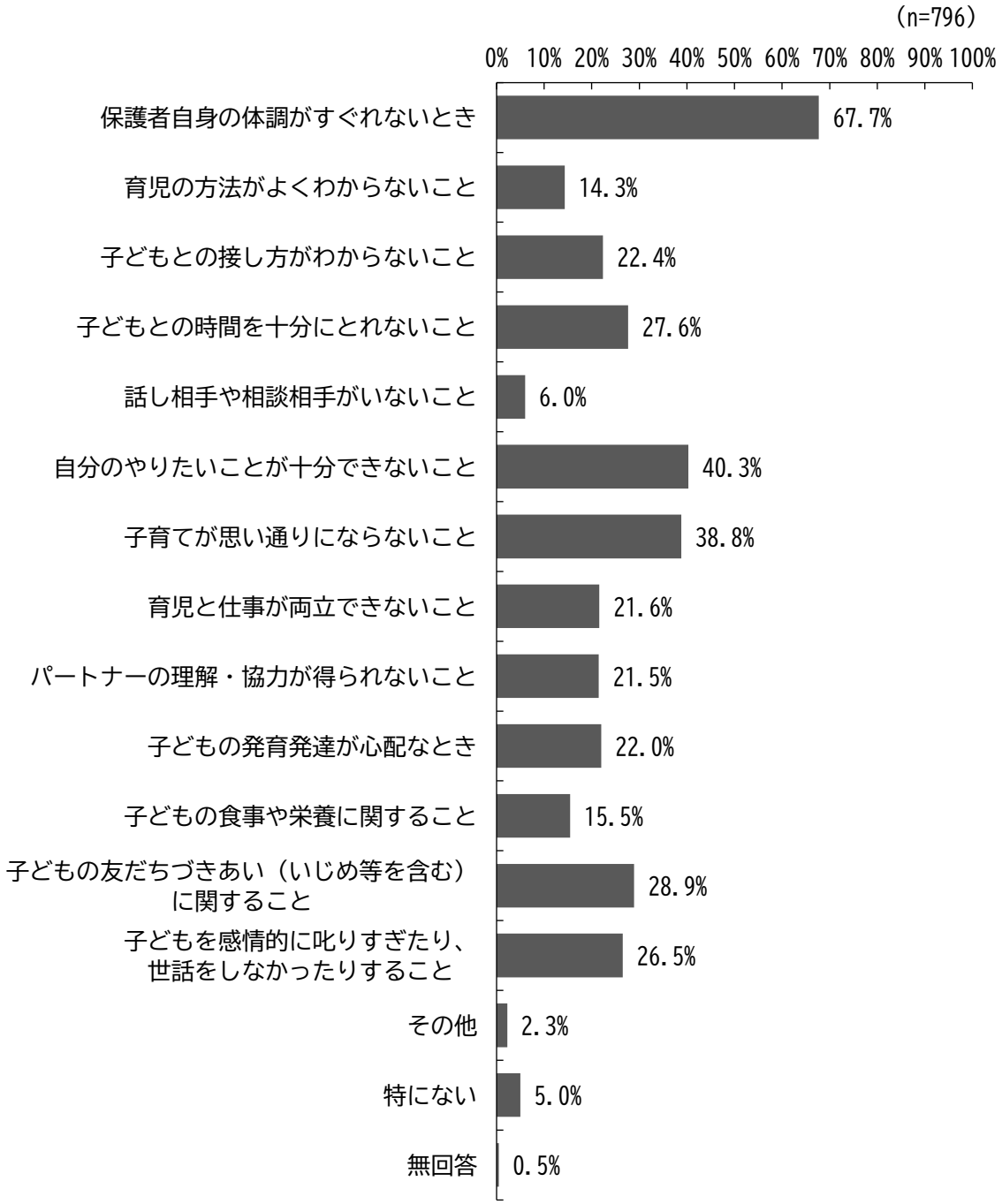
「子どもの笑顔が見られること(88.7%)」、「子どもの成長がわかること(85.9%)」の割合が特に高くなっています。この他、「子育てで、自分自身も成長できること(58.7%)」、「子どもを通じて、近所や地域に知り合いが増えたこと(46.2%)」、「夫婦・家族の中で会話が増えること(38.9%)」の割合も比較的高くなっています。



③ 子育てが、辛いと感じるとき

問19　子育てが、辛いと感じるのは、どんなことやどんな時ですか。(あてはまるものすべてに○))

「保護者自身の体調がすぐれないとき」の割合が最も高く67.7%となっています。次いで、「自分のやりたいことが十分できないこと(40.3%)」、「子育てが思い通りにならないこと(38.8%)」となっています。

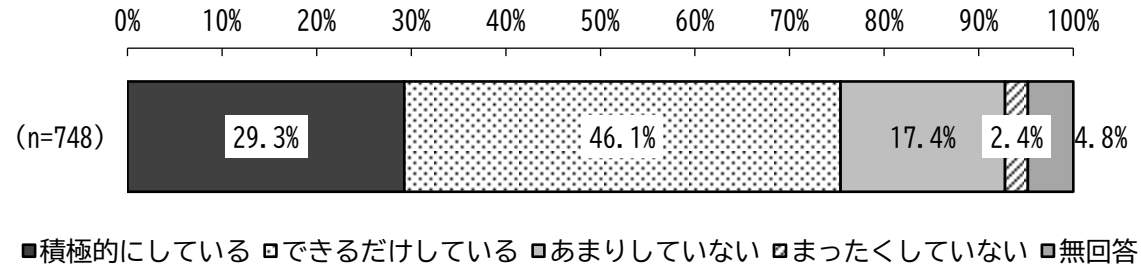


④ 男性保護者の育児や家事

ひとり親家庭(母子・父子家庭)の方は問22にお進みください。
問20　男性保護者(父親)は、積極的に育児や家事をしていますか。(○は1つ)

対象:ひとり親家庭を除く

「できるだけしている」の割合が最も高く 46.1%となっています。次いで、「積極的にしている(29.3%)」、「あまりしていない(17.4%)」となっています。

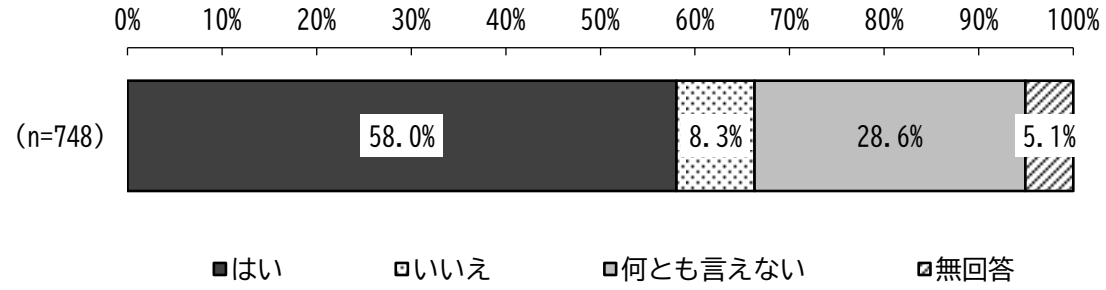


⑤ 夫婦での子育ての話し合い

問21　夫婦で、子育てのことについてよく話し合いますか。(○は1つ)

対象:ひとり親家庭を除く

「はい」の割合が最も高く 58.0%となっています。次いで、「何とも言えない(28.6%)」、「いいえ(8.3%)」となっています。

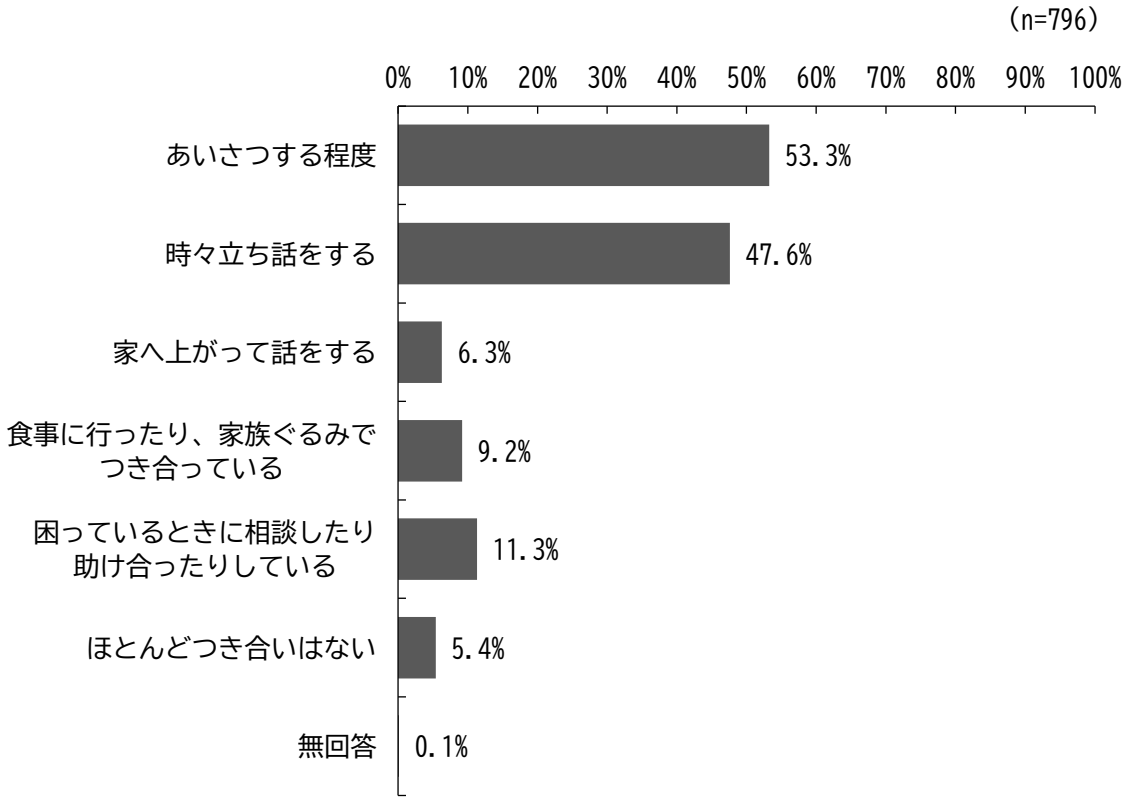


⑥ 近所や地域の方とのおつき合い

すべての方にうかがいます。

問22　あなたの近所や地域の方とのおつき合いはどの程度ですか。(あてはまるすべてに○)

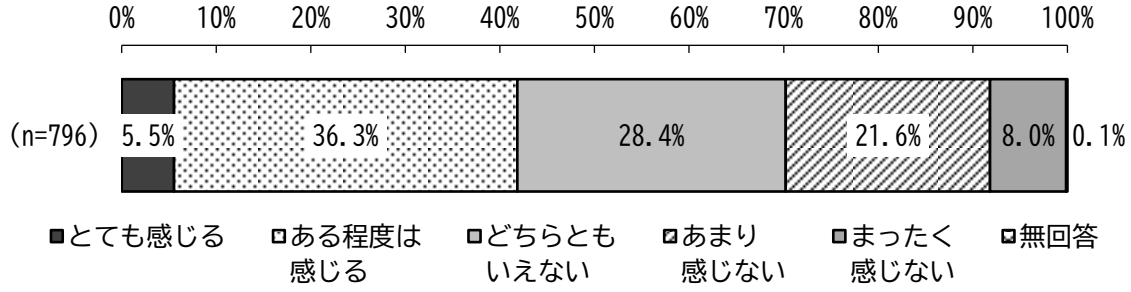
「あいさつする程度(53.3%)」、「時々立ち話をする(47.6%)」の割合が高くなっています。



⑦ 地域の子育て支援

問23　あなたは、尾張旭市で子育てをしていて、地域で支えられていると感じますか。(1つに○)

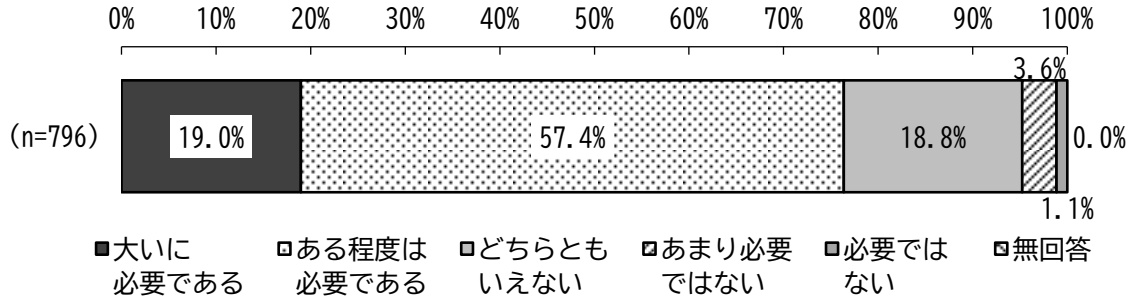
「ある程度は感じる」の割合が最も高く 36.3%となっています。次いで、「どちらともいえない(28.4%)」、「あまり感じない(21.6%)」となっています。



⑧ 地域のつながりの必要性

問24　あなたは、子育てがしやすいまちの要素として、地域のつながり(ネットワークや団体)は必要だと思いますか。(1つに○)

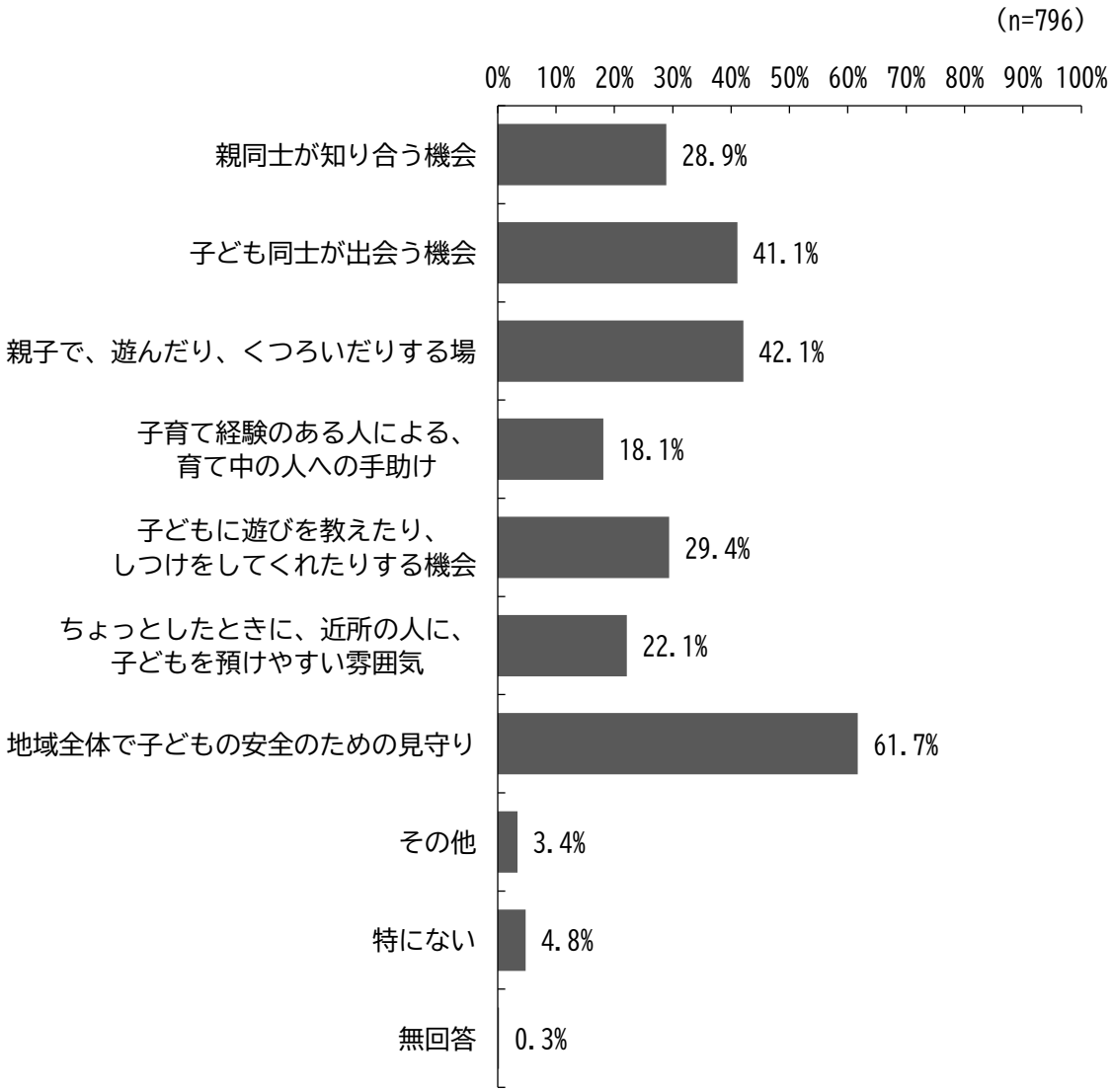
「ある程度は必要である」の割合が最も高く57.4%となっています。次いで、「大いに必要である(19.0%)」、「どちらともいえない(18.8%)」となっています。



⑨ 身近な地域で充実するとよい支援

問25　子どもを育てていく上で、身近な地域で、どのような支援が充実するとよいと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

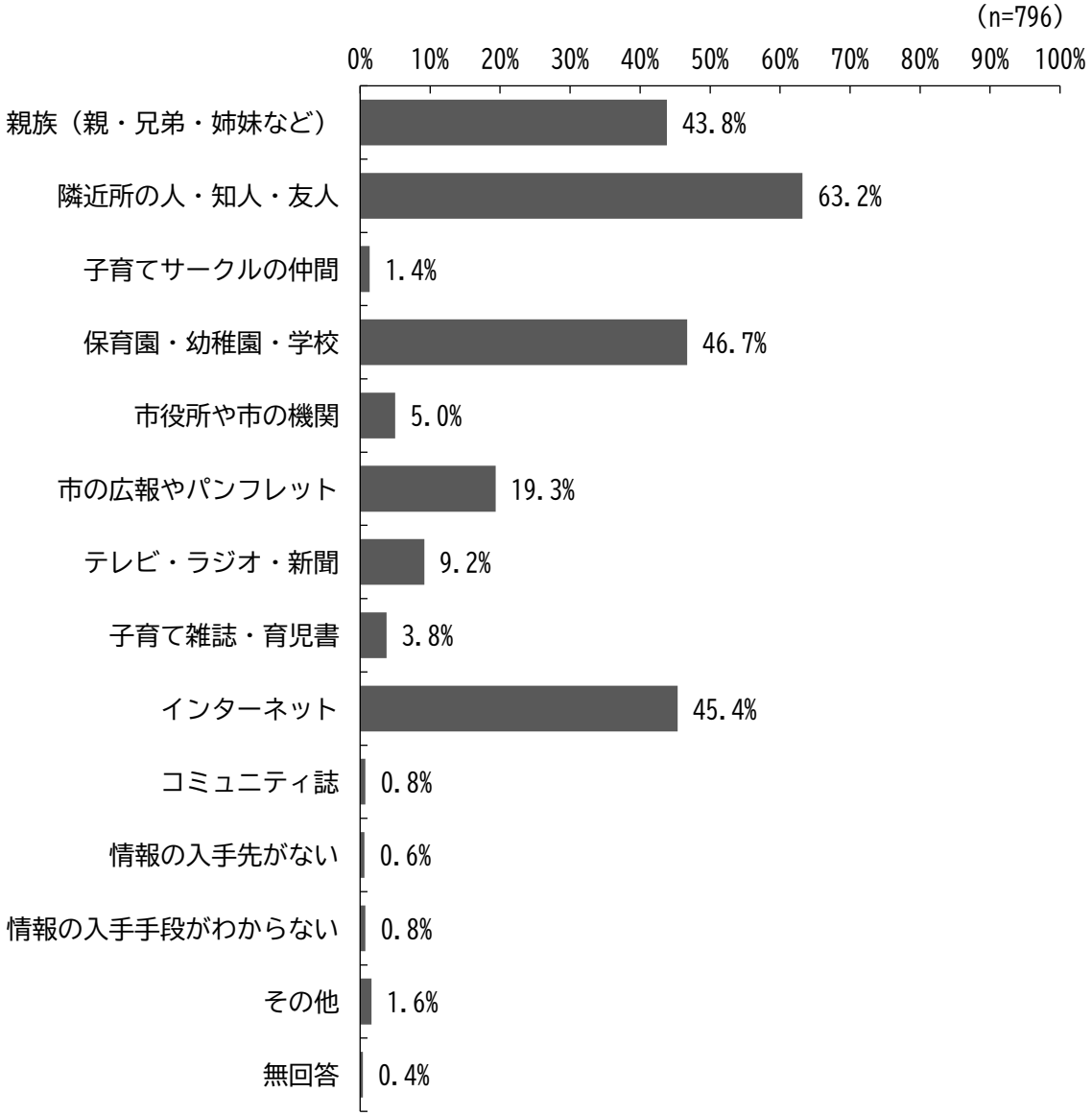
「地域全体で子どもの安全のための見守り」の割合が最も高く 61.7%となっています。次いで、「親子で、遊んだり、くつろいだりする場（42.1%）」、「子ども同士が出会う機会（41.1%）」となっています。



⑩ 子育てに関する情報の入手方法

問26　お子さんの子育て(教育を含む)に関する情報をどのように入手していますか。(○は3つまで)

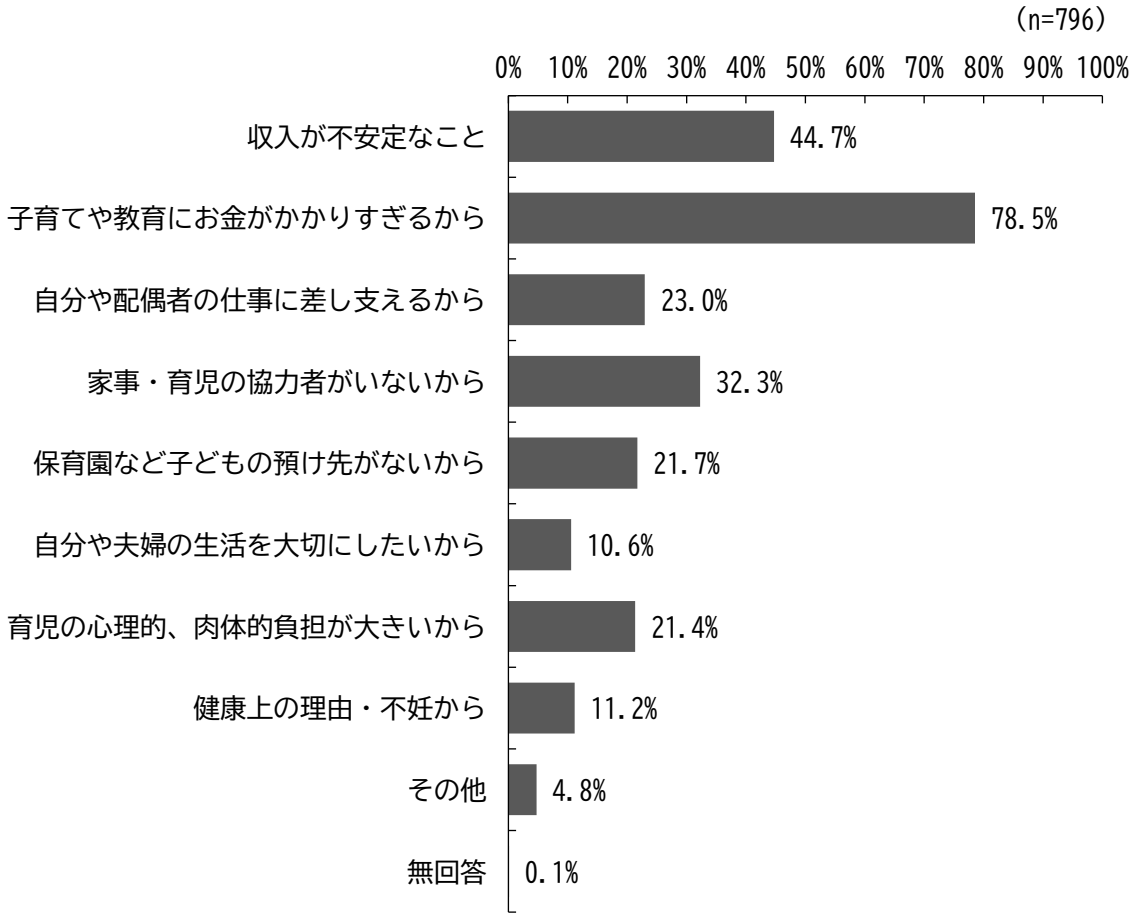
「隣近所の人・知人・友人」の割合が最も高く 63.2%となっています。次いで、「保育園・幼稚園・学校(46.7%)」、「インターネット(45.4%)」、「親族(親・兄弟・姉妹)(43.8%)」となっています。



⑪ 結婚している家庭において少子化が進んでいる理由

問27　結婚している家庭において、少子化*がどのような理由から進んでいるとお考えですか。(○は3つまで)
＊ 子どもを持つことをあきらめたり、理想の子どもの数より少ない状況のこと

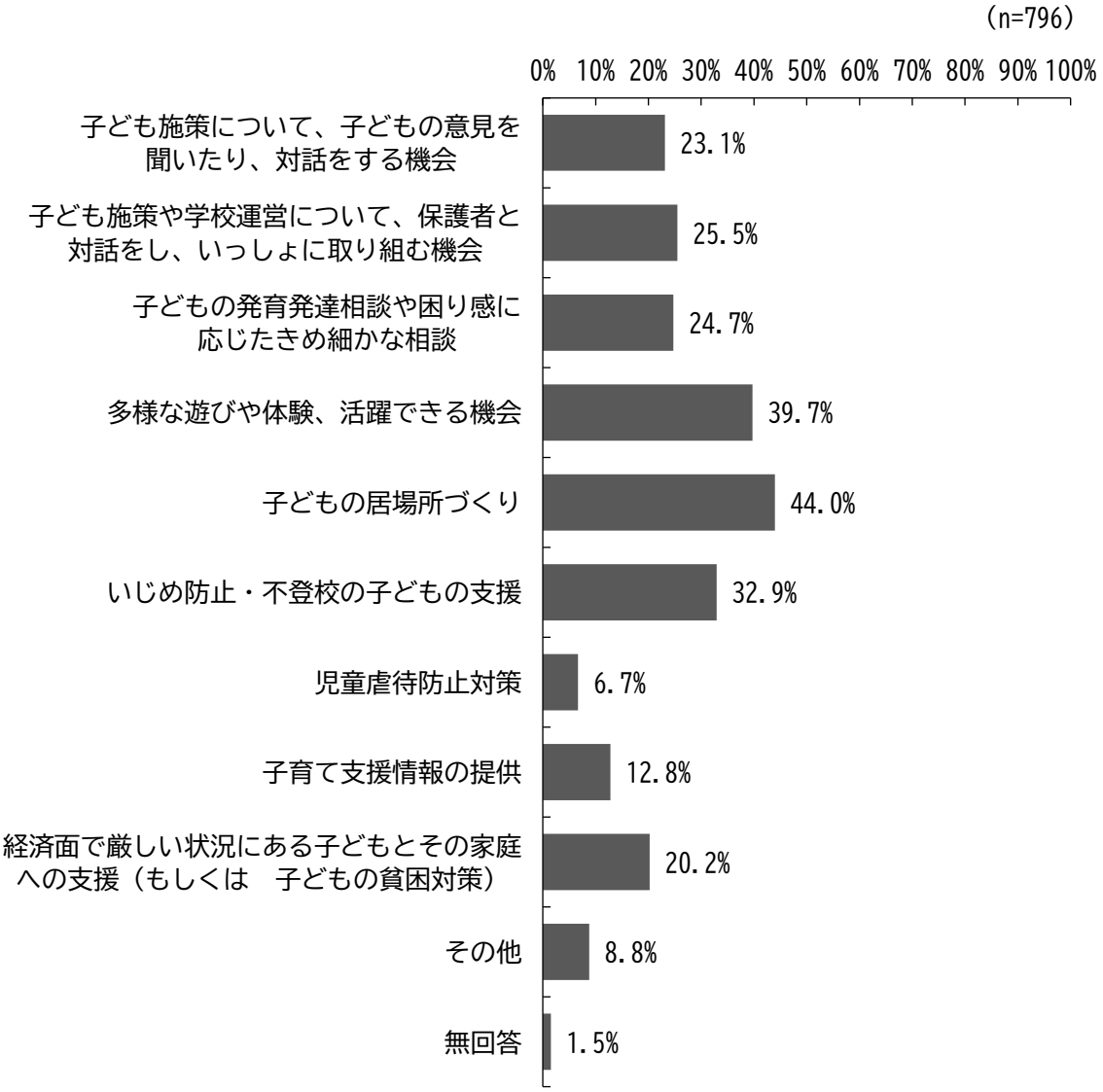
「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が最も高く 78.5%となっています。次いで、「収入が不安定なこと(44.7%)」、「家事・育児の協力者がいないから(32.3%)」となっています。



⑫ 市が充実させる必要がある子ども施策

問28　今後、市は、子ども施策について、どのような取り組みを充実させる必要があると思いますか。（○は3つまで）

「子どもの居場所づくり」の割合が最も高く 44.0%となっています。次いで、「多様な遊びや体験、活躍できる機会（39.7%）」、「いじめ防止・不登校の子どもの支援（32.9%）」となっています。



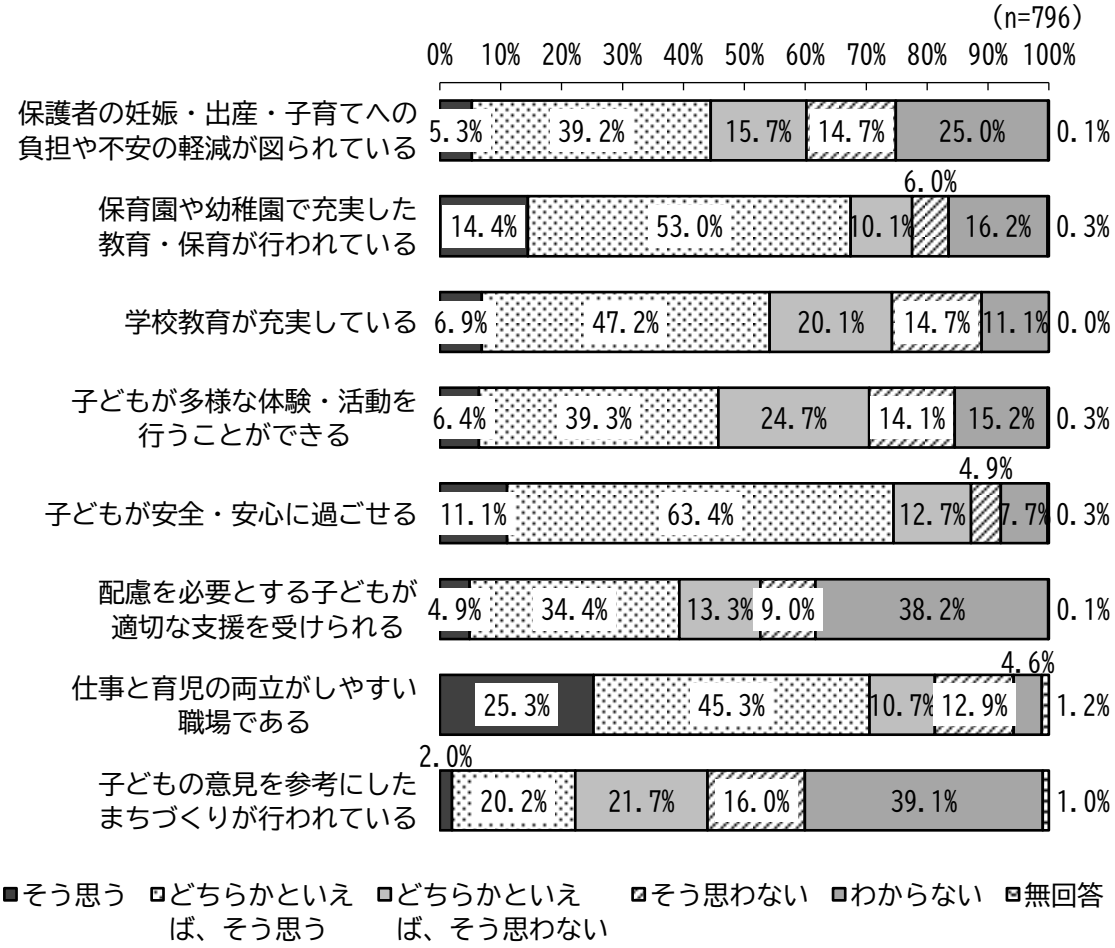
⑬ 尾張旭市の教育・保育・子育て支援の環境

問29　尾張旭市の教育・保育・子育て支援の環境について、どのようにお考えですか。(それぞれ1つに○)

「そう思う」の割合をみると、『仕事と育児の両立がしやすい職場である』が 25.3%と、8項目の中で最も高くなっています。「そう思う」に「どちらかといえば、そう思う」の割合を加えると、『子どもが安全・安心に過ごせる』、『保育園や幼稚園で充実した教育・保育が行われている』も他の項目と比べて割合が高くなっています。

「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の割合の合計をみると、『保護者の妊娠・出産・子育てへの負担や不安の軽減が図られている』、『学校教育が充実している』、『子どもが多様な体験・活動を行うことができる』、『子どもの意見を参考にしたまちづくりが行われている』で3割を超えて他の項目より高くなっています。

なお、『配慮を必要とする子どもが適切な支援を受けられる』、『子どもの意見を参考にしたまちづくりが行われている』は「わからない」の割合が高くなっています。



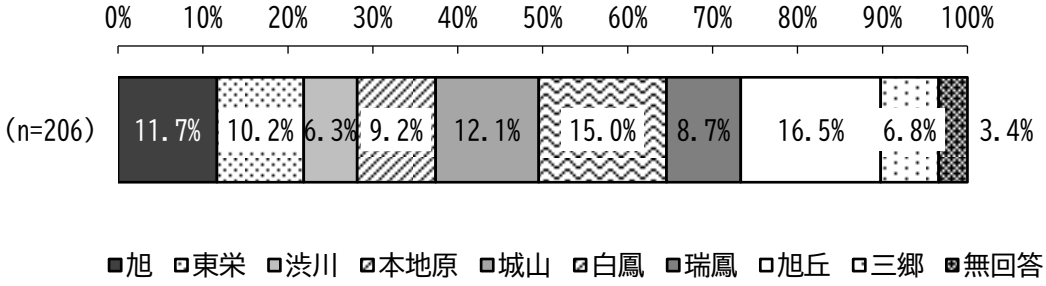
3． 子どもアンケート

（1） 属性

① 小学校区

問1 お住まいの小学校区（○は1つ）

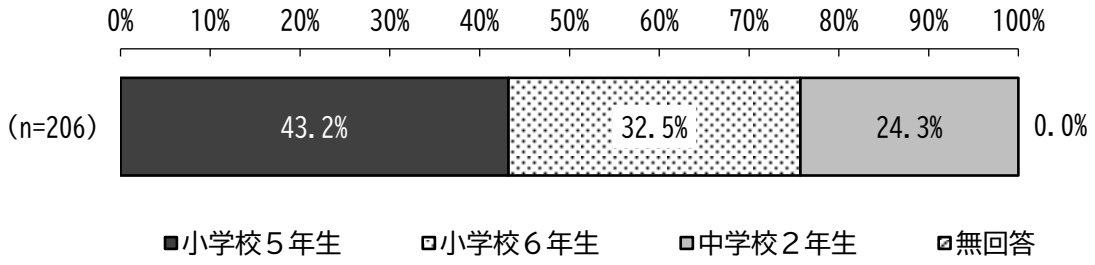
「旭丘（16.5%）」、「白鳳（15.0%）」、「城山（12.1%）」など、各小学校区から回答を得ています。



② 学年

問2 あなたは何年生ですか。（○は1つ）

「小学校5年生」が 43.2%、「小学校6年生」が 32.5%、「中学校2年生」が 24.3%となっています。

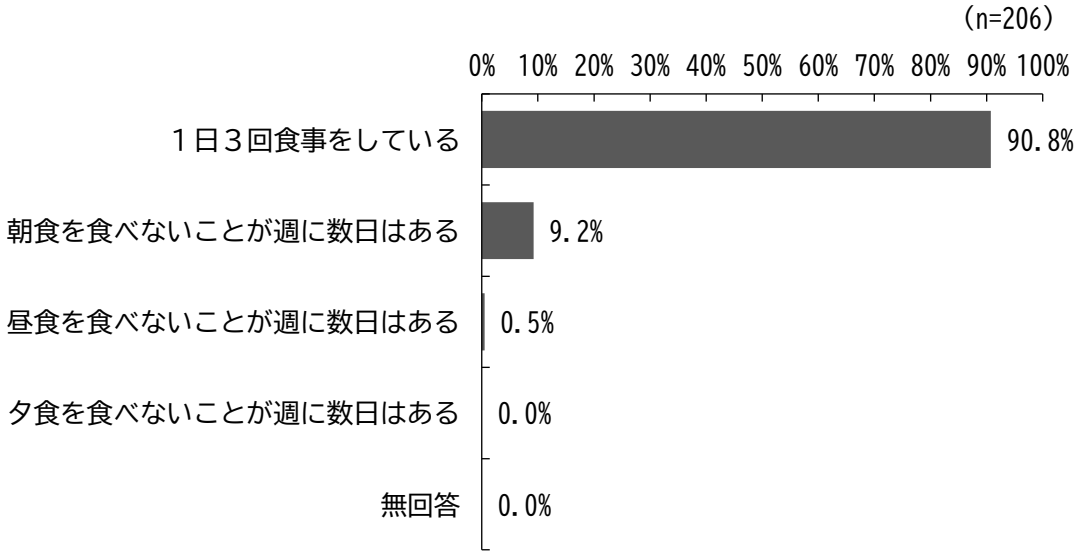


（2） 生活の状況

① 食事の状況

問3　あなたは、1日3回食事をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

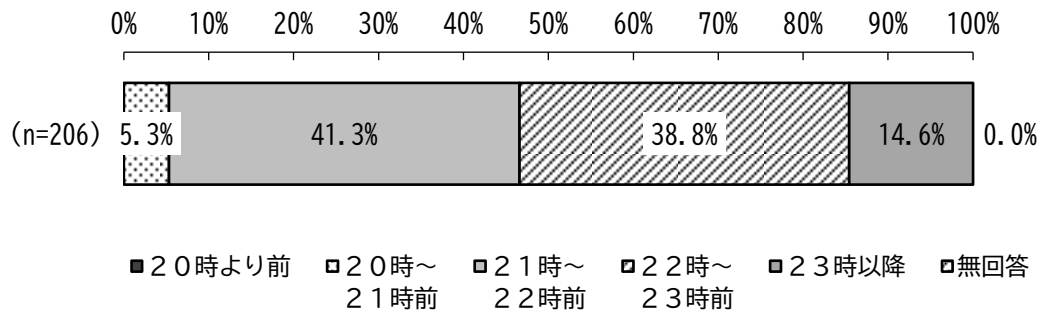
「朝食を食べないことが週に数日はある」が 9.2%、「昼食を食べないことが週に数日はある」が0.5%となっています。



② 就寝時間

問4　あなたの夜ねる時間は何時ごろですか。(○は1つ)

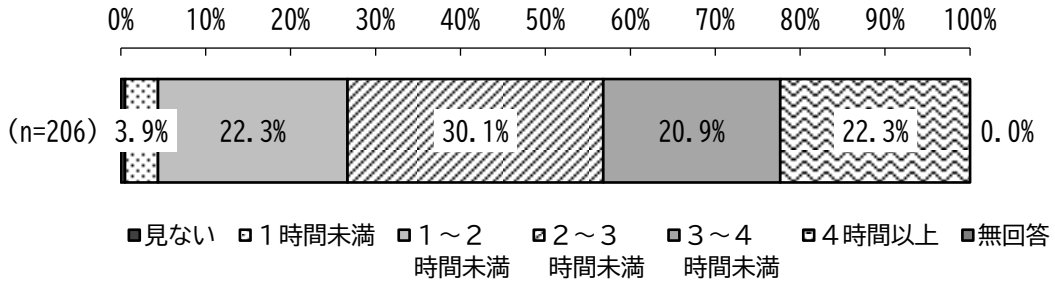
「21時～22時前(41.3%)」、「22時～23時前(38.8%)」の割合が高くなっています。



③ テレビ・DVD・携帯端末等の視聴時間

問5　あなたがテレビ・DVD・携帯(けいたい)端末等を見る時間は、1日(平日)合わせて何時間くらいですか。(○は1つ)

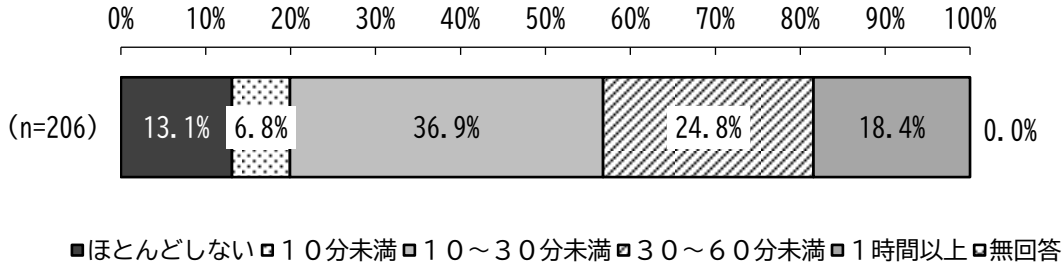
「1～2時間未満(22.3%)」から「4時間以上(22.3%)」まで分散しています。



④ 家で勉強する時間

問6　あなたが家で勉強する時間は、1日(平日)でどれくらいですか。(○は1つ) 宿題をしている時間も入れてください。塾(じゅく)の時間は入れないでください。

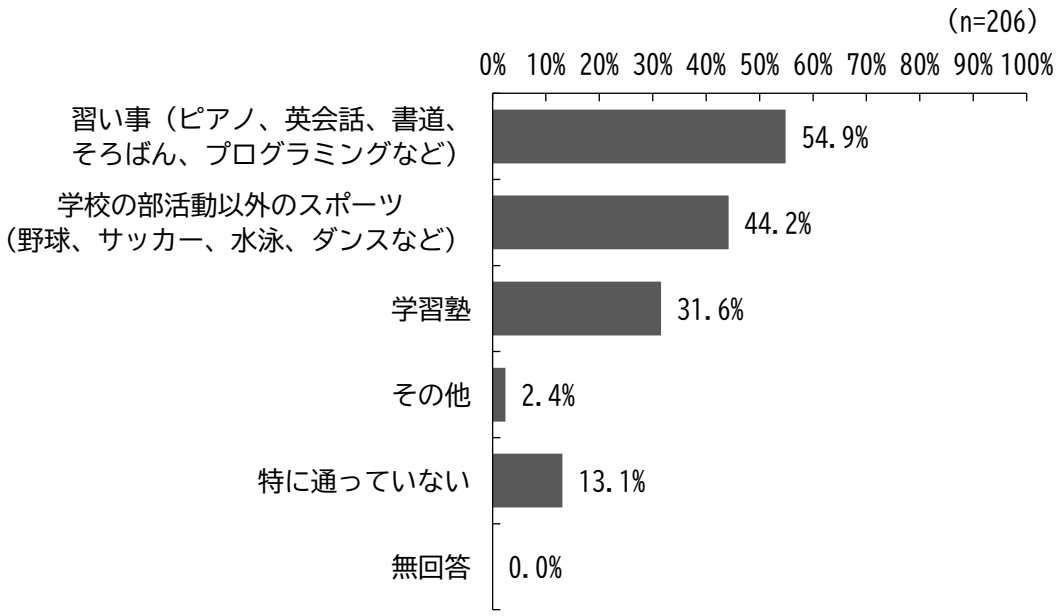
「10～30分未満」の割合が最も高く 36.9%となっています。次いで、「30～60分未満(24.8%)」、「1時間以上(18.4%)」となっています。



⑤ 習い事

問7　習い事などに通っていますか。(あてはまるものすべてに○)

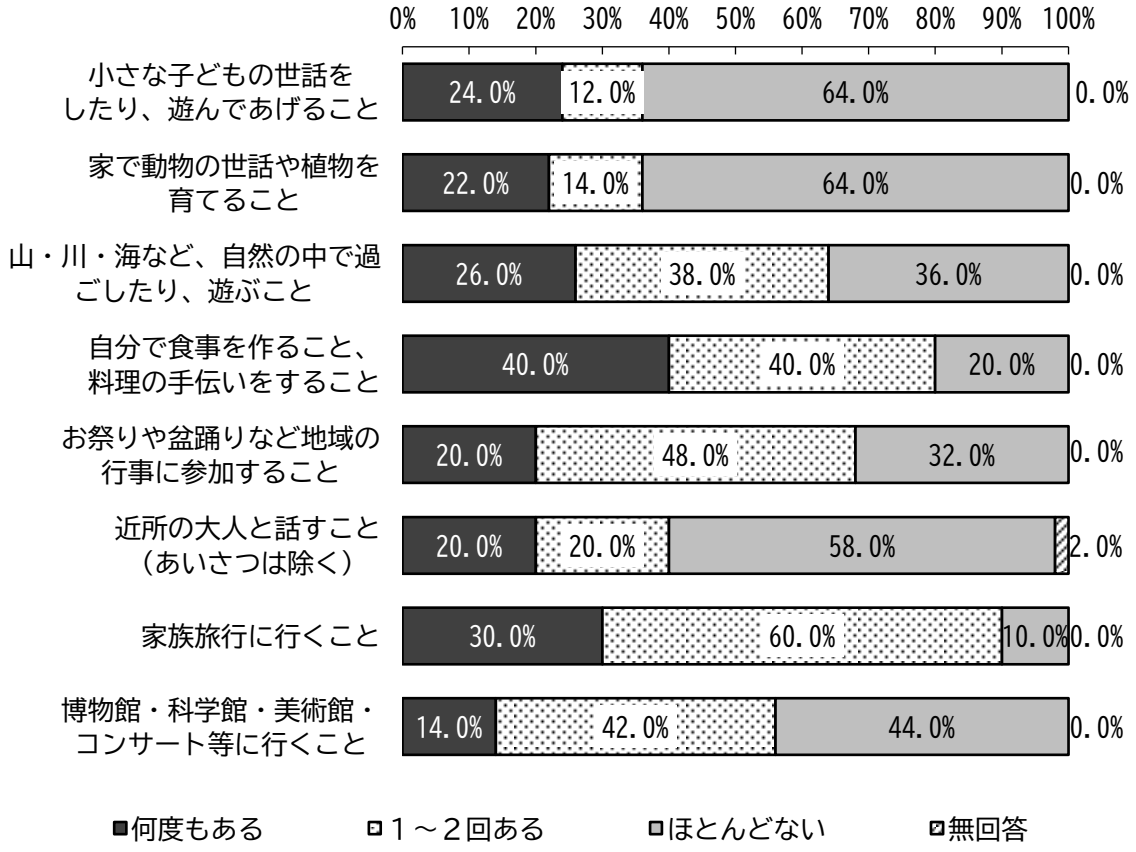
「習い事(ピアノ、英会話、書道、そろばん、プログラミングなど)」の割合が最も高く 54.9%となっています。次いで、「学校の部活動以外のスポーツ(野球、サッカー、水泳、ダンスなど)(44.2%)」、「学習塾(31.6%)」となっています。



⑥ 家庭や地域での体験

問8　あなたは、次のことを、家庭や地域で1年間にどのくらい体験していますか。(① ～ ⑧ それぞれ○は1つ) 学校の中のことは回数に入れないでください。

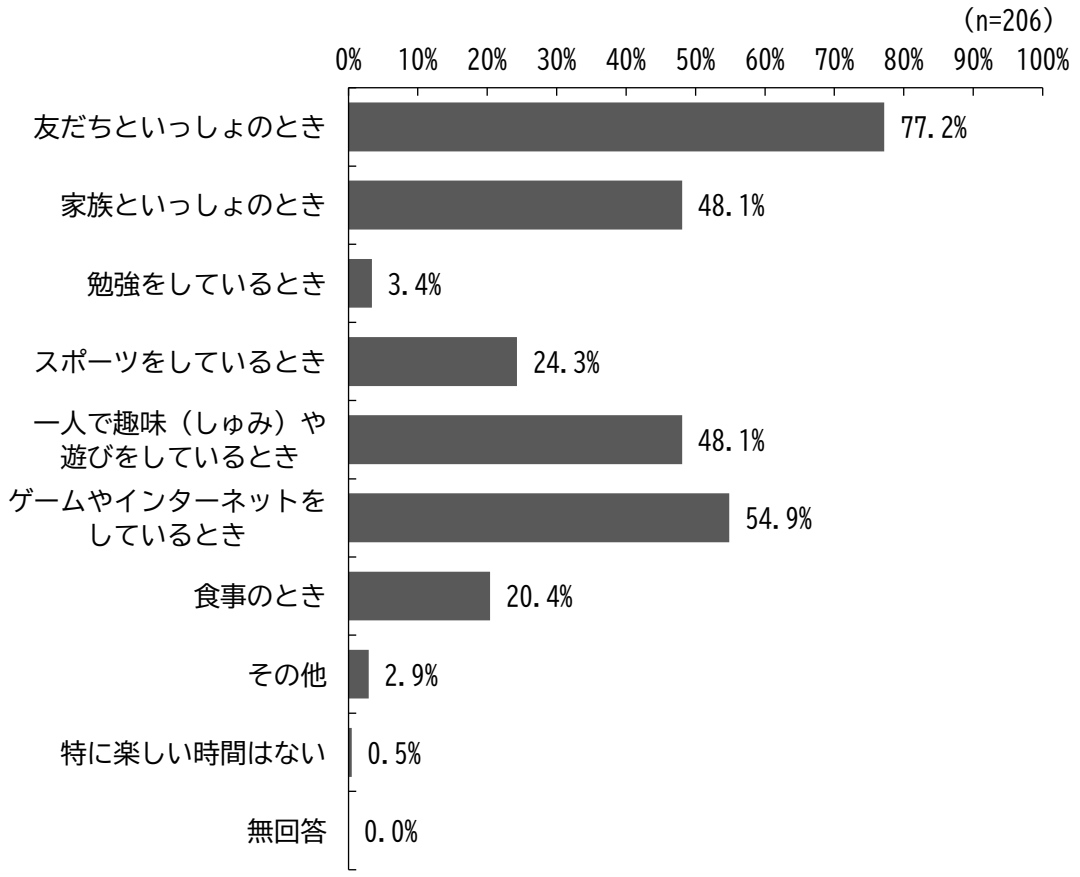
「何度もある」の割合をみると、『自分で食事を作ること、料理の手伝いをすること』、『家族旅行に行くこと』の順に高くなっています。一方、「ほとんどない」の割合をみると『小さな子どもの世話をしたり、遊んであげること』、『家で動物の世話や植物を育てること』、『近所の大人と話すこと(あいさつは除く)』で高くなっています。



⑦ 楽しかったり、充実感があること

問9　どのようなときが、楽しかったり、充実感がありますか。(○は3つまで)

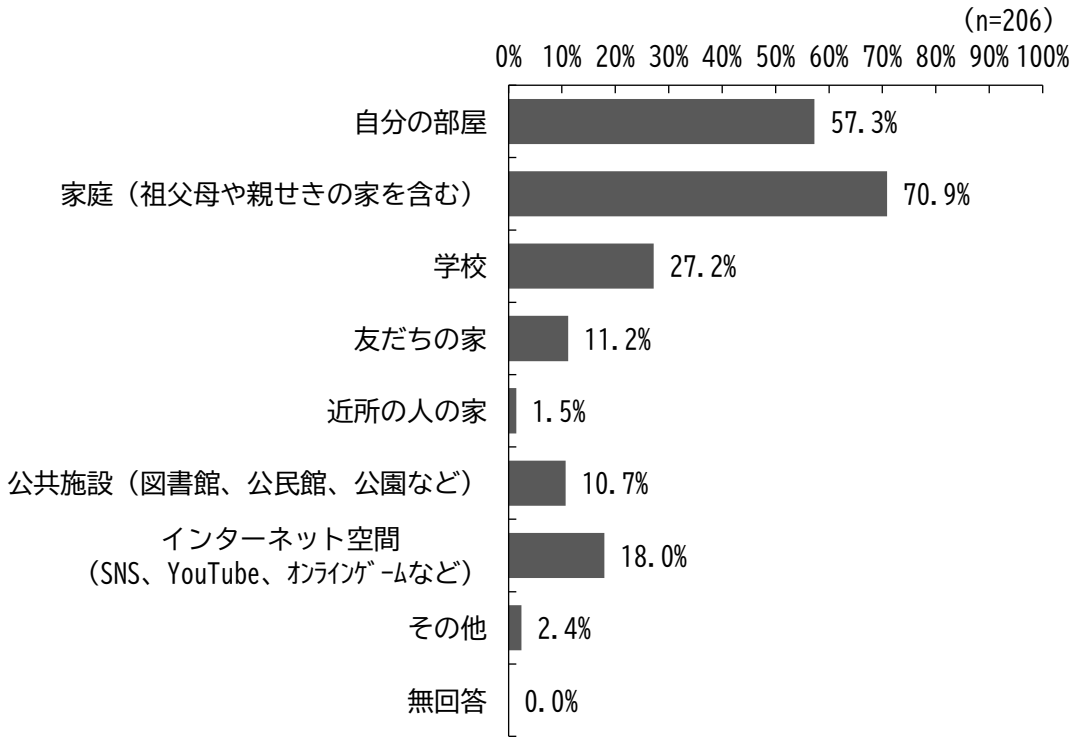
「友だちといっしょのとき」の割合が最も高く77.2%となっています。次いで、「ゲームやインターネットをしているとき(54.9%)」、「家族といっしょのとき(48.1%)」、「一人で趣味(しゅみ)や遊びをしているとき(48.1%)」となっています。



⑧ ほっとする場所

問10　あなたがほっとする場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

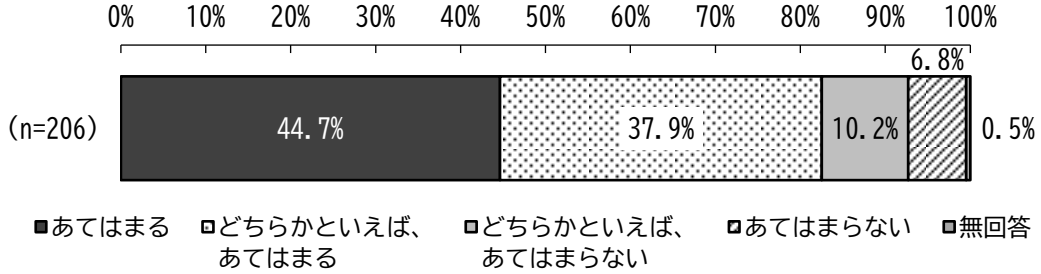
「家庭(祖父母や親せきの家を含む)」の割合が最も高く 70.9%となっています。次いで、「自分の部屋(57.3%)」、「学校(27.2%)」となっています。



⑨ 自分らしさ

問11 「自分には自分らしさというものがある」と思いますか。(○は1つ)

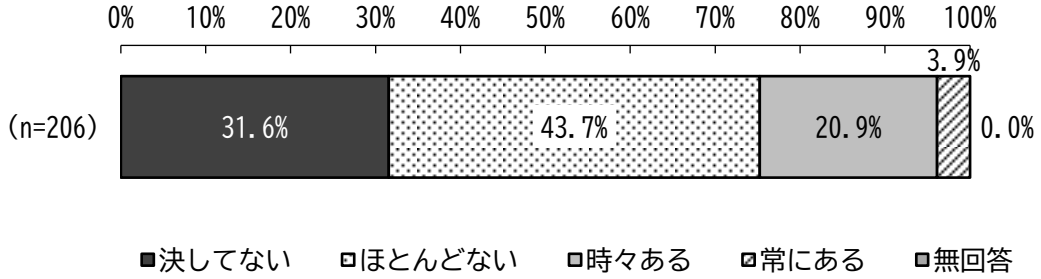
「どちらかといえば、あてはまらない」が 10.2%、「あてはまらない」が 6.8%となっています。



⑩ 孤立感

問12 自分は他の人たちから孤立(こりつ)していると感じることがありますか。(○は1つ)

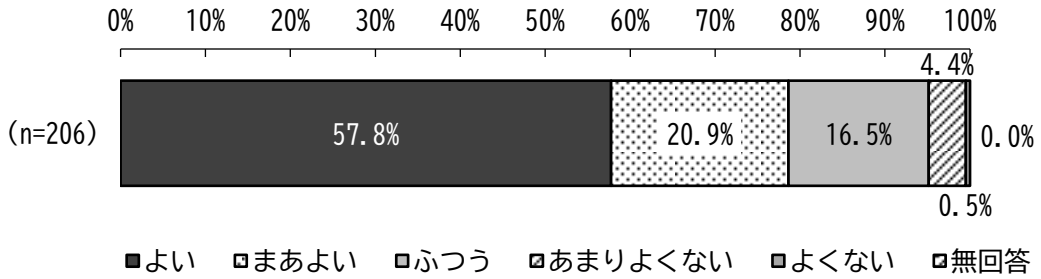
「時々ある」が 20.9%、「常にある」が 3.9%となっています。



⑪ 健康状態

問13 健康状態について教えてください。(○は1つ)

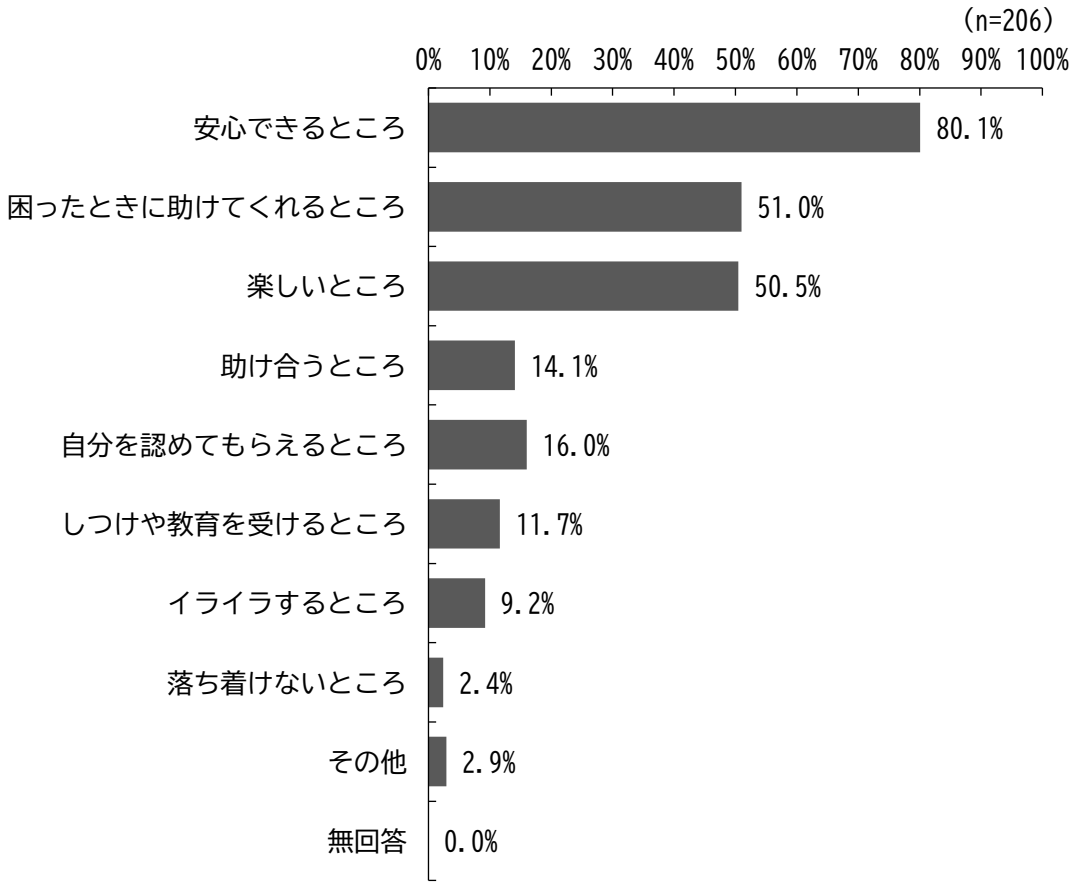
「よい」の割合が最も高く 57.8%となっています。次いで、「まあよい(20.9%)」、「ふつう(16.5%)」となっています。



⑫ 家庭

問14　あなたにとって家庭は、どのようなところですか。(○は3つまで)

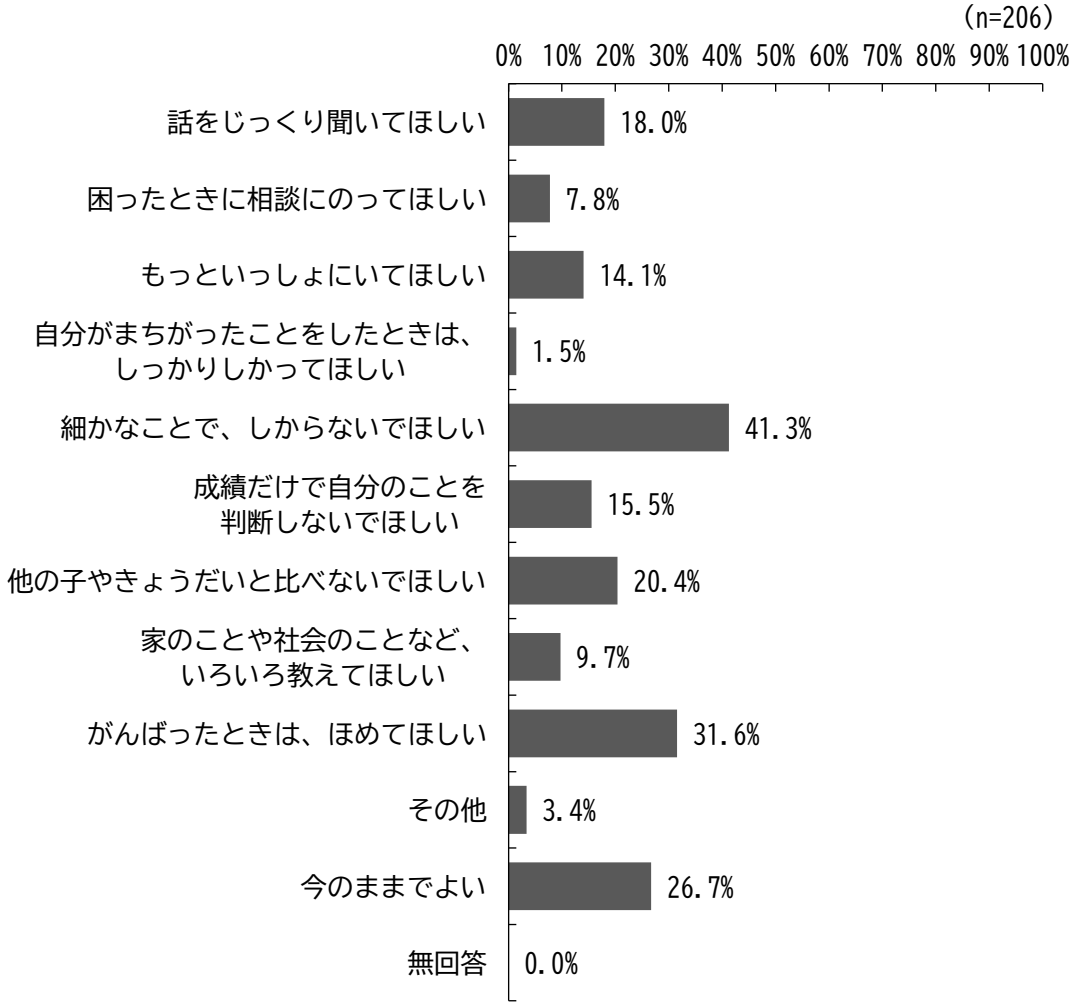
「安心できるところ」の割合が最も高く 80.1%となっています。次いで、「困ったときに助けてくれるところ(51.0%)」、「楽しいところ(50.5%)」となっています。



⑬ 保護者に、もっとしてほしいこと

問15　おうちの方(保護者)に、もっとしてほしいと思うことは何ですか。(○は3つまで)

「細かなことで、しからないでほしい」の割合が最も高く 41.3%となっています。次いで、「がんばったときは、ほめてほしい(31.6%)」、「今のままでよい(26.7%)」となっています。

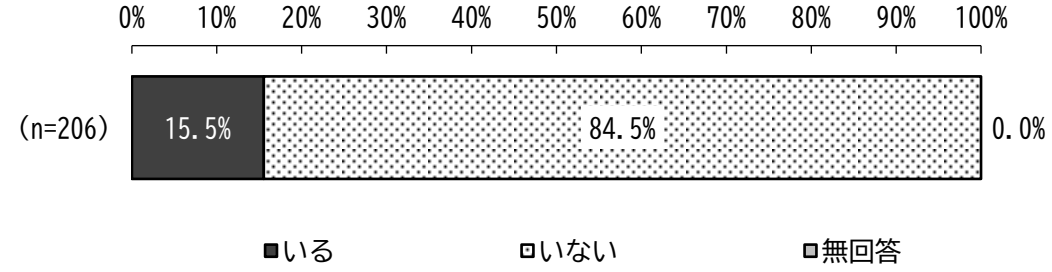


（3） 家族のお世話

① 家族の中でお世話をしている人

問16　家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。（○は1つ）

「いる」が 15.5%となっています。

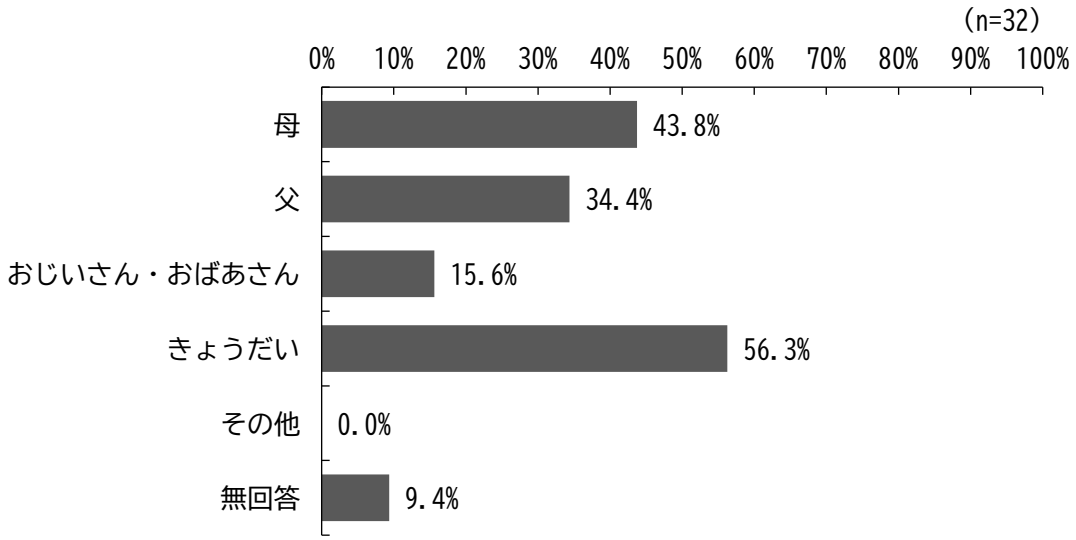


② あなたがお世話をしている人

問17　あなたがお世話をしている人はだれですか。（あてはまるものすべて）

対象：家族の中でお世話をしている人がいる子ども

「きょうだい」の割合が最も高く56.3%となっています。次いで、「母（43.8%）」、「父（34.4%）」となっています。

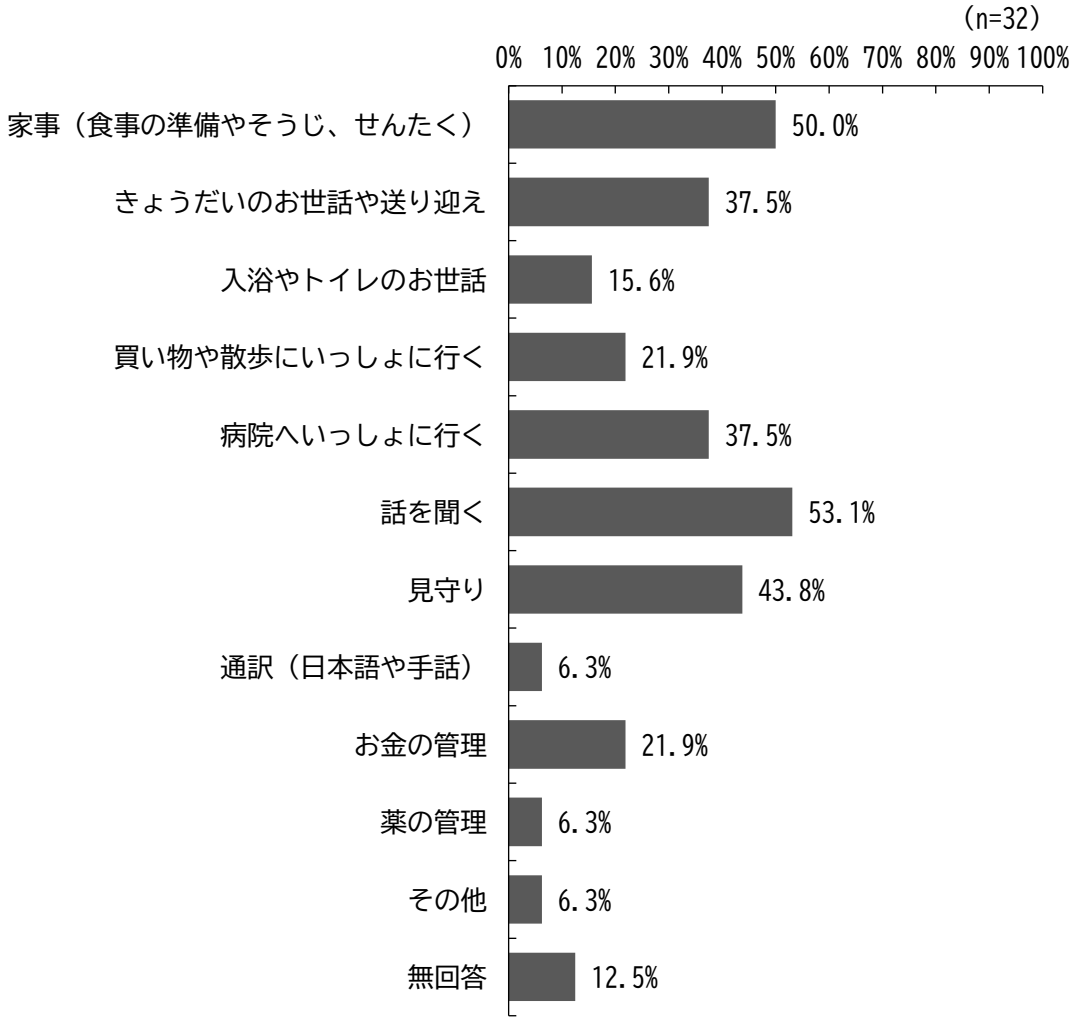


③ お世話の内容

問18　どのようなお世話をしていますか。(あてはまるものすべて)

対象：家族の中でお世話をしている人がいる子ども

「話を聞く(53.1%)」、「家事(食事の準備やそうじ、せんたく)(50.0%)」、「見守り(43.8%)」などの割合が高くなっています。

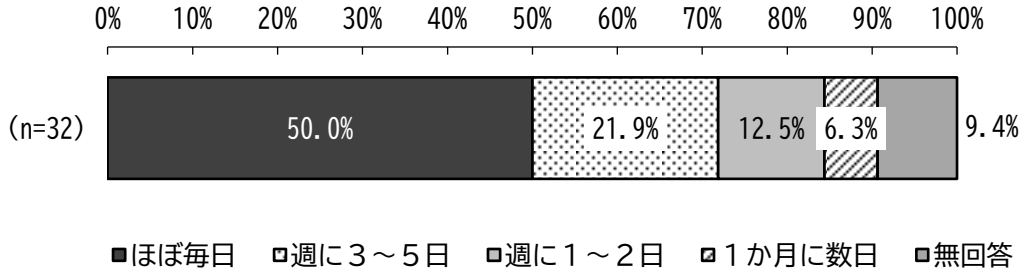


④ お世話の頻度

問19　あなたはどのくらいお世話をしていますか。(○は1つ)

対象：家族の中でお世話をしている人がいる子ども

「ほぼ毎日」の割合が最も高く 50.0%となっています。次いで、「週に3～5日(21.9%)」、「週に1～2日(12.5%)」となっています。

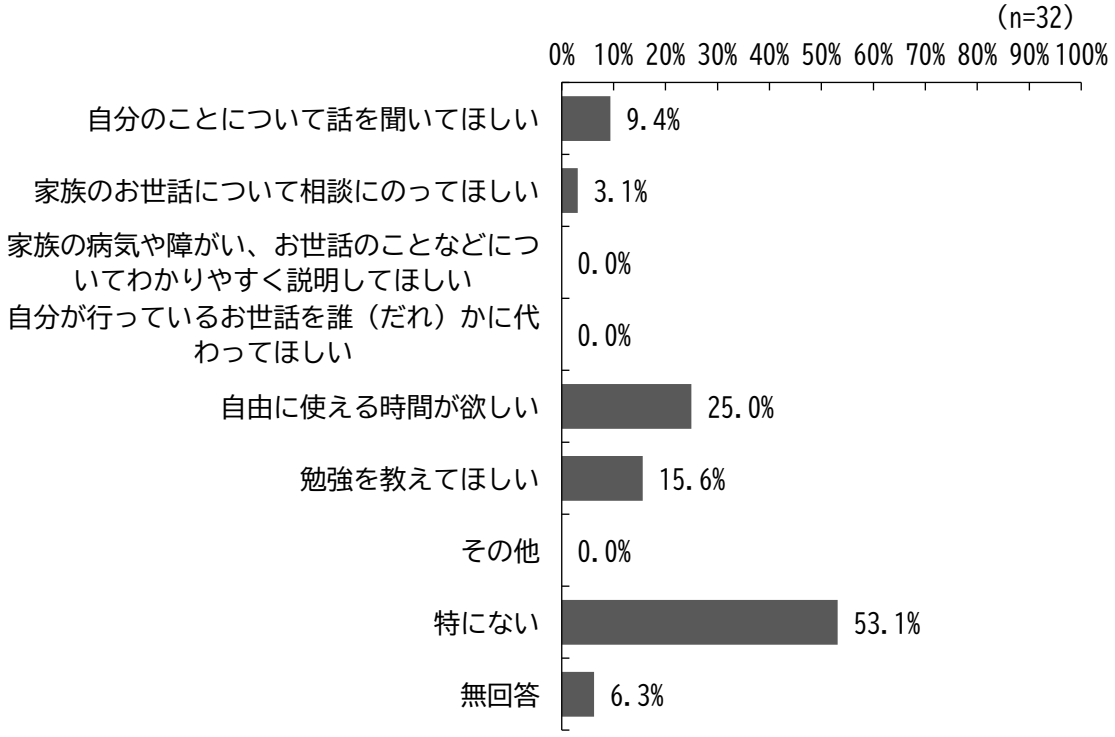


⑤ 学校や周りの大人にしてもらいたいこと

問20　学校や周りの大人にしてもらいたいことはありますか。(あてはまるものすべてに)

対象：家族の中でお世話をしている人がいる子ども

「特にない」の割合が最も高く 53.1%となっています。次いで、「自由に使える時間が欲しい(25.0%)」、「勉強を教えてほしい(15.6%)」となっています。

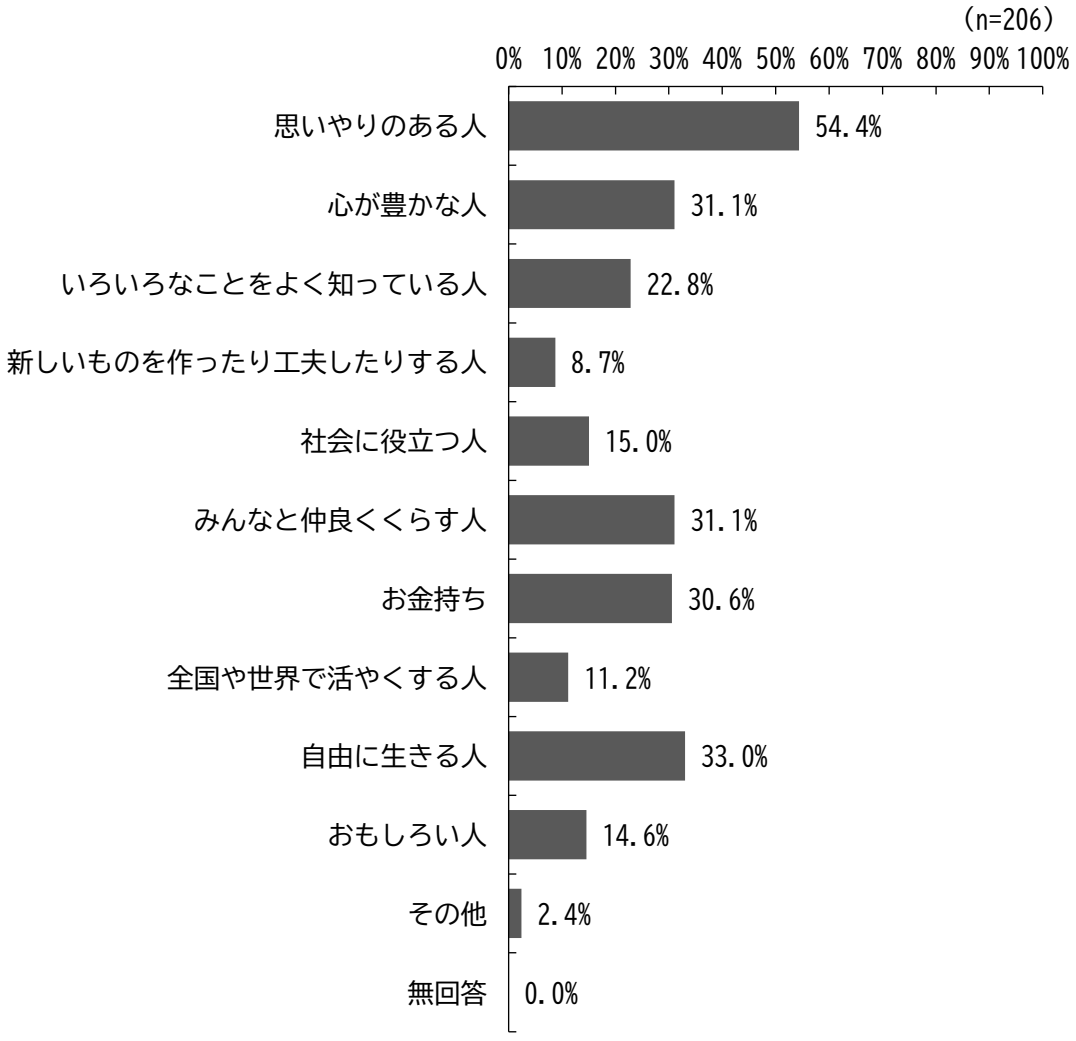


（4） 夢や悩み

① なりたい人

問21　あなたは、どんな人になりたいですか。（○は3つまで）

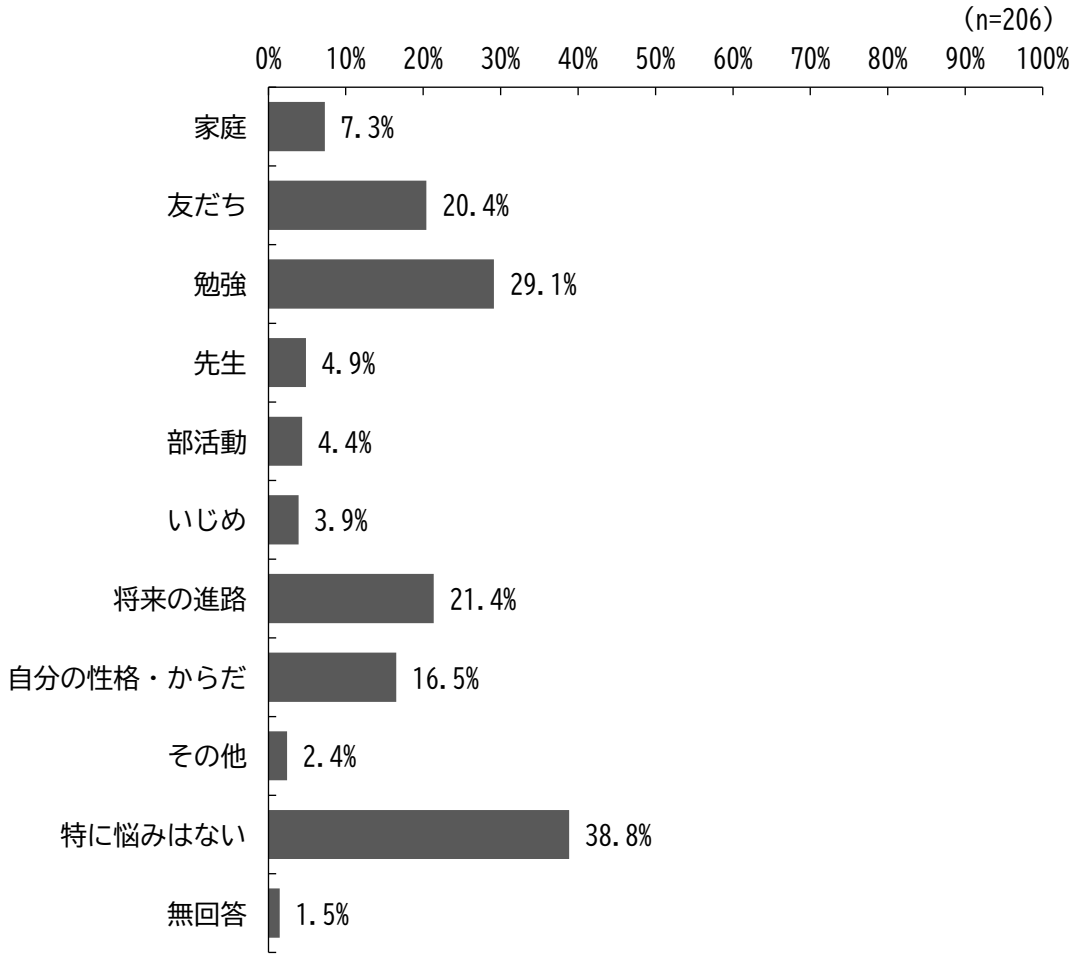
「思いやりのある人」の割合が最も高く 54.4%となっています。次いで、「自由に生きる人（33.0%）」、「心が豊かな人（31.1%）」、「みんなと仲良くくらす人（31.1%）」、「お金持ち（30.6%）」となっています。



② 現在の悩み

問22　あなたは、現在、どのようなことに悩(なや)んでいますか。(○は3つまで)

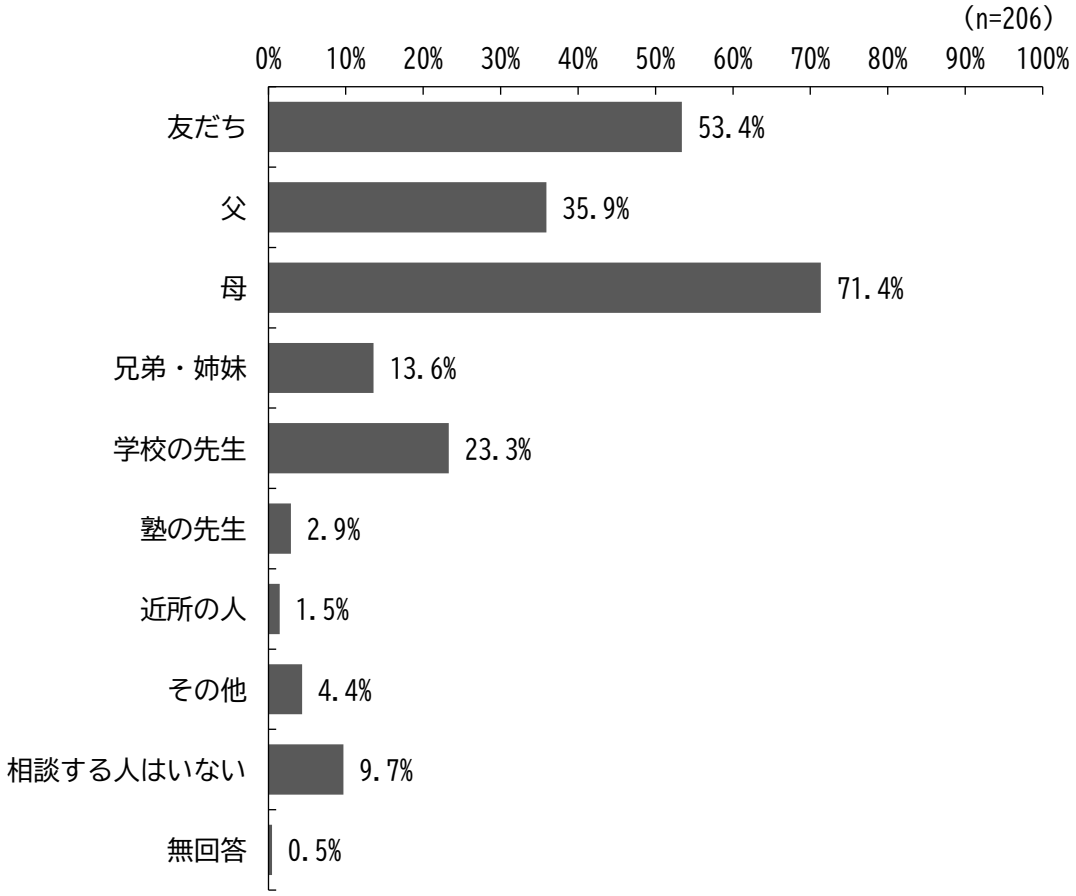
「勉強(29.1%)」、「将来の進路(21.4%)」、「友だち(20.4%)」、「自分の性格・からだ(16.5%)」などが回答されています。



③ 悩みごとや心配なことの相談先

問23　悩みごとや心配なことはだれに相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

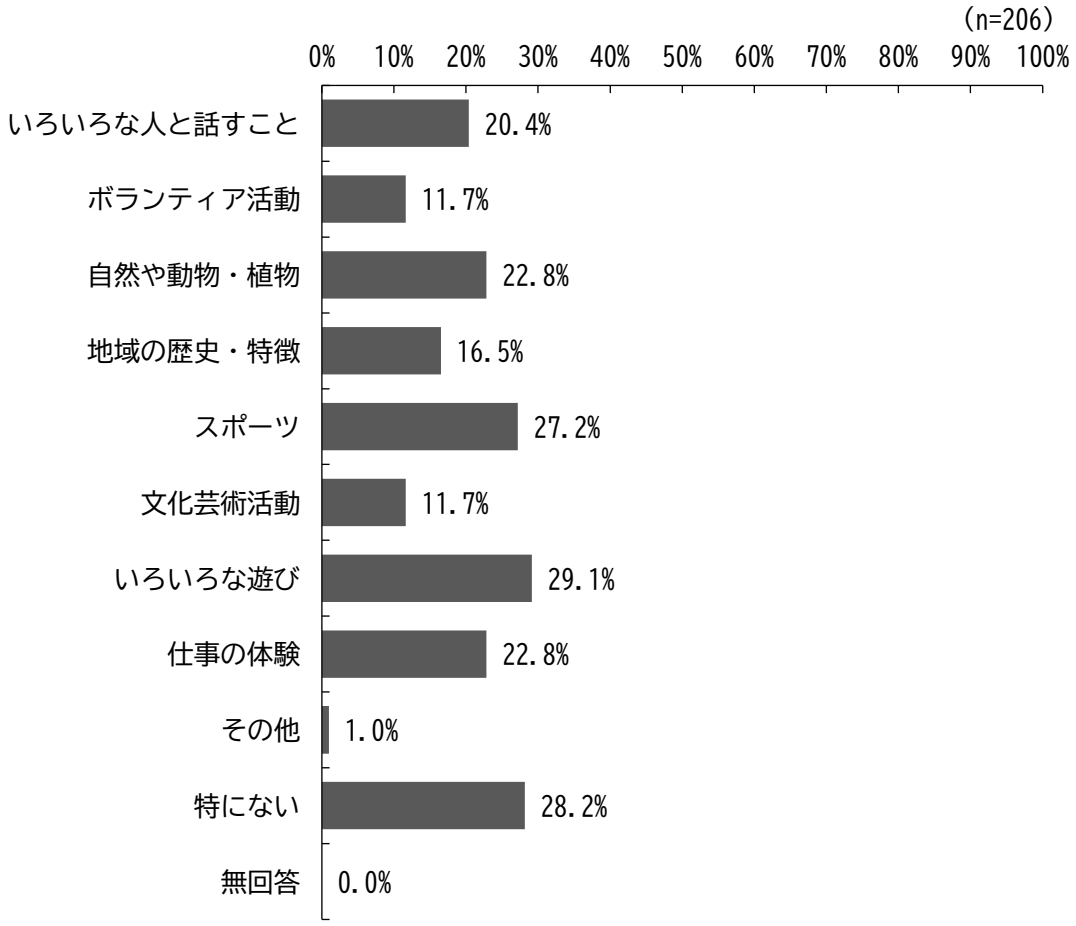
「母」の割合が最も高く 71.4%となっています。次いで、「友だち(53.4%)」、「父(35.9%)」となっています。



④ もっと知りたい、経験したいこと

問24　自分の住んでいる地域(学校や家以外)で、どのようなことをもっと知りたい、経験したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

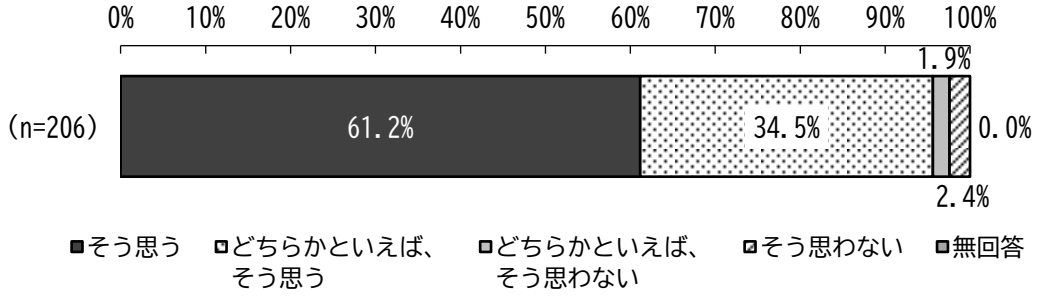
「いろいろな遊び(29.1%)」、「スポーツ(27.2%)」、「自然や動物・植物(22.8%)」、「仕事の体験(22.8%)」、「いろいろな人と話すこと(20.4%)」などが回答されています。なお、「特にない」が28.2%となっています。



⑤ 幸せ感

問25　あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。（○は1つ）

「そう思う」の割合が最も高く 61.2%となっています。「そう思わない」が 2.4%、「どちらかといえば、そう思わない」が 1.9%となっています。

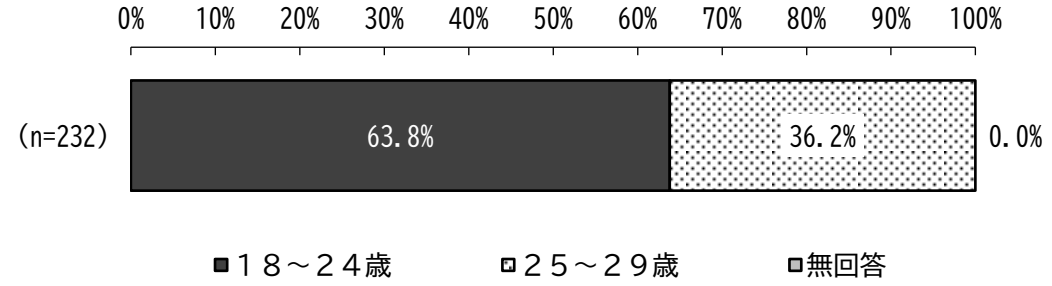


４． 若者アンケート

（１） 属性

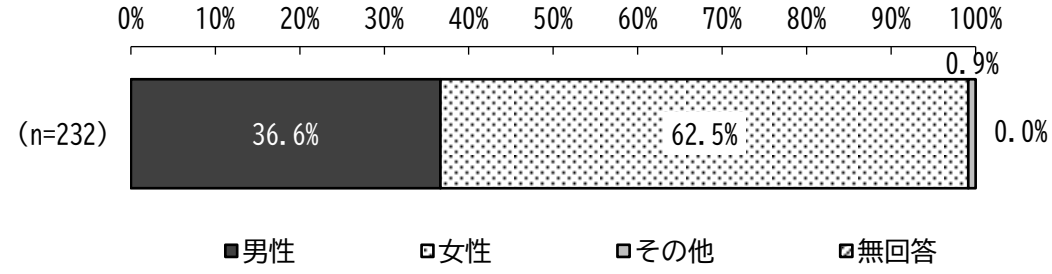
① 年齢

「18～24 歳」が 63.8%、「25～29 歳」が 36.2%です。



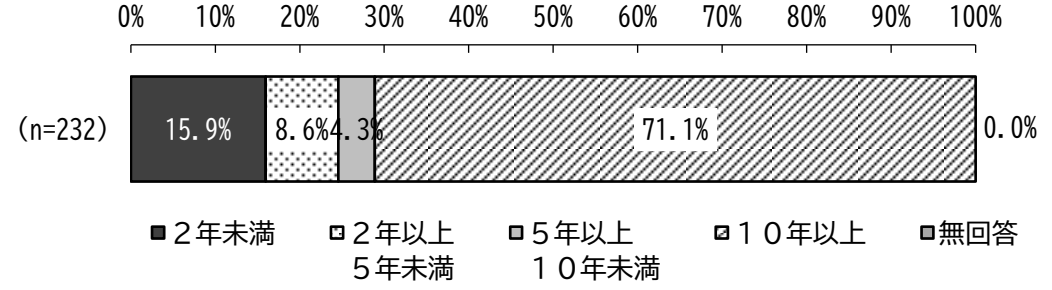
② 性別

「女性」が 62.5%、「男性」が 36.6%です。



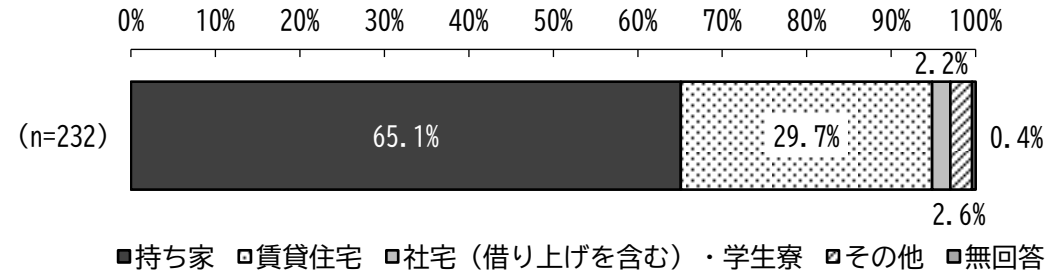
③ 尾張旭市での通算の在住期間

「10 年以上」の割合が最も高く 71.1%となっています。次いで、「2年未満(15.9%)」、「2年以上5年未満(8.6%)」となっています。



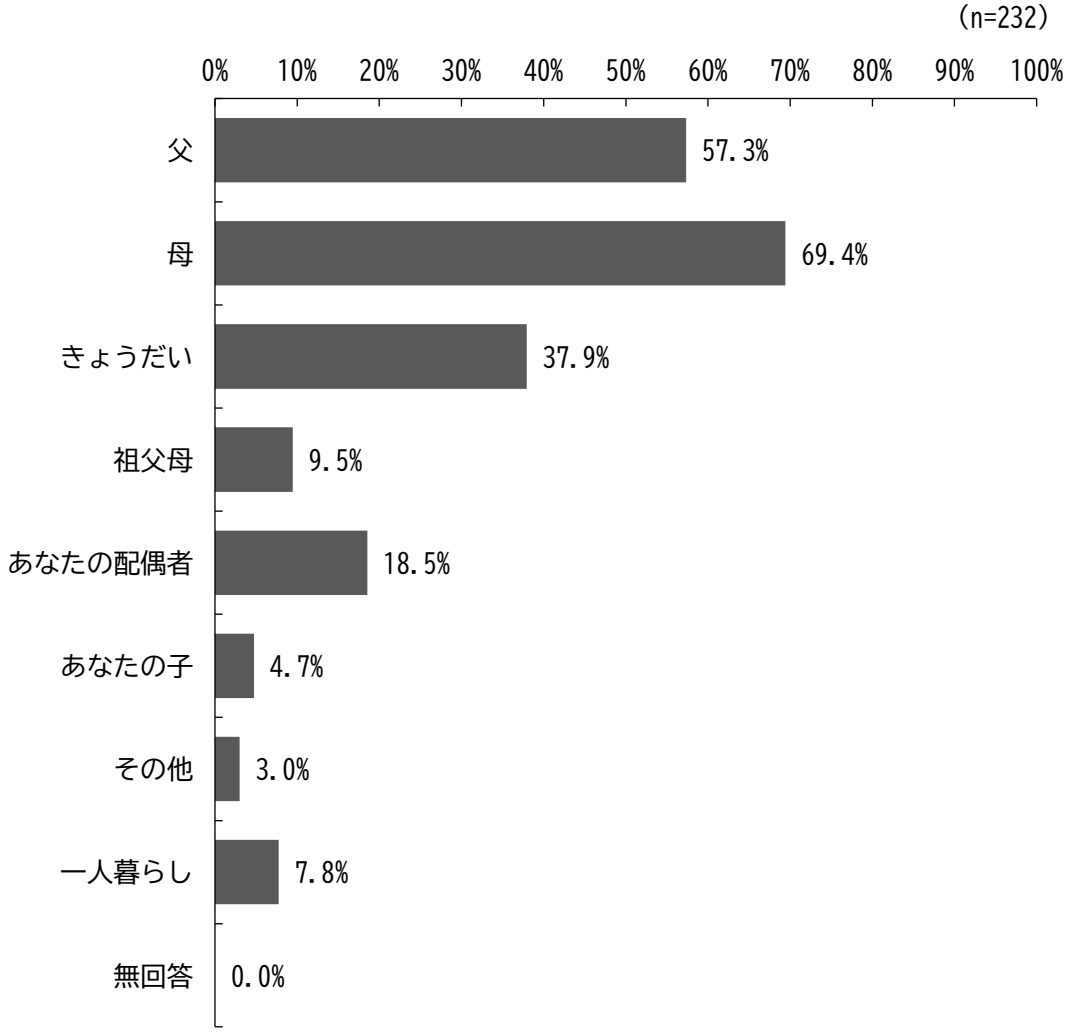
④ 住まい

「持ち家」の割合が最も高く 65.1%となっています。次いで、「賃貸住宅(29.7%)」となっています。



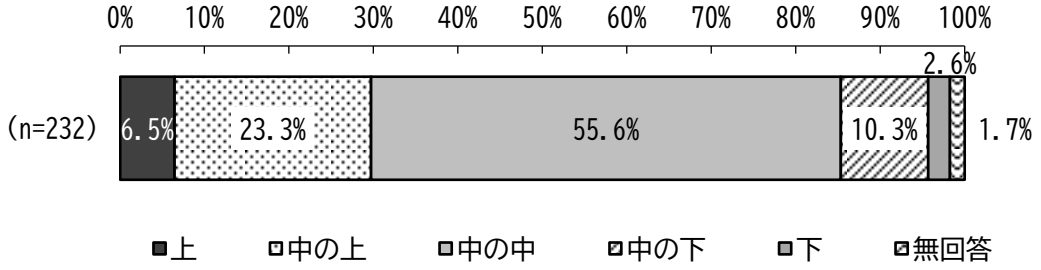
⑤ 同居者

「母」が 69.4%、「父」が 57.3%、「きょうだい」が 37.9%、「配偶者」が 18.5%となっています。



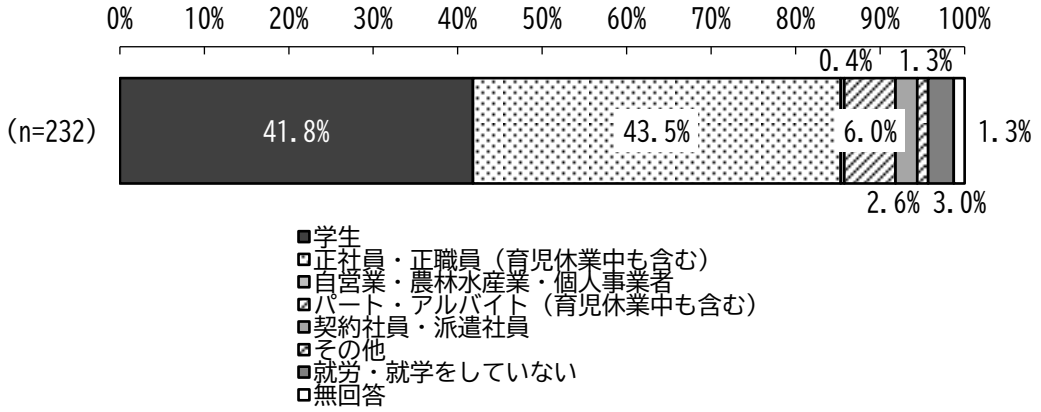
⑥ あなたの暮らし向き（世間一般と比べて）

「中の中」の割合が最も高く 55.6%となっています。「中の下」は 10.3%、「下」は 2.6%です。



⑦ 就労・就学について

「正社員・正職員（育児休業中も含む）」が 43.5%、「学生」が 41.8%となっています。



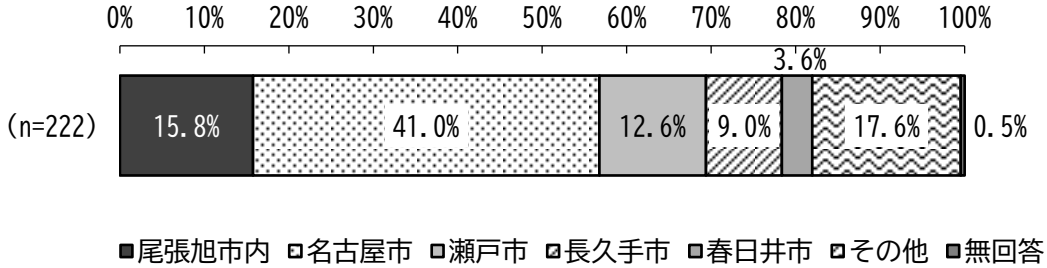
⑧ 勤務先や通学先の所在地

※⑦で「1」～「6」とお答えの方にお尋ねします。

（8）勤務先や通学先の所在地（1つに○）

対象：就労・就学をしている人

「名古屋市」の割合が最も高く 41.0%で、「尾張旭市内」は 15.8%にとどまっています。

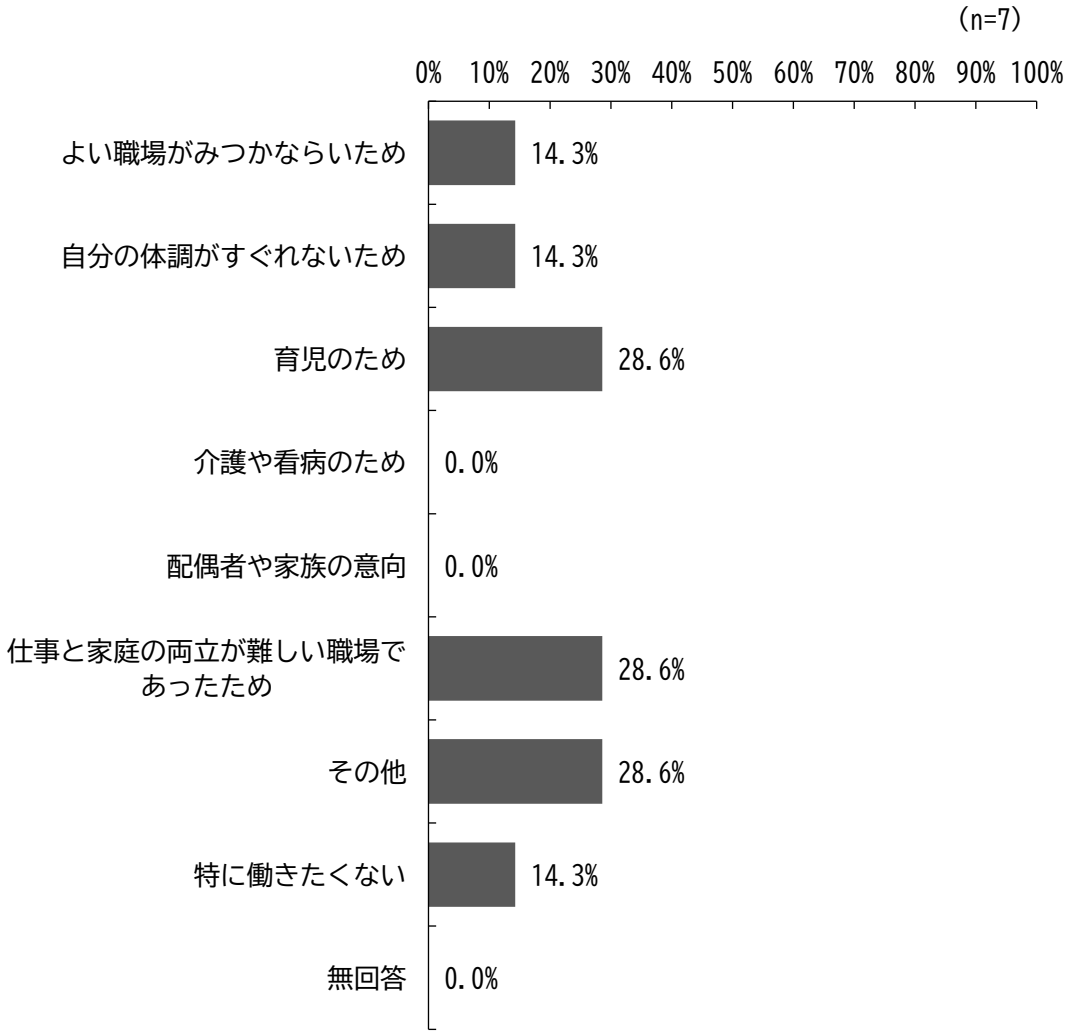


⑨ 就労・就学をしていない理由

※⑦で「7」とお答えの方にお尋ねします。
(9)働いていない理由をお教えください。(主な理由2つに○)

対象:就労・就学をしていない人

「育児のため」、「仕事と家庭の両立が難しい職場であったため」、「よい職場がみつからないため」、「自分の体調がすぐれないため」、「特に働きたくない」などの回答がみられます。

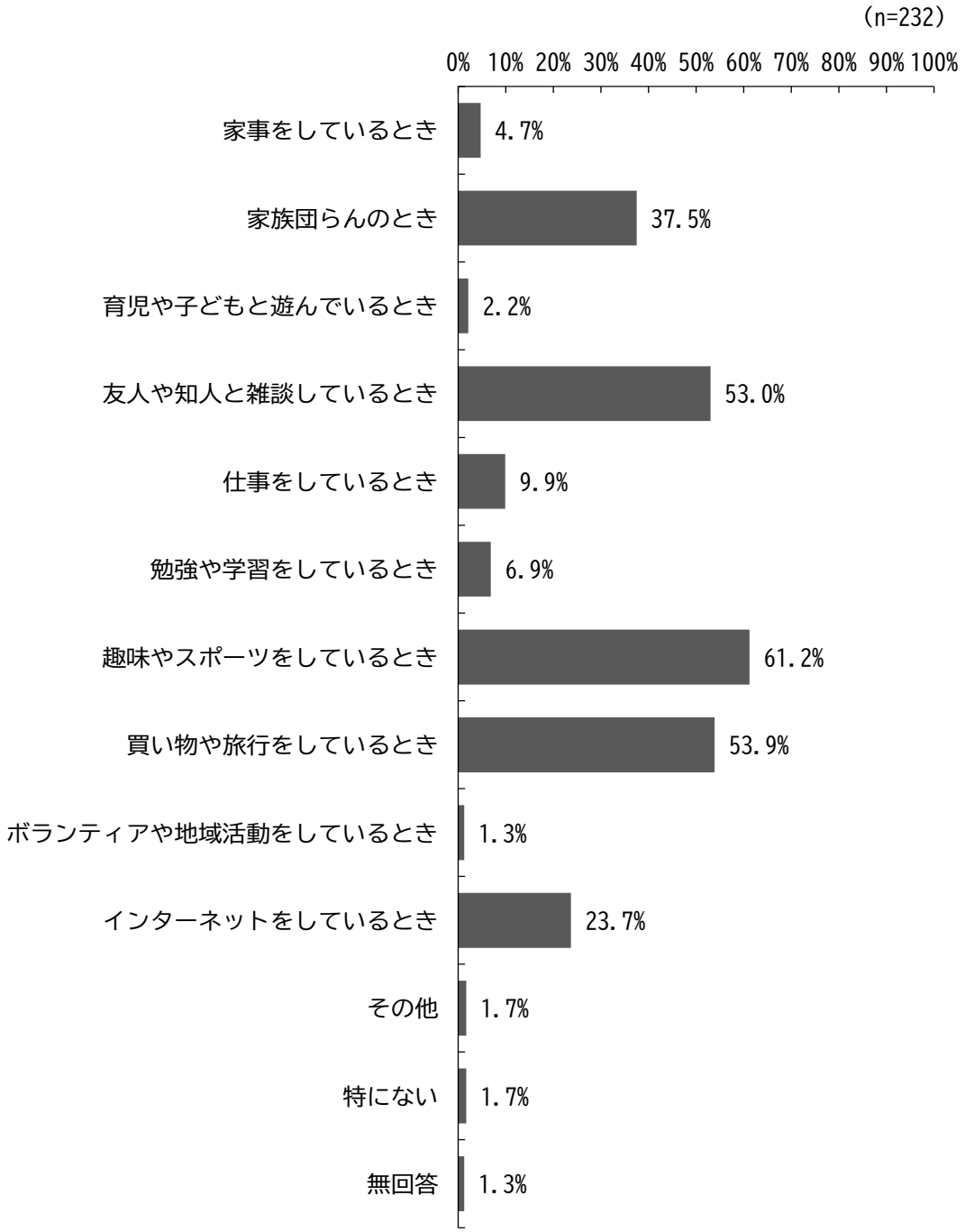


（2） あなたの日頃の意識と生活について

① 楽しかったり、充実感があるとき

問2　どのようなときが、楽しかったり、充実感がありますか。(主なもの3つまでに○)

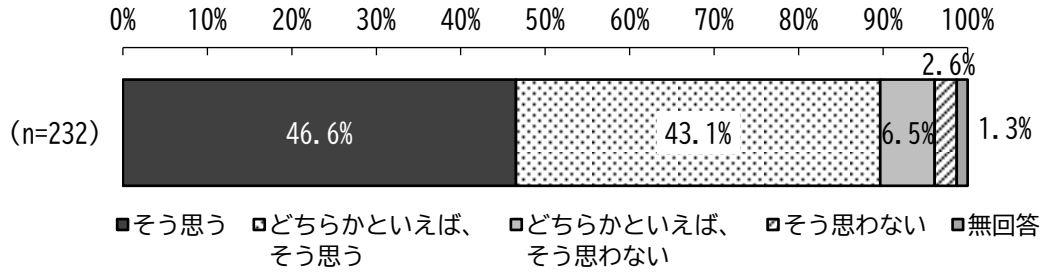
「趣味やスポーツをしているとき(61.2%)」、「買い物や旅行をしているとき(53.9%)」、「友人や知人と雑談しているとき(53.0%)」の割合が高くなっています。



② 幸福感

問3　あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。（1つに○）

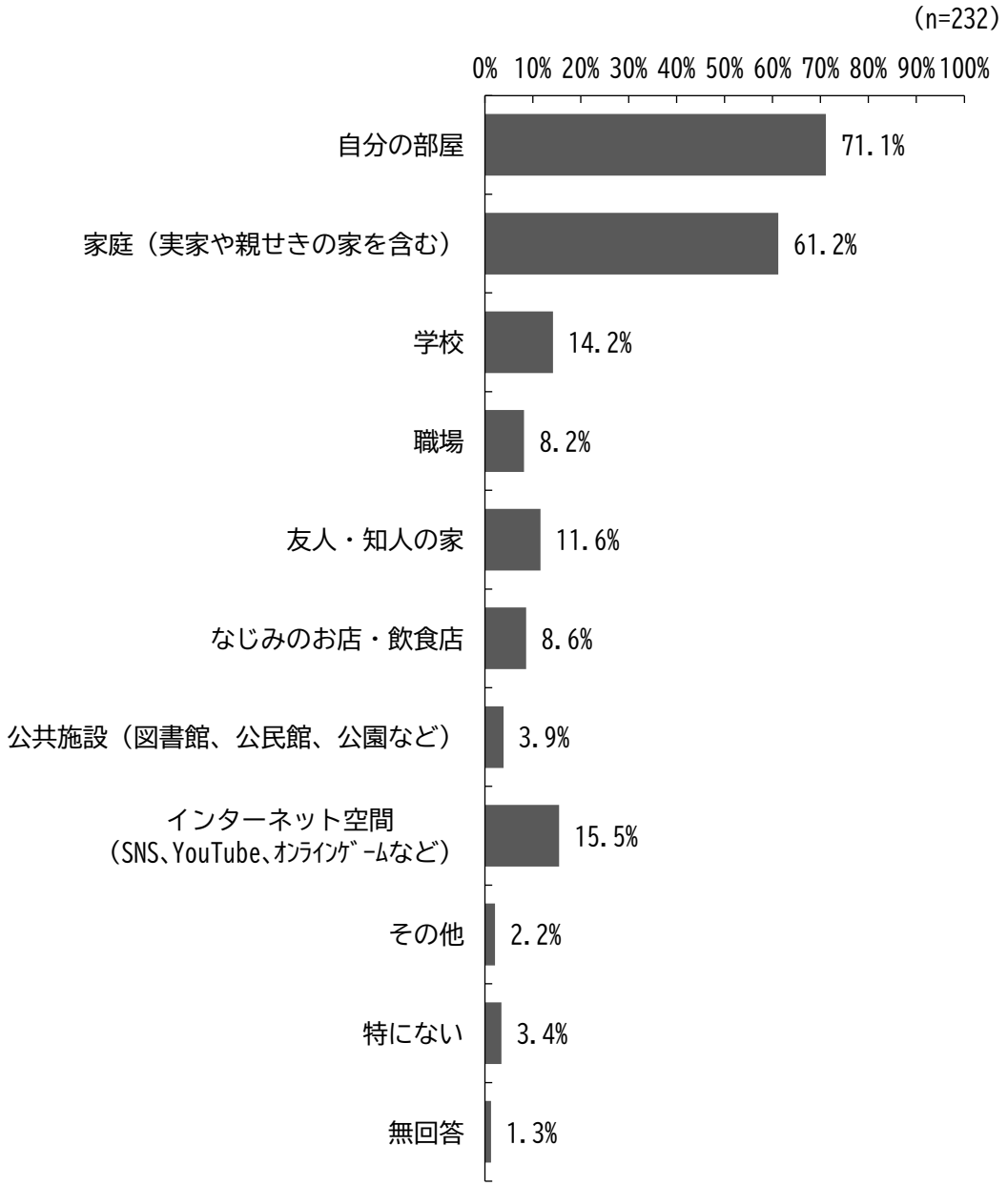
「そう思う（46.6%）」、「どちらかといえば、そう思う（43.1%）」の割合が高くなっています。「どちらかといえば、そう思わない」は 6.5%、「そう思わない」は 2.6%となっています。



③ 居場所

問4　今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、居心地の良い場所など)はありますか。(あてはまるものすべてに○)

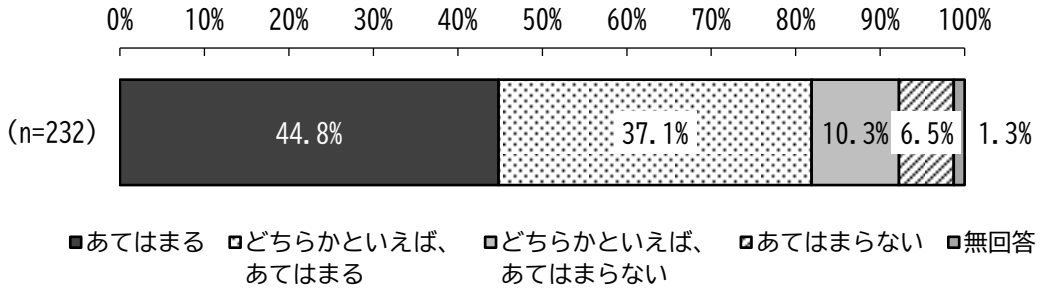
「自分の部屋(71.1%)」、「家庭(実家や親せきの家を含む)(61.2%)」の割合が特に高くなっています。「インターネット空間(SNS、YouTube、オンラインゲームなど)(15.5%)」、「学校(14.2%)」などの回答もみられます。なお、「特にない」が 3.4%となっています。



④ 自分らしさ

問5 「自分には自分らしさというものがある」と思いますか。(1つに○)

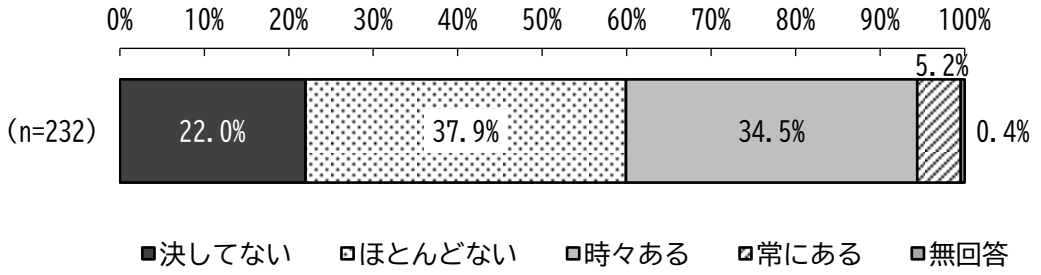
「あてはまる(44.8%)」、「どちらかといえば、あてはまる(37.1%)」の割合が高くなっています。なお、「あてはまらない」が 6.5%となっています。



⑤ 孤立感

問6 自分は他の人たちから孤立していると感じることがありますか。(1つに○)

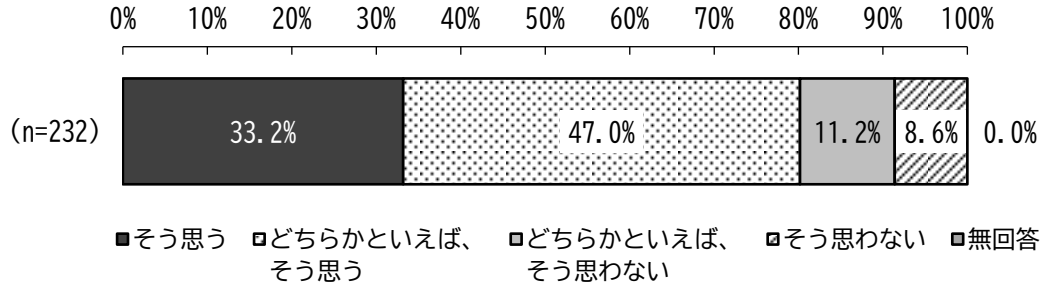
「時々ある」が 34.5%、「常にある」が 5.2%となっています。



⑥ 社会のために役立ちたいか

問7　あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。(1つに○)

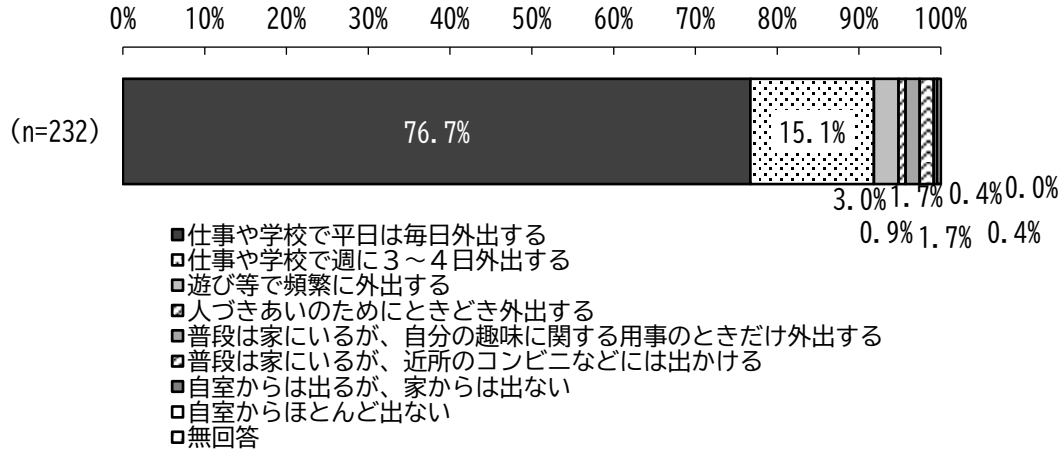
「どちらかといえば、そう思う」の割合が最も高く 47.0%で、次いで、「そう思う(33.2%)」の割合が高くなっています。



⑦ 外出の頻度

問8　あなたは普段どのくらい外出しますか。(1つに○)

「自室からほとんど出ない」から「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」までの合計は、4.3%となっています。

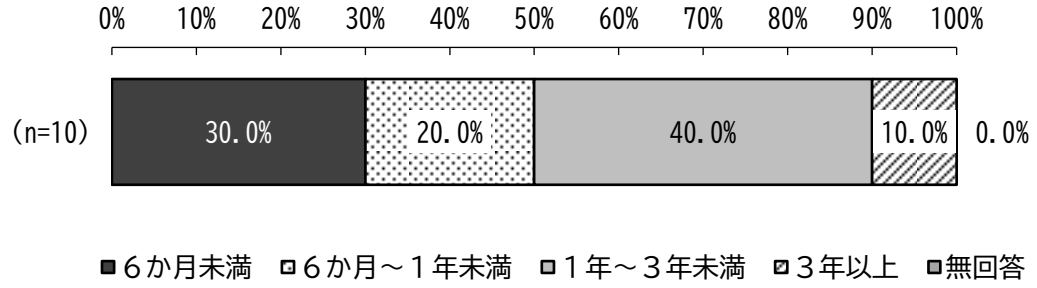


⑧ 外出状況が現在の状態となってからの年数

※問8で「5」～「8」とお答えの方にお尋ねします。
問8－1 あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。(1つに○)

対象：外出頻度が少ない人

「1年～3年未満」の割合が最も高く 40.0%で、次いで「6か月未満(30.0%)」、「6か月～1年未満(20.0%)」となっています。

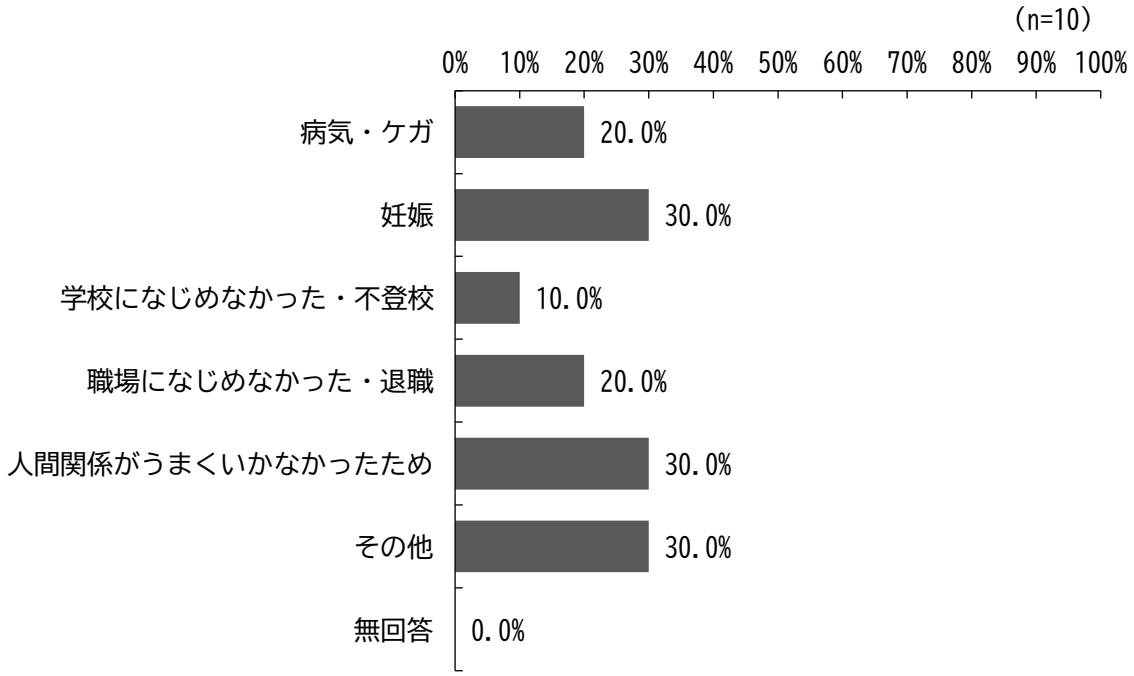


⑨ 外出状況が現在の状態になった理由

問8－2 あなたの外出状況が現在の状態になった理由は何ですか。(3つまで○)

対象：外出頻度が少ない人

「妊娠」、「人間関係がうまくいかなかったため」、「病気・ケガ」、「職場になじめなかった・退職」、「学校になじめなかった・不登校」などと回答されています。

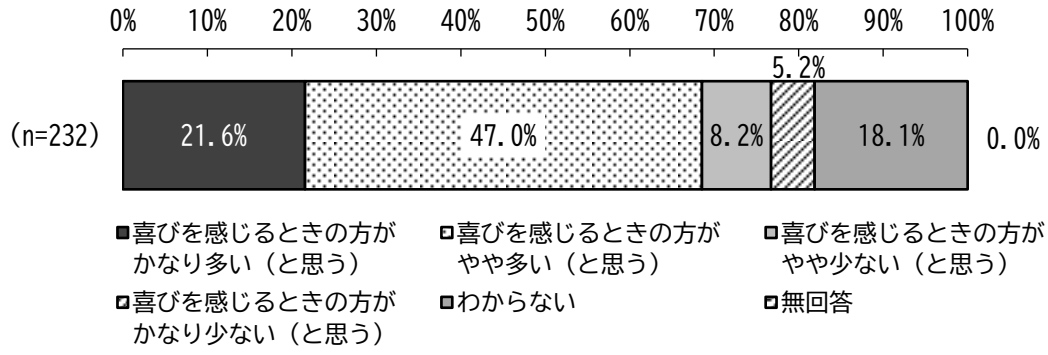


（3） 子どもについて

① 「子育て」について

※すべての方にお尋ねします。お子さんのいない方も、イメージをお答えください。
問9　あなたは、「子育て」をどのように感じますか。（1つに○）

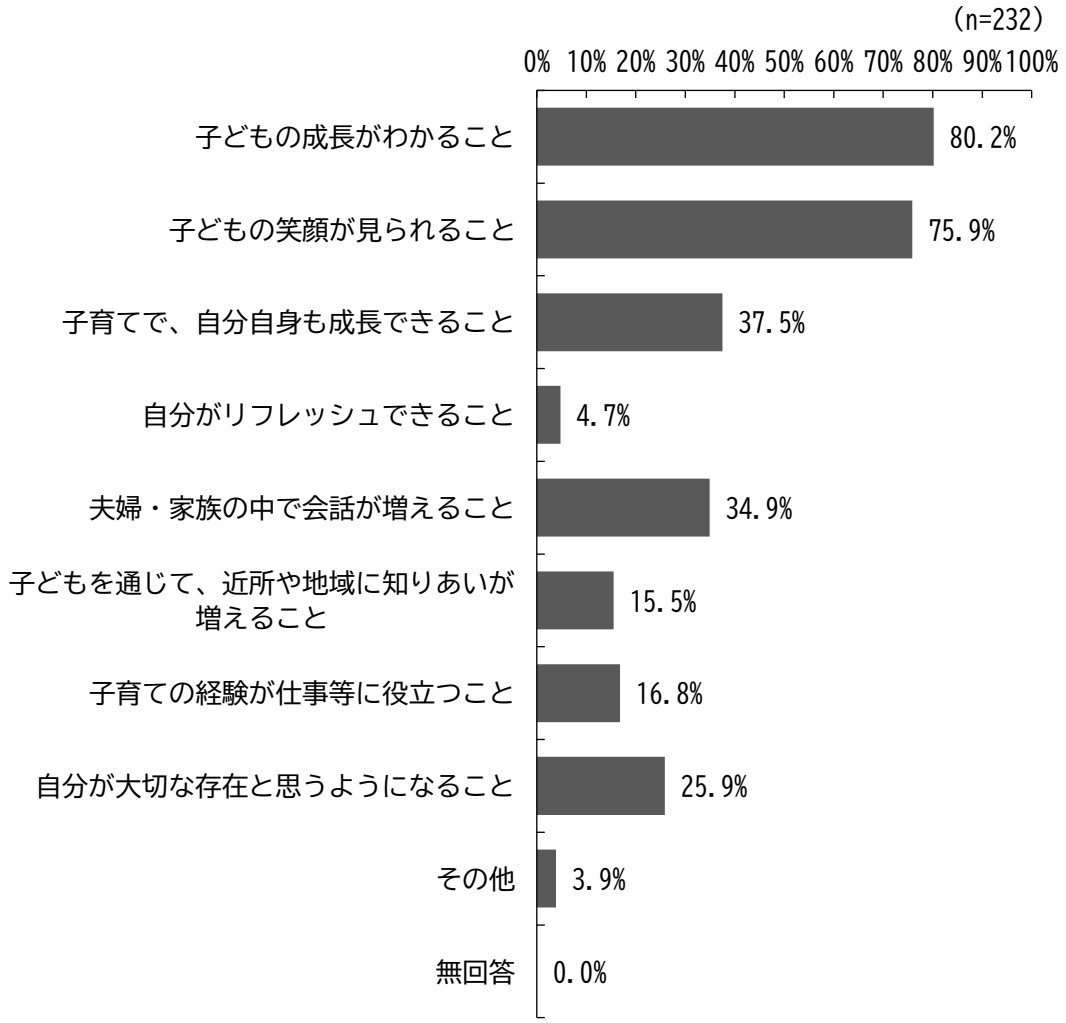
「喜びを感じるときの方がやや多い（と思う）」の割合が最も高く47.0%とで、次いで、「喜びを感じるときの方がかなり多い（と思う）（21.6%）」、「わからない（18.1%）」となっています。



② 「子育て」の楽しさ

問10 「子育て」は、どのような楽しさがあると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

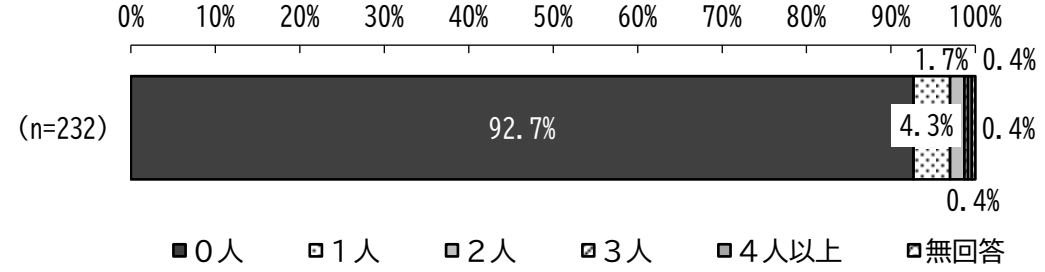
「子どもの成長がわかること(80.2%)」、「子どもの笑顔が見られること(75.9%)」の割合が特に高く、次いで「子育てで、自分自身も成長できること(37.5%)」、「夫婦・家族の中で会話が増えること(34.9%)」の割合が高くなっています。



③「現在」の子どもの人数

問11 「現在」の子どもの人数は何人ですか。(1つに○)

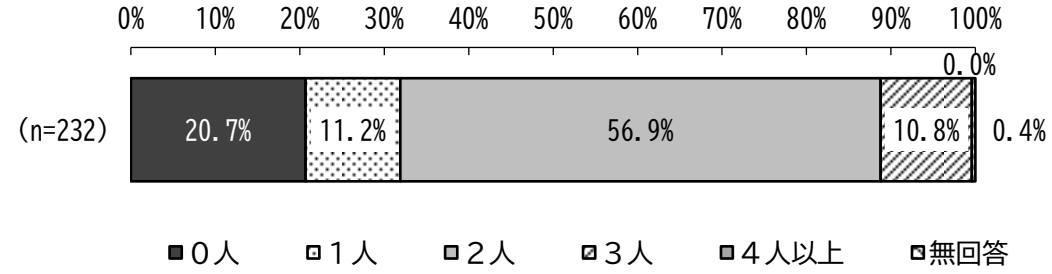
「0人」の割合が最も高く 92.7%となっています。次いで、「1人(4.3%)」、「2人(1.7%)」となっています。



④ 将来の「理想の子どもの人数」

問12 将来の「理想の子どもの人数」は何人ですか。(1つに○)

「2人」の割合が最も高く 56.9%となっています。次いで、「0人(20.7%)」、「1人(11.2%)」となっています。

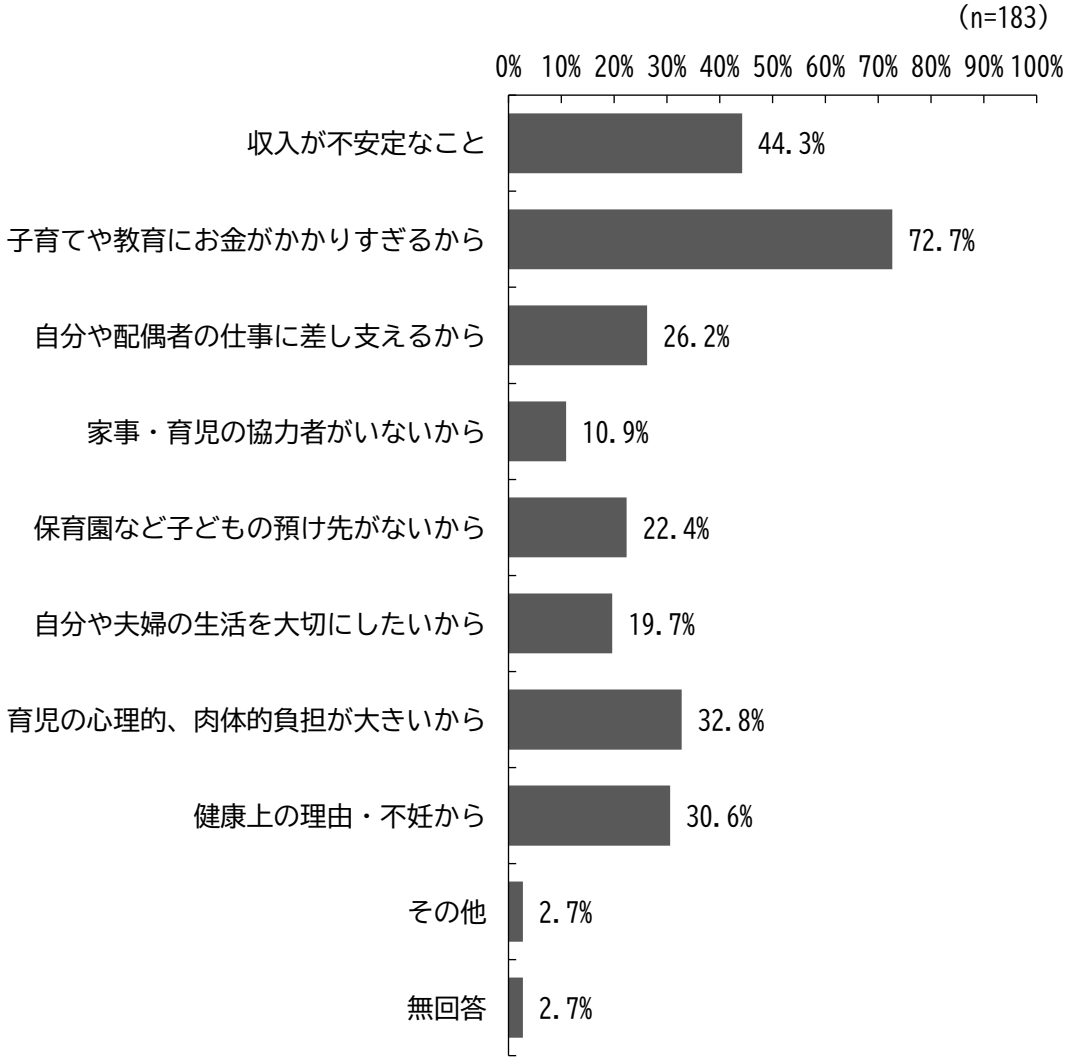


⑤ 理想の子どもの人数を持てない場合の原因

※問12で2)～5)とお答えの方にお尋ねします。
問12－1　今後持つつもりのお子さんの数が、もし結果的に持てないことがあるとした場合、それはどのような原因の可能性が高いでしょうか。(あてはまるものすべてに○)

対象：理想の子どもの人数が1人以上の人

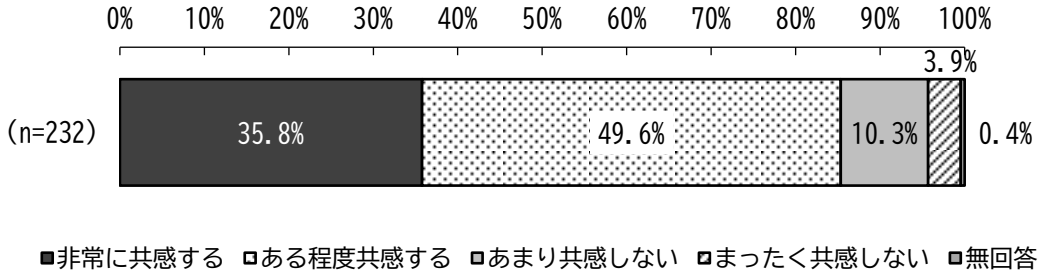
「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が最も高く 72.7%となっています。次いで、「収入が不安定なこと(44.3%)」、「育児の心理的、肉体的負担が大きいから(32.8%)」。「健康上の理由・不妊から(30.6%)」となっています。



⑥「仕事と家庭の両立支援」と「子どもを産み育てやすい環境」との関係

※すべての方にお尋ねします。
問13 「仕事と家庭の両立を図ることが、若い世代の子どもを産み育てやすい環境につながる」という考えについて、どのようにお考えですか。(1つに○)

「ある程度共感する(49.6%)」、「非常に共感する(35.8%)」の割合が高くなっています。

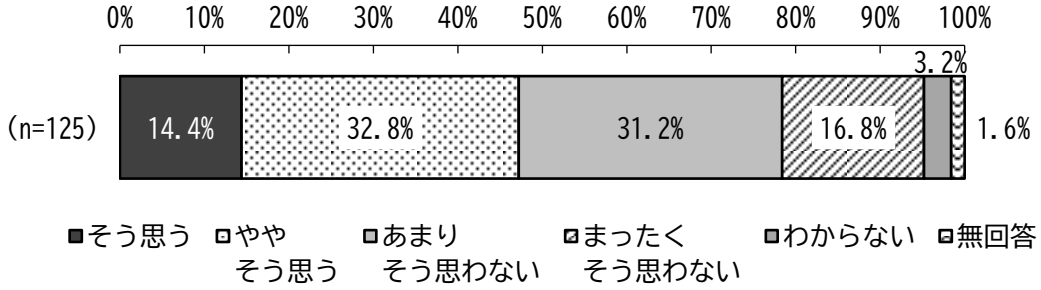


⑦ 子育てをする人にとっての職場の働きやすさ

※就労している方にお尋ねします(学生のアルバイトは含みません)。
問14 あなたの職場は、子育てをする人(男女問わず)にとって働きやすいと思いますか。(1つに○)

対象:就労している人

「そう思う(14.4%)」から「まったくそう思わない(16.8%)」まで回答は分散しています。

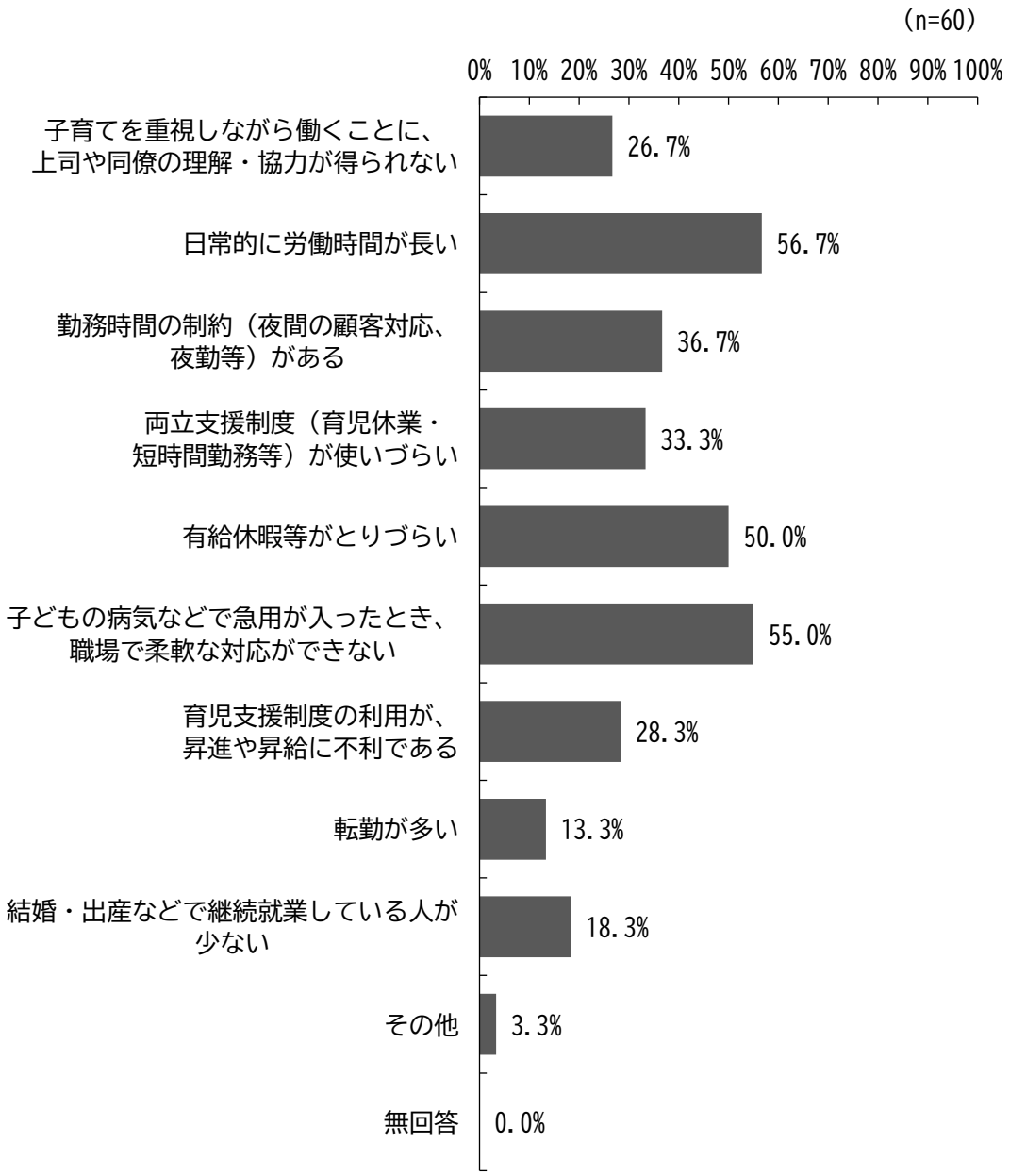


⑧ 働きやすくない原因

※問14で「3」または「4」と答えた方にお尋ねします。
問14－1 働きやすくないのは、何が原因だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

対象：前問で「まったくそう思わない」「あまりそう思わない」の回答者

「日常的に労働時間が長い(56.7%)」、「子どもの病気などで急用が入ったとき、職場で柔軟な対応ができない(55.0%)」、「有給休暇等がとりづらい(50.0%)」の割合が高くなっています。

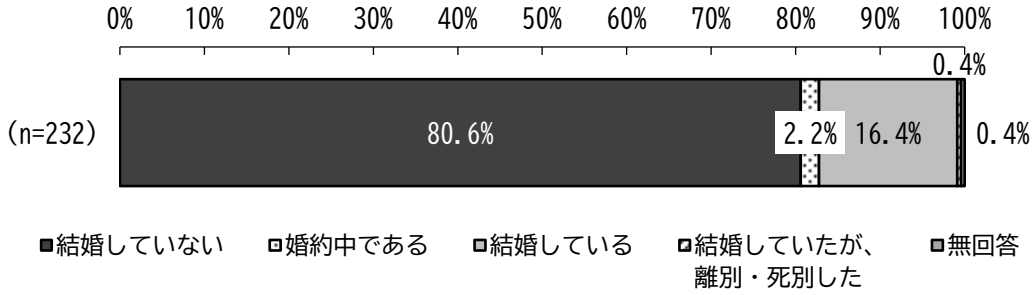


（4） 結婚についての考え方・イメージ

① 婚姻について

問15　婚姻について、お教えください。(1つに○)

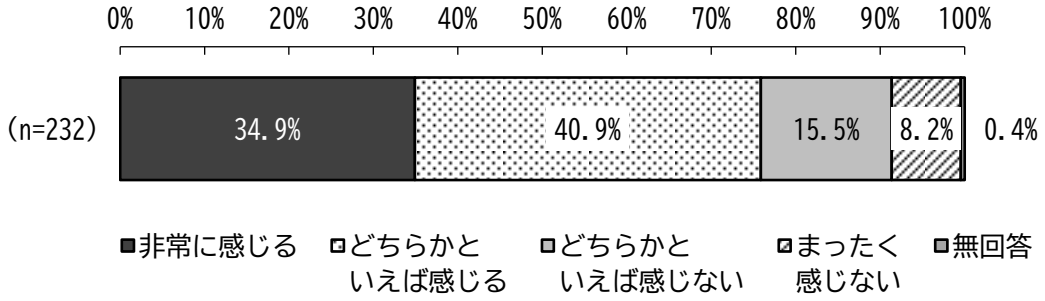
「結婚していない」の割合が 80.6%で、次いで「結婚している」が 16.4%となっています。



② 結婚の喜びや希望

※すべての方にお尋ねします。結婚していない方も、イメージをお答えください。
問16　あなたは、結婚に、喜びや希望を感じますか。(1つに○)

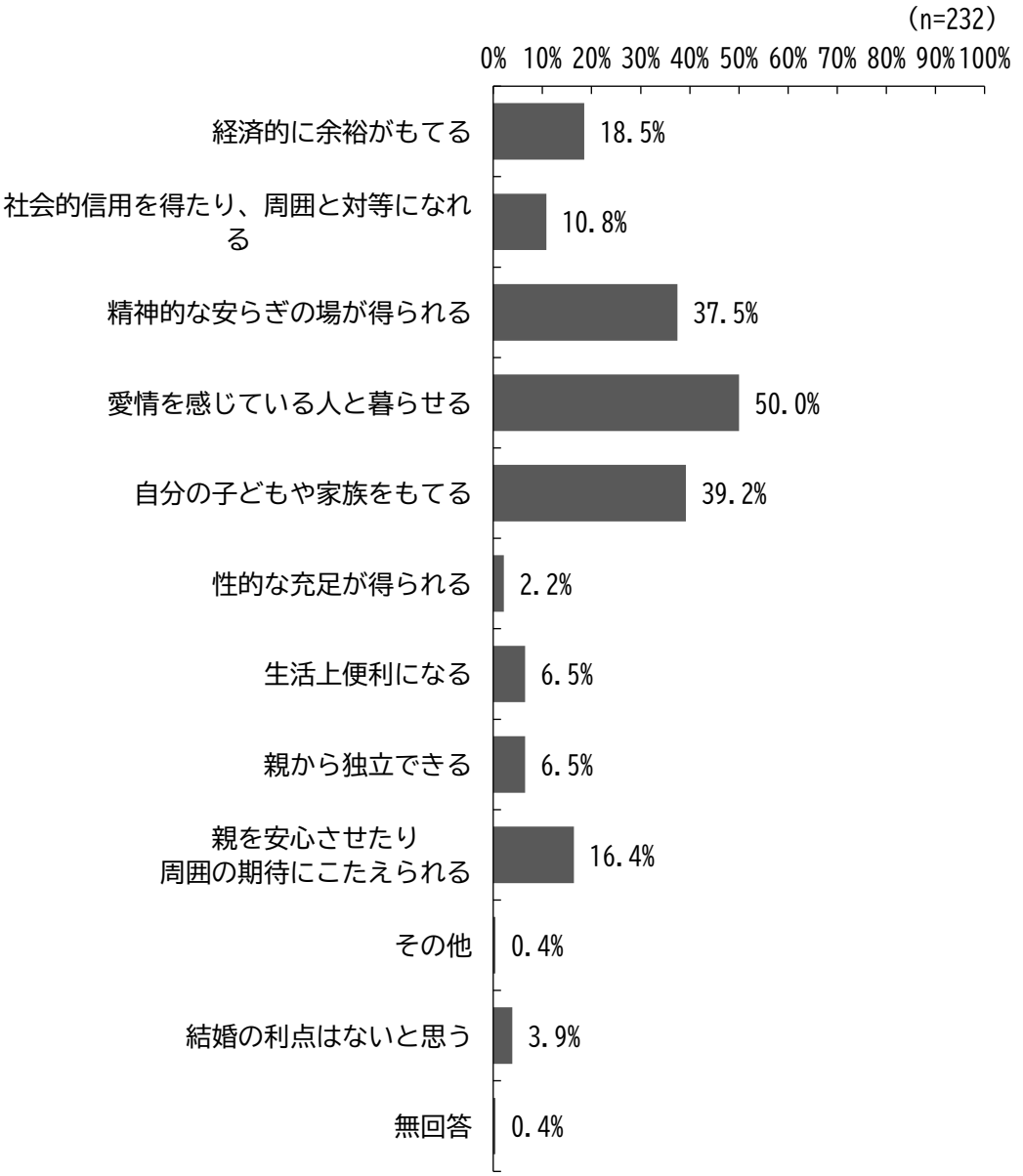
「どちらかといえば感じる(40.9%)」、「非常に感じる(34.9%)」の割合が高くなっています。



③ 結婚の利点

問17　あなたは、結婚の利点をどのようにお考えですか。(主なこと2つまでに○)

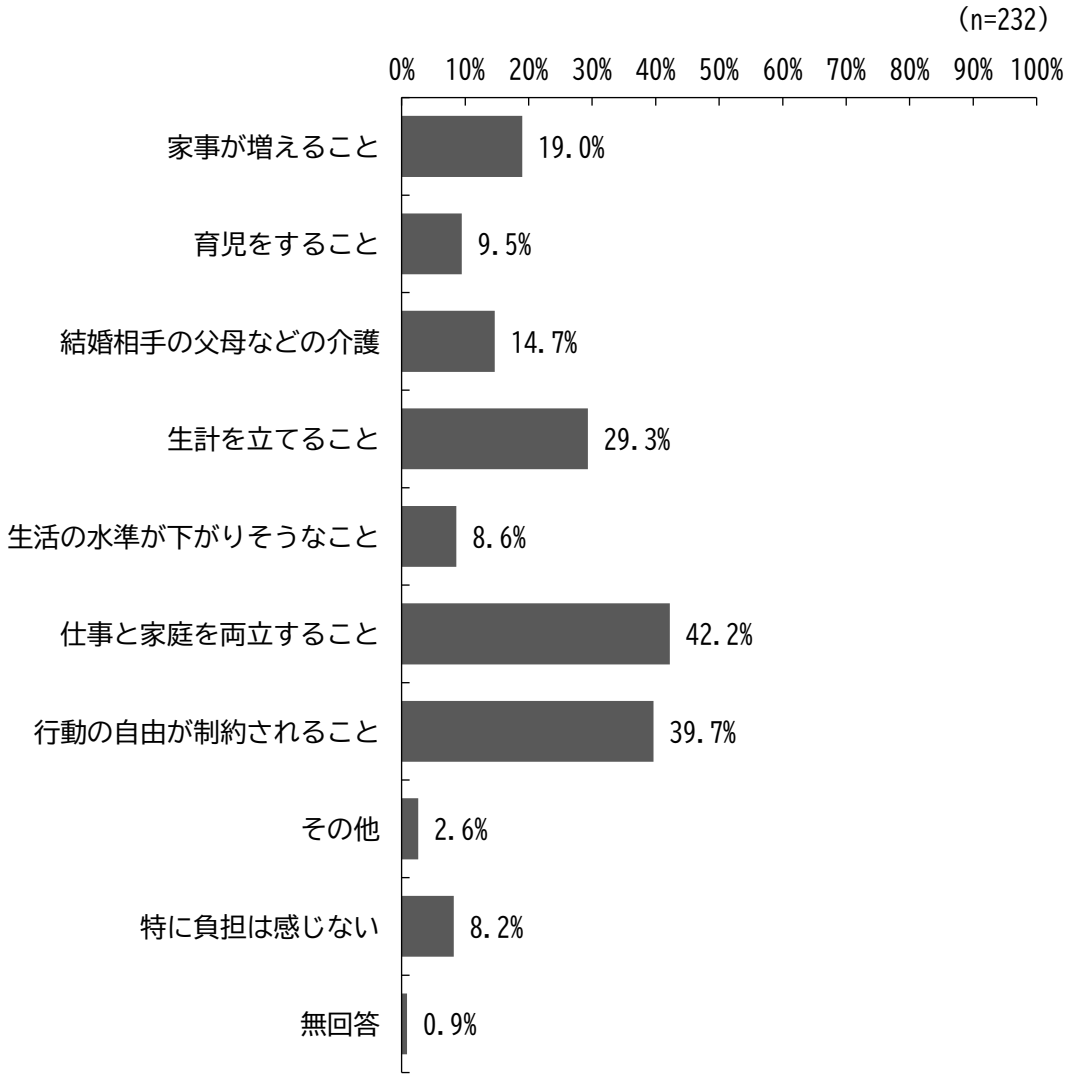
「愛情を感じている人と暮らせる」の割合が最も高く 50.0%となっています。次いで、「自分の子どもや家族をもてる(39.2%)」、「精神的な安らぎの場が得られる(37.5%)」となっています。



④ 結婚への負担感

問18　あなたが、結婚を負担に感じるのは、どのようなことですか。(主なこと2つまでに○)

「仕事と家庭を両立すること(42.2%)」、「行動の自由が制約されること(39.7%)」、「生計を立てること(29.3%)」の順に割合が高くなっています。

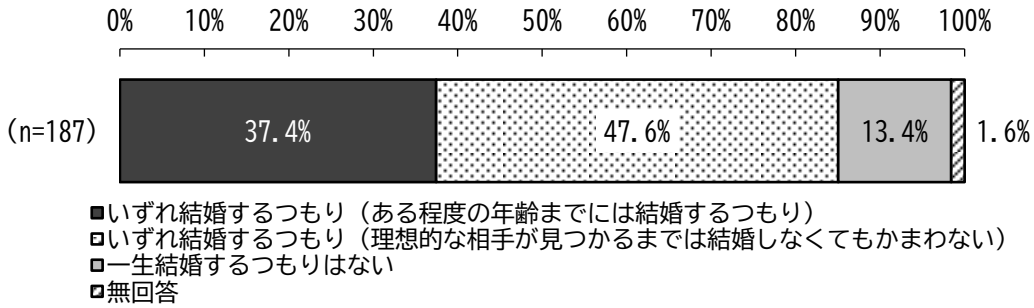


⑤ 結婚についての考え方

※問15で「1　結婚していない」とお答えの方にお尋ねします。 問19　あなたは、結婚について、どのようにお考えですか。(1つに○)

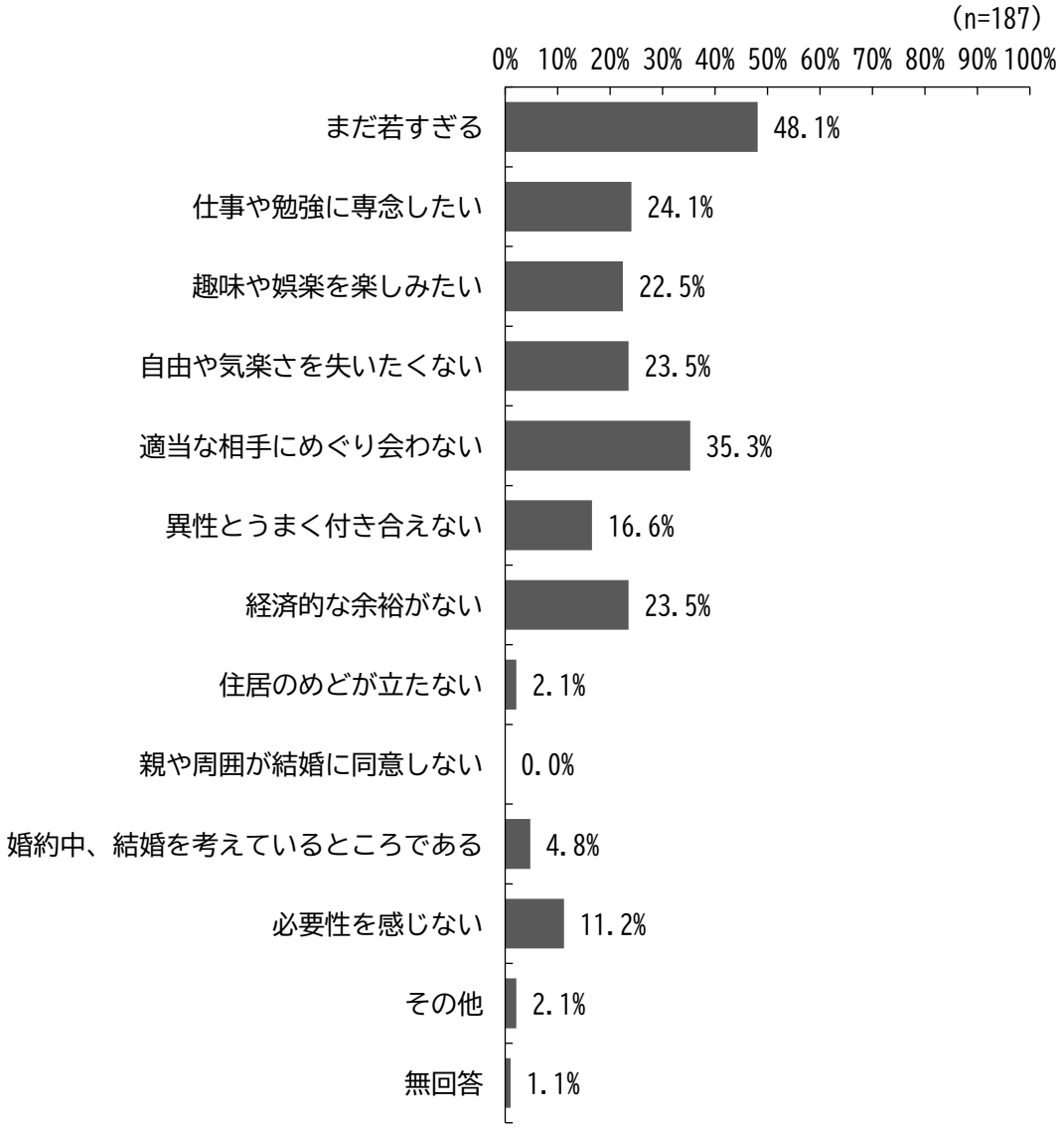
対象：結婚していない人

「いずれ結婚するつもり(理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない)」の割合が最も高く 47.6%で。次いで、「いずれ結婚するつもり(ある程度の年齢までには結婚するつもり)(37.4%)」、「一生結婚するつもりはない(13.4%)」となっています。



⑥ 結婚していない理由

問20　あなたは、どのような理由で結婚していませんか。(3つまでに○)

対象：結婚していない人

「まだ若すぎる」の割合が最も高く 48.1%となっています。次いで、「適当な相手にめぐり会わない(35.3%)」となっています。